

長野自動車道
一本松トンネル(上り線)北補強工事

交 付 図 書 正 誤 表

東日本高速道路株式会社 関東支社

長野工事事務所

対象 誤	金抜設計書 B-3項 項目名 交通保安要員 交通監視員B3							
	B- 3 頁							
	単 価 表							
	番号	項目番号	項 目	数量	単位	単 価	金 額	摘 要
	25	19 - (1)	交通規制工 車線規制 Ⅲ×1×0 (撤去・保守)	4	回			見積対象
	26	19 - (1)	交通規制工 車線規制 Ⅲ×1×0 (保守) D 1	171	回			見積対象
	27	19 - (1)	交通規制工 車線規制 Ⅲ×1×0 (保守) D 2	175	回			見積対象
	28	19 - (1)	交通規制工 車線規制 Ⅲ×1×0 (保守) N	171	回			見積対象
	29	19 - (2)	交通保安要員 交通監視員A 2 (夜間)	133	人・日			
	30	19 - (2)	交通保安要員 交通監視員B 2	133	人・日			
31	19 - (2)	交通保安要員 交通監視員B 2 (夜間)	133	人・日				
32	19 - (2)	交通保安要員 交通監視員B 3	133	人・日				
33	19 - (2)	交通保安要員 交通監視員E 2 (夜間)	281	人・日				
34	19 - (2)	交通保安要員 交通監視員E 3	281	人・日				
35	19 - (2)	交通保安要員 交通監視員G 2 (夜間)	281	人・日				
36	19 - (2)	交通保安要員 交通監視員G 3	281	人・日				
頁								
32 19-(2) 交通保安要員 交通監視員B3 133 人・日								
正	B- 3 頁							
	単 価 表							
	番号	項目番号	項 目	数量	単位	単 価	金 額	摘 要
	25	19 - (1)	交通規制工 車線規制 Ⅲ×1×0 (撤去・保守)	4	回			見積対象
	26	19 - (1)	交通規制工 車線規制 Ⅲ×1×0 (保守) D 1	171	回			見積対象
	27	19 - (1)	交通規制工 車線規制 Ⅲ×1×0 (保守) D 2	175	回			見積対象
	28	19 - (1)	交通規制工 車線規制 Ⅲ×1×0 (保守) N	171	回			見積対象
	29	19 - (2)	交通保安要員 交通監視員A 2 (夜間)	133	人・日			
	30	19 - (2)	交通保安要員 交通監視員B 2	133	人・日			
	31	19 - (2)	交通保安要員 交通監視員B 2 (夜間)	133	人・日			
32	19 - (2)	交通保安要員 交通監視員E 2 (夜間)	281	人・日				
33	19 - (2)	交通保安要員 交通監視員E 3	281	人・日				
34	19 - (2)	交通保安要員 交通監視員G 2 (夜間)	281	人・日				
35	19 - (2)	交通保安要員 交通監視員G 3	281	人・日				
36	19 - (2)	交通保安要員 交通誘導警備員B 2	65	人・日				
頁								
削除								
備考	金抜設計書 B-3頁 項目名 交通保安要員 交通監視員B3 記載訂正							

対象 誤	<div>特記仕様書 P 1 9 1 9－1（1）建設副産物の活用等</div> <div><div>19. 再生資源及び建設副産物に関する事項</div><div>19－1 建設副産物の活用等</div><div>(1) 共通仕様書1－28「建設副産物」の規定に基づき指定する建設副産物の取扱いは、 下表のとおりとする。</div><table><thead><tr><th>建設副産物の種類</th><th>発 生 場 所</th><th>数 量</th><th>活用方法等</th></tr></thead><tbody><tr><td>コンクリート塊</td><td>路盤排水工の撤去（路盤排水管） 既設構造物の取壊し （円形水路・集水ます・覆工切欠き部・ 監視員通路・ハンドホール等） 既設舗装の取壊し（コンクリート舗装版）</td><td>約 1,600m³</td><td>破砕後、再生 砕石などとし て基層材に利 用</td></tr><tr><td>アスファルト・ コンクリート塊</td><td>簡易舗装の取壊し（アスファルト舗装版）</td><td>約 780m³</td><td>再資源化施設</td></tr><tr><td>建設混合廃棄物 陶磁器くず</td><td>既設トンネル内装板の撤去（内装撤去工） 既設トンネル施工の撤去 （トンネル部多孔陶管）</td><td>約 60m³</td><td>最終処分</td></tr><tr><td>金属くず</td><td>目隠しフェンス工の撤去 脱輪防止工の撤去 トンネル部防災管工（受方式支持金具A）</td><td>約6.0 t</td><td>再生資源化施 設</td></tr><tr><td>建設発生土</td><td>インバート掘削土の処理 路盤材等の撤去</td><td>約 8,000m³</td><td>自工区外盛土 場（蓬平地区 盛土場）</td></tr><tr><td>廃プラスチック類</td><td>既設トンネル施工の撤去 （光ケーブル・接続材等）</td><td>約0.3 t</td><td>再資源化施設</td></tr></tbody></table><div>(2) 再資源化（最終処分）をする施設の名称及び所在地</div><table><thead><tr><th>特定建設資材 廃棄物の種類</th><th>施設の名称</th><th>所 在 地</th><th>受 入 条 件</th></tr></thead><tbody><tr><td>コンクリート塊</td><td>中間処理施設 中部興業(株)</td><td>長野県千曲市大 字八幡6243</td><td>定休日：日曜日・祝日・第2・4土曜日 受入時間：8：00～17：00 廃材制限：50×50×50(cm)以下</td></tr><tr><td>アスファルト・ コンクリート塊</td><td>中間処理施設 中部興業(株)</td><td>長野県千曲市大 字八幡6243</td><td>定休日：日曜日・祝日・第2・4土曜日 受入時間：8：00～17：00 廃材制限：50×50×50(cm)以下</td></tr><tr><td>建設混合廃棄物 陶磁器くず</td><td>中間処理施設 米山建材㈱ 更埴リサイクルセンター</td><td>長野県千曲市大 字屋代字代官河 原3461-1</td><td>定休日：日曜日・第2・4土曜日・祝日 受入時間：8：00～17：30 廃材制限：－</td></tr><tr><td>金属くず</td><td>中間処理施設 直富商事㈱</td><td>長野県長野市大 字大豆島3397番 地6</td><td>定休日：日曜日・祝日 受入時間：8：00～17：00 土曜日のみ：8：00～16：00 廃材制限：アルミ製不可</td></tr></tbody></table></div> <div>既設トンネル施工の撤去 （光ケーブル・接続材等）</div> <div>約0.3t</div>	建設副産物の種類	発 生 場 所	数 量	活用方法等	コンクリート塊	路盤排水工の撤去（路盤排水管） 既設構造物の取壊し （円形水路・集水ます・覆工切欠き部・ 監視員通路・ハンドホール等） 既設舗装の取壊し（コンクリート舗装版）	約 1,600m ³	破砕後、再生 砕石などとし て基層材に利 用	アスファルト・ コンクリート塊	簡易舗装の取壊し（アスファルト舗装版）	約 780m ³	再資源化施設	建設混合廃棄物 陶磁器くず	既設トンネル内装板の撤去（内装撤去工） 既設トンネル施工の撤去 （トンネル部多孔陶管）	約 60m ³	最終処分	金属くず	目隠しフェンス工の撤去 脱輪防止工の撤去 トンネル部防災管工（受方式支持金具A）	約6.0 t	再生資源化施 設	建設発生土	インバート掘削土の処理 路盤材等の撤去	約 8,000m ³	自工区外盛土 場（蓬平地区 盛土場）	廃プラスチック類	既設トンネル施工の撤去 （光ケーブル・接続材等）	約0.3 t	再資源化施設	特定建設資材 廃棄物の種類	施設の名称	所 在 地	受 入 条 件	コンクリート塊	中間処理施設 中部興業(株)	長野県千曲市大 字八幡6243	定休日：日曜日・祝日・第2・4土曜日 受入時間：8：00～17：00 廃材制限：50×50×50(cm)以下	アスファルト・ コンクリート塊	中間処理施設 中部興業(株)	長野県千曲市大 字八幡6243	定休日：日曜日・祝日・第2・4土曜日 受入時間：8：00～17：00 廃材制限：50×50×50(cm)以下	建設混合廃棄物 陶磁器くず	中間処理施設 米山建材㈱ 更埴リサイクルセンター	長野県千曲市大 字屋代字代官河 原3461-1	定休日：日曜日・第2・4土曜日・祝日 受入時間：8：00～17：30 廃材制限：－	金属くず	中間処理施設 直富商事㈱	長野県長野市大 字大豆島3397番 地6	定休日：日曜日・祝日 受入時間：8：00～17：00 土曜日のみ：8：00～16：00 廃材制限：アルミ製不可
建設副産物の種類	発 生 場 所	数 量	活用方法等																																														
コンクリート塊	路盤排水工の撤去（路盤排水管） 既設構造物の取壊し （円形水路・集水ます・覆工切欠き部・ 監視員通路・ハンドホール等） 既設舗装の取壊し（コンクリート舗装版）	約 1,600m ³	破砕後、再生 砕石などとし て基層材に利 用																																														
アスファルト・ コンクリート塊	簡易舗装の取壊し（アスファルト舗装版）	約 780m ³	再資源化施設																																														
建設混合廃棄物 陶磁器くず	既設トンネル内装板の撤去（内装撤去工） 既設トンネル施工の撤去 （トンネル部多孔陶管）	約 60m ³	最終処分																																														
金属くず	目隠しフェンス工の撤去 脱輪防止工の撤去 トンネル部防災管工（受方式支持金具A）	約6.0 t	再生資源化施 設																																														
建設発生土	インバート掘削土の処理 路盤材等の撤去	約 8,000m ³	自工区外盛土 場（蓬平地区 盛土場）																																														
廃プラスチック類	既設トンネル施工の撤去 （光ケーブル・接続材等）	約0.3 t	再資源化施設																																														
特定建設資材 廃棄物の種類	施設の名称	所 在 地	受 入 条 件																																														
コンクリート塊	中間処理施設 中部興業(株)	長野県千曲市大 字八幡6243	定休日：日曜日・祝日・第2・4土曜日 受入時間：8：00～17：00 廃材制限：50×50×50(cm)以下																																														
アスファルト・ コンクリート塊	中間処理施設 中部興業(株)	長野県千曲市大 字八幡6243	定休日：日曜日・祝日・第2・4土曜日 受入時間：8：00～17：00 廃材制限：50×50×50(cm)以下																																														
建設混合廃棄物 陶磁器くず	中間処理施設 米山建材㈱ 更埴リサイクルセンター	長野県千曲市大 字屋代字代官河 原3461-1	定休日：日曜日・第2・4土曜日・祝日 受入時間：8：00～17：30 廃材制限：－																																														
金属くず	中間処理施設 直富商事㈱	長野県長野市大 字大豆島3397番 地6	定休日：日曜日・祝日 受入時間：8：00～17：00 土曜日のみ：8：00～16：00 廃材制限：アルミ製不可																																														
正	<div>19. 再生資源及び建設副産物に関する事項</div> <div>19－1 建設副産物の活用等</div> <div>(1) 共通仕様書1－28「建設副産物」の規定に基づき指定する建設副産物の取扱い、 下表のとおりとする。</div> <table><thead><tr><th>建設副産物の種類</th><th>発 生 場 所</th><th>数 量</th><th>活用方法等</th></tr></thead><tbody><tr><td>コンクリート塊</td><td>路盤排水工の撤去（路盤排水管） 既設構造物の取壊し （円形水路・集水ます・覆工切欠き部・ 監視員通路・ハンドホール等） 既設舗装の取壊し（コンクリート舗装版）</td><td>約 1,600m³</td><td>破砕後、再生 砕石などとし て基層材に利 用</td></tr><tr><td>アスファルト・</td><td>簡易舗装の取壊し（アスファルト舗装版）</td><td>約 780m³</td><td>再資源化施設</td></tr><tr><td></td><td>既設トンネル内装板の撤去（内装撤去工） 既設トンネル施工の撤去 （トンネル部多孔陶管）</td><td>約 60m³</td><td>最終処分</td></tr><tr><td>金属くず</td><td>目隠しフェンス工の撤去 脱輪防止工の撤去 トンネル部防災管工（受方式支持金具A）</td><td>約6.0 t</td><td>再生資源化施 設</td></tr><tr><td>建設発生土</td><td>インバート掘削土の処理 路盤材等の撤去</td><td>約 8,000m³</td><td>自工区外盛土 場（蓬平地区 盛土場）</td></tr><tr><td>廃プラスチック類</td><td>既設トンネル施工の撤去 （光ケーブル・接続材等） 仮設円形水路の撤去（高密度ポリエチレン管）</td><td>約8.3 t</td><td>再資源化施設</td></tr></tbody></table> <div>(2) 再資源化（最終処分）をする施設の名称及び所在地</div> <table><thead><tr><th>特定建設資材 廃棄物の種類</th><th>施設の名称</th><th>所 在 地</th><th>受 入 条 件</th></tr></thead><tbody><tr><td>コンクリート塊</td><td>中間処理施設 中部興業(株)</td><td>長野県千曲市大 字八幡6243</td><td>定休日：日曜日・祝日・第2・4土曜日 受入時間：8：00～17：00 廃材制限：50×50×50(cm)以下</td></tr><tr><td>アスファルト・ コンクリート塊</td><td>中間処理施設 中部興業(株)</td><td>長野県千曲市大 字八幡6243</td><td>定休日：日曜日・祝日・第2・4土曜日 受入時間：8：00～17：00 廃材制限：50×50×50(cm)以下</td></tr><tr><td>建設混合廃棄物 陶磁器くず</td><td>中間処理施設 米山建材㈱ 更埴リサイクルセンター</td><td>長野県千曲市大 字屋代字代官河 原3461-1</td><td>定休日：日曜日・第2・4土曜日・祝日 受入時間：8：00～17：30 廃材制限：－</td></tr><tr><td>金属くず</td><td>中間処理施設 直富商事㈱</td><td>長野県長野市大 字大豆島3397番 地6</td><td>定休日：日曜日・祝日 受入時間：8：00～17：00 土曜日のみ：8：00～16：00 廃材制限：アルミ製不可</td></tr></tbody></table>	建設副産物の種類	発 生 場 所	数 量	活用方法等	コンクリート塊	路盤排水工の撤去（路盤排水管） 既設構造物の取壊し （円形水路・集水ます・覆工切欠き部・ 監視員通路・ハンドホール等） 既設舗装の取壊し（コンクリート舗装版）	約 1,600m ³	破砕後、再生 砕石などとし て基層材に利 用	アスファルト・	簡易舗装の取壊し（アスファルト舗装版）	約 780m ³	再資源化施設		既設トンネル内装板の撤去（内装撤去工） 既設トンネル施工の撤去 （トンネル部多孔陶管）	約 60m ³	最終処分	金属くず	目隠しフェンス工の撤去 脱輪防止工の撤去 トンネル部防災管工（受方式支持金具A）	約6.0 t	再生資源化施 設	建設発生土	インバート掘削土の処理 路盤材等の撤去	約 8,000m ³	自工区外盛土 場（蓬平地区 盛土場）	廃プラスチック類	既設トンネル施工の撤去 （光ケーブル・接続材等） 仮設円形水路の撤去（高密度ポリエチレン管）	約8.3 t	再資源化施設	特定建設資材 廃棄物の種類	施設の名称	所 在 地	受 入 条 件	コンクリート塊	中間処理施設 中部興業(株)	長野県千曲市大 字八幡6243	定休日：日曜日・祝日・第2・4土曜日 受入時間：8：00～17：00 廃材制限：50×50×50(cm)以下	アスファルト・ コンクリート塊	中間処理施設 中部興業(株)	長野県千曲市大 字八幡6243	定休日：日曜日・祝日・第2・4土曜日 受入時間：8：00～17：00 廃材制限：50×50×50(cm)以下	建設混合廃棄物 陶磁器くず	中間処理施設 米山建材㈱ 更埴リサイクルセンター	長野県千曲市大 字屋代字代官河 原3461-1	定休日：日曜日・第2・4土曜日・祝日 受入時間：8：00～17：30 廃材制限：－	金属くず	中間処理施設 直富商事㈱	長野県長野市大 字大豆島3397番 地6	定休日：日曜日・祝日 受入時間：8：00～17：00 土曜日のみ：8：00～16：00 廃材制限：アルミ製不可
建設副産物の種類	発 生 場 所	数 量	活用方法等																																														
コンクリート塊	路盤排水工の撤去（路盤排水管） 既設構造物の取壊し （円形水路・集水ます・覆工切欠き部・ 監視員通路・ハンドホール等） 既設舗装の取壊し（コンクリート舗装版）	約 1,600m ³	破砕後、再生 砕石などとし て基層材に利 用																																														
アスファルト・	簡易舗装の取壊し（アスファルト舗装版）	約 780m ³	再資源化施設																																														
	既設トンネル内装板の撤去（内装撤去工） 既設トンネル施工の撤去 （トンネル部多孔陶管）	約 60m ³	最終処分																																														
金属くず	目隠しフェンス工の撤去 脱輪防止工の撤去 トンネル部防災管工（受方式支持金具A）	約6.0 t	再生資源化施 設																																														
建設発生土	インバート掘削土の処理 路盤材等の撤去	約 8,000m ³	自工区外盛土 場（蓬平地区 盛土場）																																														
廃プラスチック類	既設トンネル施工の撤去 （光ケーブル・接続材等） 仮設円形水路の撤去（高密度ポリエチレン管）	約8.3 t	再資源化施設																																														
特定建設資材 廃棄物の種類	施設の名称	所 在 地	受 入 条 件																																														
コンクリート塊	中間処理施設 中部興業(株)	長野県千曲市大 字八幡6243	定休日：日曜日・祝日・第2・4土曜日 受入時間：8：00～17：00 廃材制限：50×50×50(cm)以下																																														
アスファルト・ コンクリート塊	中間処理施設 中部興業(株)	長野県千曲市大 字八幡6243	定休日：日曜日・祝日・第2・4土曜日 受入時間：8：00～17：00 廃材制限：50×50×50(cm)以下																																														
建設混合廃棄物 陶磁器くず	中間処理施設 米山建材㈱ 更埴リサイクルセンター	長野県千曲市大 字屋代字代官河 原3461-1	定休日：日曜日・第2・4土曜日・祝日 受入時間：8：00～17：30 廃材制限：－																																														
金属くず	中間処理施設 直富商事㈱	長野県長野市大 字大豆島3397番 地6	定休日：日曜日・祝日 受入時間：8：00～17：00 土曜日のみ：8：00～16：00 廃材制限：アルミ製不可																																														

既設トンネル施工の撤去
（光ケーブル・接続材等）
仮設円形水路の撤去（高密度ポリエチレン管）

約8.3t

対象 誤	<div>特記仕様書 P 3 5 2 6 - 3 - 5 【5】土留工 2) 種 別</div> <div><table><tr><th>項 目</th><th>区 分 内 容</th></tr><tr><td>B</td><td>1) ダウンザホールハンマー工法によるもので、クローラー式杭打機（リ グレス型）による削孔、親杭の建込、モルタル及び砂の充填 2) 土留工箇所における削孔土の積込・運搬 【昼間作業】：本特記仕様書 6 - 1 に示す自工区外盛土場までの運搬 【夜間作業】：本特記仕様書 5 - 1 ①に示す土砂仮置場までの運搬、仮 置き 3) 本特記仕様書 5 - 1 ①に示す土砂仮置場での残土の積込み、本特記仕 様書 6 - 1 に示す自工区外盛土場までの運搬</td></tr><tr><td>土留工 横矢板設置工</td><td>3, 4, 5 区間の土留工（横矢板：鉄矢木） 1) 横矢板（鉄矢木）の設置</td></tr><tr><td>土留工 横矢板撤去工</td><td>3, 4, 5 区間の土留工（横矢板：鉄矢木） 1) インバート接合部における横矢板（鉄矢木）の一部切断・撤去 2) 撤去した横矢板（鉄矢木）の積込み、本特記仕様書 1 9 に記載する箇 所までの運搬、処分とする。</td></tr></table><div>3) 材 料 (1) 土留工 A、B に使用する親杭は、仮設防護柵支柱部の脱着が可能な頭部構造のも ので、H 形鋼（SS400）を主材とする加工品で、主材料（H 形鋼）は中古材料で全損 とする。土留板は、鉄矢木 15 型を使用し新品材料で全損とする。 (2) 土留工 A、B に使用する中詰材は、モルタル（1：3）と砂とし、締固めが容易な 材料（購入材）とする。</div><div>【6】インバート盛土工 1) 定 義 インバート盛土工とは、インバート完成後に施工する路床の施工を行うことをいう。 2) 種 別 インバート盛土工の種別は、次のとおりとする。<table><tr><th>項 目</th><th>区 分 内 容</th></tr><tr><td>インバート盛土工 盛土工 A</td><td>インバート施工完成後、購入材により敷均し、締固めを行う。</td></tr></table><div>3) 材 料 インバート盛土工 A の材料は、共通仕様書 1 2 - 1 0 - 2 「材料」によらず、次のとおり とする。使用する材料は、JIS A 5001（道路用碎石）クラッシャーラン C-4 0 に適合する 購入材によるものとし「土工施工管理要領」の規定に適合するものとする。また、共通仕様 書に示す「インバート埋戻し工」は、「インバート盛土工」と読み替えるものとする。</div></div><div>3 5</div></div>	項 目	区 分 内 容	B	1) ダウンザホールハンマー工法によるもので、クローラー式杭打機（リ グレス型）による削孔、親杭の建込、モルタル及び砂の充填 2) 土留工箇所における削孔土の積込・運搬 【昼間作業】：本特記仕様書 6 - 1 に示す自工区外盛土場までの運搬 【夜間作業】：本特記仕様書 5 - 1 ①に示す土砂仮置場までの運搬、仮 置き 3) 本特記仕様書 5 - 1 ①に示す土砂仮置場での残土の積込み、本特記仕 様書 6 - 1 に示す自工区外盛土場までの運搬	土留工 横矢板設置工	3, 4, 5 区間の土留工（横矢板：鉄矢木） 1) 横矢板（鉄矢木）の設置	土留工 横矢板撤去工	3, 4, 5 区間の土留工（横矢板：鉄矢木） 1) インバート接合部における横矢板（鉄矢木）の一部切断・撤去 2) 撤去した横矢板（鉄矢木）の積込み、本特記仕様書 1 9 に記載する箇 所までの運搬、処分とする。	項 目	区 分 内 容	インバート盛土工 盛土工 A	インバート施工完成後、購入材により敷均し、締固めを行う。
項 目	区 分 内 容												
B	1) ダウンザホールハンマー工法によるもので、クローラー式杭打機（リ グレス型）による削孔、親杭の建込、モルタル及び砂の充填 2) 土留工箇所における削孔土の積込・運搬 【昼間作業】：本特記仕様書 6 - 1 に示す自工区外盛土場までの運搬 【夜間作業】：本特記仕様書 5 - 1 ①に示す土砂仮置場までの運搬、仮 置き 3) 本特記仕様書 5 - 1 ①に示す土砂仮置場での残土の積込み、本特記仕 様書 6 - 1 に示す自工区外盛土場までの運搬												
土留工 横矢板設置工	3, 4, 5 区間の土留工（横矢板：鉄矢木） 1) 横矢板（鉄矢木）の設置												
土留工 横矢板撤去工	3, 4, 5 区間の土留工（横矢板：鉄矢木） 1) インバート接合部における横矢板（鉄矢木）の一部切断・撤去 2) 撤去した横矢板（鉄矢木）の積込み、本特記仕様書 1 9 に記載する箇 所までの運搬、処分とする。												
項 目	区 分 内 容												
インバート盛土工 盛土工 A	インバート施工完成後、購入材により敷均し、締固めを行う。												
正	<div><table><tr><th>項 目</th><th>区 分 内 容</th></tr><tr><td>B</td><td>1) ダウンザホールハンマー工法によるもので、クローラー式杭打機（リ グレス型）による削孔、親杭の建込、モルタル及び砂の充填 2) 土留工箇所における削孔土の積込・運搬 【昼間作業】：本特記仕様書 6 - 1 に示す自工区外盛土場までの運搬 【夜間作業】：本特記仕様書 5 - 1 ①に示す土砂仮置場までの運搬、仮 置き 3) 本特記仕様書 5 - 1 ①に示す土砂仮置場での残土の積込み、本特記仕 様書 6 - 1 に示す自工区外盛土場までの運搬</td></tr><tr><td>土留工 横矢板設置工</td><td>3, 4, 5 区間の土留工（横矢板：鉄矢木） 1) 横矢板（鉄矢木）の設置</td></tr><tr><td>土留工 横矢板撤去工</td><td>3, 4, 5 区間の土留工（横矢板：鉄矢木） 1) インバート接合部における横矢板（鉄矢木）の一部切断・撤去 2) 撤去した横矢板（鉄矢木）の積込み、本特記仕様書 5 - 1 ③に記載す る箇所までの運搬とする。</td></tr></table><div>3) 材 料 (1) 土留工 A、B に使用する親杭は、仮設防護柵支柱部の脱着が可能な頭部構造のも ので、H 形鋼（SS400）を主材とする加工品で、主材料（H 形鋼）は中古材料で全損 とする。土留板は、鉄矢木 15 型を使用し新品材料で全損とする。 (2) 土留工 A、B に使用する中詰材は、モルタル（1：3）と砂とし、締固めが容易な 材料（購入材）とする。</div><div>【6】インバート盛土工 1) 定 義 インバート盛土工とは、インバート完成後に施工する路床の施工を行うことをいう。 2) 種 別 インバート盛土工の種別は、次のとおりとする。<table><tr><th>項 目</th><th>区 分 内 容</th></tr><tr><td>インバート盛土工 盛土工 A</td><td>インバート施工完成後、購入材により敷均し、締固めを行う。</td></tr></table><div>3) 材 料 インバート盛土工 A の材料は、共通仕様書 1 2 - 1 0 - 2 「材料」によらず、次のとおり とする。使用する材料は、JIS A 5001（道路用碎石）クラッシャーラン C-4 0 に適合する 購入材によるものとし「土工施工管理要領」の規定に適合するものとする。また、共通仕様 書に示す「インバート埋戻し工」は、「インバート盛土工」と読み替えるものとする。</div></div><div>3 5</div></div>	項 目	区 分 内 容	B	1) ダウンザホールハンマー工法によるもので、クローラー式杭打機（リ グレス型）による削孔、親杭の建込、モルタル及び砂の充填 2) 土留工箇所における削孔土の積込・運搬 【昼間作業】：本特記仕様書 6 - 1 に示す自工区外盛土場までの運搬 【夜間作業】：本特記仕様書 5 - 1 ①に示す土砂仮置場までの運搬、仮 置き 3) 本特記仕様書 5 - 1 ①に示す土砂仮置場での残土の積込み、本特記仕 様書 6 - 1 に示す自工区外盛土場までの運搬	土留工 横矢板設置工	3, 4, 5 区間の土留工（横矢板：鉄矢木） 1) 横矢板（鉄矢木）の設置	土留工 横矢板撤去工	3, 4, 5 区間の土留工（横矢板：鉄矢木） 1) インバート接合部における横矢板（鉄矢木）の一部切断・撤去 2) 撤去した横矢板（鉄矢木）の積込み、本特記仕様書 5 - 1 ③に記載す る箇所までの運搬とする。	項 目	区 分 内 容	インバート盛土工 盛土工 A	インバート施工完成後、購入材により敷均し、締固めを行う。
項 目	区 分 内 容												
B	1) ダウンザホールハンマー工法によるもので、クローラー式杭打機（リ グレス型）による削孔、親杭の建込、モルタル及び砂の充填 2) 土留工箇所における削孔土の積込・運搬 【昼間作業】：本特記仕様書 6 - 1 に示す自工区外盛土場までの運搬 【夜間作業】：本特記仕様書 5 - 1 ①に示す土砂仮置場までの運搬、仮 置き 3) 本特記仕様書 5 - 1 ①に示す土砂仮置場での残土の積込み、本特記仕 様書 6 - 1 に示す自工区外盛土場までの運搬												
土留工 横矢板設置工	3, 4, 5 区間の土留工（横矢板：鉄矢木） 1) 横矢板（鉄矢木）の設置												
土留工 横矢板撤去工	3, 4, 5 区間の土留工（横矢板：鉄矢木） 1) インバート接合部における横矢板（鉄矢木）の一部切断・撤去 2) 撤去した横矢板（鉄矢木）の積込み、本特記仕様書 5 - 1 ③に記載す る箇所までの運搬とする。												
項 目	区 分 内 容												
インバート盛土工 盛土工 A	インバート施工完成後、購入材により敷均し、締固めを行う。												
備考	<div>特記仕様書 P 3 5 2 6 - 3 - 5 【5】土留工 2) 種別の記載訂正</div>												

対象	特記仕様書 P 5 7 2 6－3－5【2 5】交通保安要員																																																				
誤	<div>2) 交通保安要員の配置場所、配置人数、交代要員は次のとおりとする。</div> <table><tr><th>配 置 場 所</th><th></th><th>交通保安要員の種別</th><th>配置人数</th><th>交替要員</th><th>摘要</th></tr><tr><td>更埴 IC 料金所出口付近 (外ブラ進入路入口) ・夜間配置</td><td>・更埴 I C 外ブラ 工事車両誘導</td><td>交通監視員 A (夜間)</td><td>1 人</td><td>－</td><td>※ 1</td></tr><tr><td>長野自動車道 (上り線) 麻績 IC 出口付近 麻績 IC バス回転場</td><td>・バス回転場 (麻績 I C 出口付近)</td><td>交通監視員 B B (夜間)</td><td>1 人</td><td>－</td><td>※ 1</td></tr><tr><td>長野自動車道 (上り線) 更埴 IC～麻績 IC 間 (62.50KP～60.12KP) ・昼夜連続車線規制 Ⅲ×1×0 (設置・保守) (T) Ⅲ×1×0 (撤去・保守) (T) Ⅲ×1×0 (保守) D 1 (T) Ⅲ×1×0 (保守) D 2 (T) Ⅲ×1×0 (保守) N (T)</td><td>・工事車両出入口</td><td>交通監視員 E E (夜間)</td><td>1 人</td><td>1 人</td><td>※ 2</td></tr><tr><td>長野自動車道 (上り線) 更埴 IC～麻績 IC 間 (62.50KP～60.12KP) ・昼夜連続車線規制 Ⅲ×1×0 (設置・保守) (T) Ⅲ×1×0 (撤去・保守) (T) Ⅲ×1×0 (保守) D 1 (T) Ⅲ×1×0 (保守) D 2 (T) Ⅲ×1×0 (保守) N (T)</td><td>・重機及び工事用車両の誘導</td><td>交通監視員 G G (夜間)</td><td>※ 1 人</td><td>1 人</td><td>※ 2</td></tr><tr><td>松代資材置場</td><td>・資材運搬車両及び一般車両の誘導</td><td>交通誘導警備員 B</td><td>1 人</td><td>－</td><td>※ 3</td></tr></table> <table><tr><th>配 置 場 所</th><th></th><th>交通保安要員の種別</th><th>配置人数</th><th>交替要員</th><th>摘要</th></tr><tr><td rowspan="2">長野自動車道 (上り線) 更埴 J C T`麻績 I C ・通行止め I × 2 (夜) ・ランプ閉鎖 A (夜) ・休憩施設閉鎖 A (夜)</td><td rowspan="2">・更埴 J C T ・更埴 I C A ランプ ・更埴 I C 料金所付近 ・狭捨スマート I C (上下線) 入口 ・狭捨 S A (上り線)</td><td>交通監視員 S (夜)</td><td>8 人</td><td>4 人</td><td>※ 4</td></tr><tr><td>交通誘導警備員 B (夜)</td><td>1 人</td><td>－</td><td>※ 4</td></tr></table> <div>各配置員については、交通規制工に含まず別途検測する。</div> <div>※ 1 資機材車両、建設副産物 (掘削残土含む) 運搬車両の転回あるいは流出時に必要 (更埴外ブラ進入路入口は、夜間のみ)</div> <div>5 7</div> <div>1 人</div> <div>1 人</div> <div>8 人</div>	配 置 場 所		交通保安要員の種別	配置人数	交替要員	摘要	更埴 IC 料金所出口付近 (外ブラ進入路入口) ・夜間配置	・更埴 I C 外ブラ 工事車両誘導	交通監視員 A (夜間)	1 人	－	※ 1	長野自動車道 (上り線) 麻績 IC 出口付近 麻績 IC バス回転場	・バス回転場 (麻績 I C 出口付近)	交通監視員 B B (夜間)	1 人	－	※ 1	長野自動車道 (上り線) 更埴 IC～麻績 IC 間 (62.50KP～60.12KP) ・昼夜連続車線規制 Ⅲ×1×0 (設置・保守) (T) Ⅲ×1×0 (撤去・保守) (T) Ⅲ×1×0 (保守) D 1 (T) Ⅲ×1×0 (保守) D 2 (T) Ⅲ×1×0 (保守) N (T)	・工事車両出入口	交通監視員 E E (夜間)	1 人	1 人	※ 2	長野自動車道 (上り線) 更埴 IC～麻績 IC 間 (62.50KP～60.12KP) ・昼夜連続車線規制 Ⅲ×1×0 (設置・保守) (T) Ⅲ×1×0 (撤去・保守) (T) Ⅲ×1×0 (保守) D 1 (T) Ⅲ×1×0 (保守) D 2 (T) Ⅲ×1×0 (保守) N (T)	・重機及び工事用車両の誘導	交通監視員 G G (夜間)	※ 1 人	1 人	※ 2	松代資材置場	・資材運搬車両及び一般車両の誘導	交通誘導警備員 B	1 人	－	※ 3	配 置 場 所		交通保安要員の種別	配置人数	交替要員	摘要	長野自動車道 (上り線) 更埴 J C T`麻績 I C ・通行止め I × 2 (夜) ・ランプ閉鎖 A (夜) ・休憩施設閉鎖 A (夜)	・更埴 J C T ・更埴 I C A ランプ ・更埴 I C 料金所付近 ・狭捨スマート I C (上下線) 入口 ・狭捨 S A (上り線)	交通監視員 S (夜)	8 人	4 人	※ 4	交通誘導警備員 B (夜)	1 人	－	※ 4
配 置 場 所		交通保安要員の種別	配置人数	交替要員	摘要																																																
更埴 IC 料金所出口付近 (外ブラ進入路入口) ・夜間配置	・更埴 I C 外ブラ 工事車両誘導	交通監視員 A (夜間)	1 人	－	※ 1																																																
長野自動車道 (上り線) 麻績 IC 出口付近 麻績 IC バス回転場	・バス回転場 (麻績 I C 出口付近)	交通監視員 B B (夜間)	1 人	－	※ 1																																																
長野自動車道 (上り線) 更埴 IC～麻績 IC 間 (62.50KP～60.12KP) ・昼夜連続車線規制 Ⅲ×1×0 (設置・保守) (T) Ⅲ×1×0 (撤去・保守) (T) Ⅲ×1×0 (保守) D 1 (T) Ⅲ×1×0 (保守) D 2 (T) Ⅲ×1×0 (保守) N (T)	・工事車両出入口	交通監視員 E E (夜間)	1 人	1 人	※ 2																																																
長野自動車道 (上り線) 更埴 IC～麻績 IC 間 (62.50KP～60.12KP) ・昼夜連続車線規制 Ⅲ×1×0 (設置・保守) (T) Ⅲ×1×0 (撤去・保守) (T) Ⅲ×1×0 (保守) D 1 (T) Ⅲ×1×0 (保守) D 2 (T) Ⅲ×1×0 (保守) N (T)	・重機及び工事用車両の誘導	交通監視員 G G (夜間)	※ 1 人	1 人	※ 2																																																
松代資材置場	・資材運搬車両及び一般車両の誘導	交通誘導警備員 B	1 人	－	※ 3																																																
配 置 場 所		交通保安要員の種別	配置人数	交替要員	摘要																																																
長野自動車道 (上り線) 更埴 J C T`麻績 I C ・通行止め I × 2 (夜) ・ランプ閉鎖 A (夜) ・休憩施設閉鎖 A (夜)	・更埴 J C T ・更埴 I C A ランプ ・更埴 I C 料金所付近 ・狭捨スマート I C (上下線) 入口 ・狭捨 S A (上り線)	交通監視員 S (夜)	8 人	4 人	※ 4																																																
		交通誘導警備員 B (夜)	1 人	－	※ 4																																																
正	<div>2) 交通保安要員の配置場所、配置人数、交代要員は次のとおりとする。</div> <table><tr><th>配 置 場 所</th><th></th><th>交通保安要員の種別</th><th>配置人数</th><th>交替要員</th><th>摘要</th></tr><tr><td>更埴 IC 料金所出口付近 (外ブラ進入路入口) ・夜間配置</td><td>・更埴 I C 外ブラ 工事車両誘導</td><td>交通監視員 A (夜間)</td><td>1 人</td><td>－</td><td>※ 1</td></tr><tr><td>長野自動車道 (上り線) 麻績 IC 出口付近 麻績 IC バス回転場</td><td>・バス回転場 (麻績 I C 出口付近)</td><td>交通監視員 B B (夜間)</td><td>1 人</td><td>－</td><td>※ 1</td></tr><tr><td>長野自動車道 (上り線) 更埴 IC～麻績 IC 間 (62.50KP～60.12KP) ・昼夜連続車線規制 Ⅲ×1×0 (設置・保守) (T) Ⅲ×1×0 (撤去・保守) (T) Ⅲ×1×0 (保守) D 1 (T) Ⅲ×1×0 (保守) D 2 (T) Ⅲ×1×0 (保守) N (T)</td><td>・工事車両出入口</td><td>交通監視員 E E (夜間)</td><td>1 人</td><td>－</td><td>※ 2</td></tr><tr><td>長野自動車道 (上り線) 更埴 IC～麻績 IC 間 (62.50KP～60.12KP) ・昼夜連続車線規制 Ⅲ×1×0 (設置・保守) (T) Ⅲ×1×0 (撤去・保守) (T) Ⅲ×1×0 (保守) D 1 (T) Ⅲ×1×0 (保守) D 2 (T) Ⅲ×1×0 (保守) N (T)</td><td>・重機及び工事用車両の誘導</td><td>交通監視員 G G (夜間)</td><td>※ 1 人</td><td>－</td><td>※ 2</td></tr><tr><td>松代資材置場</td><td>・資材運搬車両及び一般車両の誘導</td><td>交通誘導警備員 B</td><td>1 人</td><td>－</td><td>※ 3</td></tr></table> <table><tr><th>配 置 場 所</th><th></th><th>交通保安要員の種別</th><th>配置人数</th><th>交替要員</th><th>摘要</th></tr><tr><td rowspan="2">長野自動車道 (上り線) 更埴 J C T`麻績 I C ・通行止め I × 2 (夜) ・ランプ閉鎖 A (夜) ・休憩施設閉鎖 A (夜)</td><td rowspan="2">・更埴 J C T ・更埴 I C A ランプ ・更埴 I C 料金所付近 ・狭捨スマート I C (上下線) 入口 ・狭捨 S A (上り線)</td><td>交通監視員 S (夜)</td><td>9 人</td><td>4 人</td><td>※ 4</td></tr><tr><td>交通誘導警備員 B (夜)</td><td>1 人</td><td>－</td><td>※ 4</td></tr></table> <div>各配置員については、交通規制工に含まず別途検測する。</div> <div>※ 1 資機材車両、建設副産物 (掘削残土含む) 運搬車両の転回あるいは流出時に必要 (更埴外ブラ進入路入口は、夜間のみ)</div> <div>5 7</div> <div>削除</div> <div>削除</div> <div>9 人</div>	配 置 場 所		交通保安要員の種別	配置人数	交替要員	摘要	更埴 IC 料金所出口付近 (外ブラ進入路入口) ・夜間配置	・更埴 I C 外ブラ 工事車両誘導	交通監視員 A (夜間)	1 人	－	※ 1	長野自動車道 (上り線) 麻績 IC 出口付近 麻績 IC バス回転場	・バス回転場 (麻績 I C 出口付近)	交通監視員 B B (夜間)	1 人	－	※ 1	長野自動車道 (上り線) 更埴 IC～麻績 IC 間 (62.50KP～60.12KP) ・昼夜連続車線規制 Ⅲ×1×0 (設置・保守) (T) Ⅲ×1×0 (撤去・保守) (T) Ⅲ×1×0 (保守) D 1 (T) Ⅲ×1×0 (保守) D 2 (T) Ⅲ×1×0 (保守) N (T)	・工事車両出入口	交通監視員 E E (夜間)	1 人	－	※ 2	長野自動車道 (上り線) 更埴 IC～麻績 IC 間 (62.50KP～60.12KP) ・昼夜連続車線規制 Ⅲ×1×0 (設置・保守) (T) Ⅲ×1×0 (撤去・保守) (T) Ⅲ×1×0 (保守) D 1 (T) Ⅲ×1×0 (保守) D 2 (T) Ⅲ×1×0 (保守) N (T)	・重機及び工事用車両の誘導	交通監視員 G G (夜間)	※ 1 人	－	※ 2	松代資材置場	・資材運搬車両及び一般車両の誘導	交通誘導警備員 B	1 人	－	※ 3	配 置 場 所		交通保安要員の種別	配置人数	交替要員	摘要	長野自動車道 (上り線) 更埴 J C T`麻績 I C ・通行止め I × 2 (夜) ・ランプ閉鎖 A (夜) ・休憩施設閉鎖 A (夜)	・更埴 J C T ・更埴 I C A ランプ ・更埴 I C 料金所付近 ・狭捨スマート I C (上下線) 入口 ・狭捨 S A (上り線)	交通監視員 S (夜)	9 人	4 人	※ 4	交通誘導警備員 B (夜)	1 人	－	※ 4
配 置 場 所		交通保安要員の種別	配置人数	交替要員	摘要																																																
更埴 IC 料金所出口付近 (外ブラ進入路入口) ・夜間配置	・更埴 I C 外ブラ 工事車両誘導	交通監視員 A (夜間)	1 人	－	※ 1																																																
長野自動車道 (上り線) 麻績 IC 出口付近 麻績 IC バス回転場	・バス回転場 (麻績 I C 出口付近)	交通監視員 B B (夜間)	1 人	－	※ 1																																																
長野自動車道 (上り線) 更埴 IC～麻績 IC 間 (62.50KP～60.12KP) ・昼夜連続車線規制 Ⅲ×1×0 (設置・保守) (T) Ⅲ×1×0 (撤去・保守) (T) Ⅲ×1×0 (保守) D 1 (T) Ⅲ×1×0 (保守) D 2 (T) Ⅲ×1×0 (保守) N (T)	・工事車両出入口	交通監視員 E E (夜間)	1 人	－	※ 2																																																
長野自動車道 (上り線) 更埴 IC～麻績 IC 間 (62.50KP～60.12KP) ・昼夜連続車線規制 Ⅲ×1×0 (設置・保守) (T) Ⅲ×1×0 (撤去・保守) (T) Ⅲ×1×0 (保守) D 1 (T) Ⅲ×1×0 (保守) D 2 (T) Ⅲ×1×0 (保守) N (T)	・重機及び工事用車両の誘導	交通監視員 G G (夜間)	※ 1 人	－	※ 2																																																
松代資材置場	・資材運搬車両及び一般車両の誘導	交通誘導警備員 B	1 人	－	※ 3																																																
配 置 場 所		交通保安要員の種別	配置人数	交替要員	摘要																																																
長野自動車道 (上り線) 更埴 J C T`麻績 I C ・通行止め I × 2 (夜) ・ランプ閉鎖 A (夜) ・休憩施設閉鎖 A (夜)	・更埴 J C T ・更埴 I C A ランプ ・更埴 I C 料金所付近 ・狭捨スマート I C (上下線) 入口 ・狭捨 S A (上り線)	交通監視員 S (夜)	9 人	4 人	※ 4																																																
		交通誘導警備員 B (夜)	1 人	－	※ 4																																																
備考	特記仕様書 P 5 7 2 6－3－5【2 5】交通保安要員 種別及び配置の記載訂正																																																				

対象	特記仕様書 P 7 0 2 6－9－1（1）交通保安要員 種別及び配置																																																
誤	<div>※4 昼夜連続車線規制Ⅲ×1×0）（保守）D 1、昼夜連続車線規制Ⅲ×1×0）（保守）D 2 及び昼夜連続車線規制Ⅲ×1×0）（保守）N の規制時間とは、1 日当たりとして検測する交通規制工のうち、それぞれ昼夜連続車線規制設置期間中の保守時間である。なお、（ ）内の時間は、交通規制内の施工可能時間（休憩時間を含む）を示す。</div> <div>2 6－8－2 支 払 共通仕様書 1 9－3－5 に下記を追加する。</div> <div><div>19－（1）</div><table><tr><th>単価表の項目</th><th>検測の単位</th></tr><tr><td>交通規制工</td><td></td></tr><tr><td>車線規制 Ⅲ×1×0（設置・撤去）</td><td>回</td></tr><tr><td>車線規制 Ⅲ×1×0（設置・保守）</td><td>回</td></tr><tr><td>車線規制 Ⅲ×1×0（撤去・保守）</td><td>回</td></tr><tr><td>車線規制 Ⅲ×1×0（保守）D 1</td><td>回</td></tr><tr><td>車線規制 Ⅲ×1×0（保守）D 2</td><td>回</td></tr><tr><td>車線規制 Ⅲ×1×0（保守）N</td><td>回</td></tr></table><div>2 6－9 交通保安要員 2 6－9－1 種別及び配置 （1）共通仕様書 1 9－4－2 に規定する種別に下記を追加する。</div><table><tr><th>単価表の項目</th><th>配置時間※</th><th>区分内容</th><th>備考</th></tr><tr><td>交通監視員 A 2 （夜間）</td><td>20:00～ (翌)5:00</td><td>夜間配置 資機材車両・廃材運搬車両の進入誘導</td><td></td></tr><tr><td>交通監視員 B 2</td><td>9:00～ 17:00</td><td>昼間配置 資器材運搬車両及び工事関係車両の誘導</td><td></td></tr><tr><td>交通監視員 B 2 （夜間）</td><td>20:00～ (翌)5:00</td><td>夜間配置 資器材運搬車両及び工事関係車両の誘導</td><td></td></tr><tr><td>交通監視員 B 3</td><td>8:00～ 17:00</td><td>昼間配置 麻績 I C バス回転場において資器材搬入車両及び工事関係車両の誘導を行う。</td><td></td></tr><tr><td>交通監視員 E 2 （夜間）</td><td>20:00～ 翌5:00</td><td>夜間配置 資機材車両・土運搬車両後退・流出及び転回時</td><td></td></tr><tr><td>交通監視員 E 3</td><td>8:00～ 17:00</td><td>昼間配置 本線規制出入口で工事関係車両等の誘導を行う。</td><td></td></tr><tr><td>交通監視員 G 2 （夜間）</td><td>20:00～ 翌5:00</td><td>夜間配置 休憩時間等においても交通誘導等が必要</td><td></td></tr></table></div> <div>7 0</div>	単価表の項目	検測の単位	交通規制工		車線規制 Ⅲ×1×0（設置・撤去）	回	車線規制 Ⅲ×1×0（設置・保守）	回	車線規制 Ⅲ×1×0（撤去・保守）	回	車線規制 Ⅲ×1×0（保守）D 1	回	車線規制 Ⅲ×1×0（保守）D 2	回	車線規制 Ⅲ×1×0（保守）N	回	単価表の項目	配置時間※	区分内容	備考	交通監視員 A 2 （夜間）	20:00～ (翌)5:00	夜間配置 資機材車両・廃材運搬車両の進入誘導		交通監視員 B 2	9:00～ 17:00	昼間配置 資器材運搬車両及び工事関係車両の誘導		交通監視員 B 2 （夜間）	20:00～ (翌)5:00	夜間配置 資器材運搬車両及び工事関係車両の誘導		交通監視員 B 3	8:00～ 17:00	昼間配置 麻績 I C バス回転場において資器材搬入車両及び工事関係車両の誘導を行う。		交通監視員 E 2 （夜間）	20:00～ 翌5:00	夜間配置 資機材車両・土運搬車両後退・流出及び転回時		交通監視員 E 3	8:00～ 17:00	昼間配置 本線規制出入口で工事関係車両等の誘導を行う。		交通監視員 G 2 （夜間）	20:00～ 翌5:00	夜間配置 休憩時間等においても交通誘導等が必要	
単価表の項目	検測の単位																																																
交通規制工																																																	
車線規制 Ⅲ×1×0（設置・撤去）	回																																																
車線規制 Ⅲ×1×0（設置・保守）	回																																																
車線規制 Ⅲ×1×0（撤去・保守）	回																																																
車線規制 Ⅲ×1×0（保守）D 1	回																																																
車線規制 Ⅲ×1×0（保守）D 2	回																																																
車線規制 Ⅲ×1×0（保守）N	回																																																
単価表の項目	配置時間※	区分内容	備考																																														
交通監視員 A 2 （夜間）	20:00～ (翌)5:00	夜間配置 資機材車両・廃材運搬車両の進入誘導																																															
交通監視員 B 2	9:00～ 17:00	昼間配置 資器材運搬車両及び工事関係車両の誘導																																															
交通監視員 B 2 （夜間）	20:00～ (翌)5:00	夜間配置 資器材運搬車両及び工事関係車両の誘導																																															
交通監視員 B 3	8:00～ 17:00	昼間配置 麻績 I C バス回転場において資器材搬入車両及び工事関係車両の誘導を行う。																																															
交通監視員 E 2 （夜間）	20:00～ 翌5:00	夜間配置 資機材車両・土運搬車両後退・流出及び転回時																																															
交通監視員 E 3	8:00～ 17:00	昼間配置 本線規制出入口で工事関係車両等の誘導を行う。																																															
交通監視員 G 2 （夜間）	20:00～ 翌5:00	夜間配置 休憩時間等においても交通誘導等が必要																																															
正	<div>※4 昼夜連続車線規制Ⅲ×1×0）（保守）D 1、昼夜連続車線規制Ⅲ×1×0）（保守）D 2 及び昼夜連続車線規制Ⅲ×1×0）（保守）N の規制時間とは、1 日当たりとして検測する交通規制工のうち、それぞれ昼夜連続車線規制設置期間中の保守時間である。なお、（ ）内の時間は、交通規制内の施工可能時間（休憩時間を含む）を示す。</div> <div>2 6 8 2 支 払 共通仕様書 1 9－3－5 に下記を追加する。</div> <div><div>19－（1）</div><table><tr><th>単価表の項目</th><th>検測の単位</th></tr><tr><td>交通規制工</td><td></td></tr><tr><td>車線規制 Ⅲ×1×0（設置・撤去）</td><td>回</td></tr><tr><td>車線規制 Ⅲ×1×0（設置・保守）</td><td>回</td></tr><tr><td>車線規制 Ⅲ×1×0（撤去・保守）</td><td>回</td></tr><tr><td>車線規制 Ⅲ×1×0（保守）D 1</td><td>回</td></tr><tr><td>車線規制 Ⅲ×1×0（保守）D 2</td><td>回</td></tr><tr><td>車線規制 Ⅲ×1×0（保守）N</td><td>回</td></tr></table><div>2 6－9 交通保安要員 2 6－9－1 種別及び配置 （1）共通仕様書 1 9－4－2 に規定する種別に下記を追加する。</div><table><tr><th>単価表の項目</th><th>配置時間※</th><th>区分内容</th><th>備考</th></tr><tr><td>交通監視員 A 2 （夜間）</td><td>20:00～ (翌)5:00</td><td>夜間配置 資機材車両・廃材運搬車両の進入誘導</td><td></td></tr><tr><td>交通監視員 B 2</td><td>9:00～ 17:00</td><td>昼間配置 資器材運搬車両及び工事関係車両の誘導</td><td></td></tr><tr><td>交通監視員 B 2 （夜間）</td><td>20:00～ (翌)5:00</td><td>夜間配置 資器材運搬車両及び工事関係車両の誘導</td><td></td></tr><tr><td>交通監視員 E 2 （夜間）</td><td>20:00～ 翌5:00</td><td>夜間配置 資機材車両・土運搬車両後退・流出及び転回時</td><td></td></tr><tr><td>交通監視員 E 3</td><td>8:00～ 17:00</td><td>昼間配置 本線規制出入口で工事関係車両等の誘導を行う。</td><td></td></tr><tr><td>交通監視員 G 2 （夜間）</td><td>20:00～ 翌5:00</td><td>夜間配置 休憩時間等においても交通誘導等が必要</td><td></td></tr><tr><td>交通監視員 G 3</td><td>8：00～ 17：00</td><td>昼間配置 本線規制内で使用する重機及び工事関係車両等の移動に伴う誘導を行う。</td><td></td></tr></table></div> <div>7 0</div>	単価表の項目	検測の単位	交通規制工		車線規制 Ⅲ×1×0（設置・撤去）	回	車線規制 Ⅲ×1×0（設置・保守）	回	車線規制 Ⅲ×1×0（撤去・保守）	回	車線規制 Ⅲ×1×0（保守）D 1	回	車線規制 Ⅲ×1×0（保守）D 2	回	車線規制 Ⅲ×1×0（保守）N	回	単価表の項目	配置時間※	区分内容	備考	交通監視員 A 2 （夜間）	20:00～ (翌)5:00	夜間配置 資機材車両・廃材運搬車両の進入誘導		交通監視員 B 2	9:00～ 17:00	昼間配置 資器材運搬車両及び工事関係車両の誘導		交通監視員 B 2 （夜間）	20:00～ (翌)5:00	夜間配置 資器材運搬車両及び工事関係車両の誘導		交通監視員 E 2 （夜間）	20:00～ 翌5:00	夜間配置 資機材車両・土運搬車両後退・流出及び転回時		交通監視員 E 3	8:00～ 17:00	昼間配置 本線規制出入口で工事関係車両等の誘導を行う。		交通監視員 G 2 （夜間）	20:00～ 翌5:00	夜間配置 休憩時間等においても交通誘導等が必要		交通監視員 G 3	8：00～ 17：00	昼間配置 本線規制内で使用する重機及び工事関係車両等の移動に伴う誘導を行う。	
単価表の項目	検測の単位																																																
交通規制工																																																	
車線規制 Ⅲ×1×0（設置・撤去）	回																																																
車線規制 Ⅲ×1×0（設置・保守）	回																																																
車線規制 Ⅲ×1×0（撤去・保守）	回																																																
車線規制 Ⅲ×1×0（保守）D 1	回																																																
車線規制 Ⅲ×1×0（保守）D 2	回																																																
車線規制 Ⅲ×1×0（保守）N	回																																																
単価表の項目	配置時間※	区分内容	備考																																														
交通監視員 A 2 （夜間）	20:00～ (翌)5:00	夜間配置 資機材車両・廃材運搬車両の進入誘導																																															
交通監視員 B 2	9:00～ 17:00	昼間配置 資器材運搬車両及び工事関係車両の誘導																																															
交通監視員 B 2 （夜間）	20:00～ (翌)5:00	夜間配置 資器材運搬車両及び工事関係車両の誘導																																															
交通監視員 E 2 （夜間）	20:00～ 翌5:00	夜間配置 資機材車両・土運搬車両後退・流出及び転回時																																															
交通監視員 E 3	8:00～ 17:00	昼間配置 本線規制出入口で工事関係車両等の誘導を行う。																																															
交通監視員 G 2 （夜間）	20:00～ 翌5:00	夜間配置 休憩時間等においても交通誘導等が必要																																															
交通監視員 G 3	8：00～ 17：00	昼間配置 本線規制内で使用する重機及び工事関係車両等の移動に伴う誘導を行う。																																															
備考	特記仕様書 P 7 0 2 6－9－1（1）交通保安要員 種別及び配置 交通監視員 B 3 に関する項目の記載削除																																																

対象	特記仕様書 P 7 1 2 6－9－1 （2）交通安全要員の種別																																																
誤	<table><tr><th>単価表の項目</th><th>配置時間※</th><th>区分内容</th><th>備考</th></tr><tr><td>交通監視員 G 3</td><td>8：00～ 17：00</td><td>昼間配置 本線規制内で使用する重機及び工事関係車両等の移動に伴う誘導を行う。</td><td></td></tr><tr><td>交通誘導警備員 B 2</td><td>8：00～ 17：00</td><td>昼間配置 資機材車両及び工事関係車両の誘導</td><td></td></tr></table> <p>※ 上表の配置時間は、作業時間（休憩時間を含む）とする。</p> <p>なお、受注者の責によらず、交通安全要員の配置時間が大幅に変更となった場合は、これらに要する費用について監督員と受注者との協議し定めるものとする。</p> <p>（2）交通安全要員の配置場所、配置人数、交代要員は次のとおりとする。</p> <table><tr><th colspan="2">配 置 場 所</th><th>交通安全要員の種別</th><th>配置人数</th><th>交替要員</th><th>摘要</th></tr><tr><td>更埴 IC 料金所出口付近 （外プラ進入路入口）</td><td>・更埴 I C 外プラ 工事車両誘導</td><td>交通監視員 A 2（夜間）</td><td>1 人</td><td>－</td><td>※ 1</td></tr><tr><td>長野自動車道（上り線） 麻績 IC 出口付近 バス回転場</td><td>・バス回転場 （麻績 I C 出口付近）</td><td>交通監視員 B 2 B 2（夜間） B 3</td><td>1 人</td><td>－</td><td>※ 1</td></tr><tr><td>長野自動車道（上り線） 更埴 IC～麻績 IC （71.3KP～52.3KP） ・昼夜連続車線規制 Ⅲ×1×0（設置・保守） Ⅲ×1×0（撤去・保守） Ⅲ×1×0（保守） D 1 Ⅲ×1×0（保守） D 2 Ⅲ×1×0（保守） N</td><td>・工事車両出入口</td><td>交通監視員 E 3 E 2（夜間）</td><td>1 人</td><td>1 人</td><td>※ 2</td></tr><tr><td>長野自動車道（上り線） 更埴 IC～麻績 IC （71.3KP～52.3KP） ・昼夜連続車線規制 Ⅲ×1×0（設置・保守） Ⅲ×1×0（撤去・保守） Ⅲ×1×0（保守） D 1 Ⅲ×1×0（保守） D 2 Ⅲ×1×0（保守） N</td><td>・重機及び工事用 車両の誘導</td><td>交通監視員 G 3 G 2（夜間）</td><td>1 人</td><td>1 人</td><td>※ 2</td></tr><tr><td>松代資材置場</td><td>・資材運搬車両及び一般車両の誘導</td><td>交通誘導警備員 B 2</td><td>1 人</td><td>－</td><td>※ 3</td></tr></table> <p>各配置員については、交通規制工に含まず別途検測する。</p> <p>※ 1 資機材車両、建設副産物（掘削残土含む）運搬車両の転回あるいは流出時に必要</p>	単価表の項目	配置時間※	区分内容	備考	交通監視員 G 3	8：00～ 17：00	昼間配置 本線規制内で使用する重機及び工事関係車両等の移動に伴う誘導を行う。		交通誘導警備員 B 2	8：00～ 17：00	昼間配置 資機材車両及び工事関係車両の誘導		配 置 場 所		交通安全要員の種別	配置人数	交替要員	摘要	更埴 IC 料金所出口付近 （外プラ進入路入口）	・更埴 I C 外プラ 工事車両誘導	交通監視員 A 2（夜間）	1 人	－	※ 1	長野自動車道（上り線） 麻績 IC 出口付近 バス回転場	・バス回転場 （麻績 I C 出口付近）	交通監視員 B 2 B 2（夜間） B 3	1 人	－	※ 1	長野自動車道（上り線） 更埴 IC～麻績 IC （71.3KP～52.3KP） ・昼夜連続車線規制 Ⅲ×1×0（設置・保守） Ⅲ×1×0（撤去・保守） Ⅲ×1×0（保守） D 1 Ⅲ×1×0（保守） D 2 Ⅲ×1×0（保守） N	・工事車両出入口	交通監視員 E 3 E 2（夜間）	1 人	1 人	※ 2	長野自動車道（上り線） 更埴 IC～麻績 IC （71.3KP～52.3KP） ・昼夜連続車線規制 Ⅲ×1×0（設置・保守） Ⅲ×1×0（撤去・保守） Ⅲ×1×0（保守） D 1 Ⅲ×1×0（保守） D 2 Ⅲ×1×0（保守） N	・重機及び工事用 車両の誘導	交通監視員 G 3 G 2（夜間）	1 人	1 人	※ 2	松代資材置場	・資材運搬車両及び一般車両の誘導	交通誘導警備員 B 2	1 人	－	※ 3
単価表の項目	配置時間※	区分内容	備考																																														
交通監視員 G 3	8：00～ 17：00	昼間配置 本線規制内で使用する重機及び工事関係車両等の移動に伴う誘導を行う。																																															
交通誘導警備員 B 2	8：00～ 17：00	昼間配置 資機材車両及び工事関係車両の誘導																																															
配 置 場 所		交通安全要員の種別	配置人数	交替要員	摘要																																												
更埴 IC 料金所出口付近 （外プラ進入路入口）	・更埴 I C 外プラ 工事車両誘導	交通監視員 A 2（夜間）	1 人	－	※ 1																																												
長野自動車道（上り線） 麻績 IC 出口付近 バス回転場	・バス回転場 （麻績 I C 出口付近）	交通監視員 B 2 B 2（夜間） B 3	1 人	－	※ 1																																												
長野自動車道（上り線） 更埴 IC～麻績 IC （71.3KP～52.3KP） ・昼夜連続車線規制 Ⅲ×1×0（設置・保守） Ⅲ×1×0（撤去・保守） Ⅲ×1×0（保守） D 1 Ⅲ×1×0（保守） D 2 Ⅲ×1×0（保守） N	・工事車両出入口	交通監視員 E 3 E 2（夜間）	1 人	1 人	※ 2																																												
長野自動車道（上り線） 更埴 IC～麻績 IC （71.3KP～52.3KP） ・昼夜連続車線規制 Ⅲ×1×0（設置・保守） Ⅲ×1×0（撤去・保守） Ⅲ×1×0（保守） D 1 Ⅲ×1×0（保守） D 2 Ⅲ×1×0（保守） N	・重機及び工事用 車両の誘導	交通監視員 G 3 G 2（夜間）	1 人	1 人	※ 2																																												
松代資材置場	・資材運搬車両及び一般車両の誘導	交通誘導警備員 B 2	1 人	－	※ 3																																												
	7 1																																																
正	<table><tr><th>単価表の項目</th><th>配置時間※</th><th>区分内容</th><th>備考</th></tr><tr><td>交通監視員 G 3</td><td>8：00～ 17：00</td><td>昼間配置 本線規制内で使用する重機及び工事関係車両等の移動に伴う誘導を行う。</td><td></td></tr><tr><td>交通誘導警備員 B 2</td><td>8：00～ 17：00</td><td>昼間配置 資機材車両及び工事関係車両の誘導</td><td></td></tr></table> <p>※ 上表の配置時間は、作業時間（休憩時間を含む）とする。</p> <p>なお、受注者の責によらず、交通安全要員の配置時間が大幅に変更となった場合は、これらに要する費用について監督員と受注者との協議し定めるものとする。</p> <p>（2）交通安全要員の配置場所、配置人数、交代要員は次のとおりとする。</p> <table><tr><th colspan="2">配 置 場 所</th><th>交通安全要員の種別</th><th>配置人数</th><th>交替要員</th><th>摘要</th></tr><tr><td>更埴 IC 料金所出口付近 （外プラ進入路入口）</td><td>・更埴 I C 外プラ 工事車両誘導</td><td>交通監視員 A 2（夜間）</td><td>1 人</td><td>－</td><td>※ 1</td></tr><tr><td>長野自動車道（上り線） 麻績 IC 出口付近 バス回転場</td><td>・バス回転場 （麻績 I C 出口付近）</td><td>交通監視員 B 2 <u>B 2（夜間）</u></td><td>1 人</td><td>－</td><td>※ 1</td></tr><tr><td>長野自動車道（上り線） 更埴 IC～麻績 IC （71.3KP～52.3KP） ・昼夜連続車線規制 Ⅲ×1×0（設置・保守） Ⅲ×1×0（撤去・保守） Ⅲ×1×0（保守） D 1 Ⅲ×1×0（保守） D 2 Ⅲ×1×0（保守） N</td><td>・工事車両出入口</td><td>交通監視員 E 3 E 2（夜間）</td><td>1 人</td><td>-</td><td>※ 2</td></tr><tr><td>長野自動車道（上り線） 更埴 IC～麻績 IC （71.3KP～52.3KP） ・昼夜連続車線規制 Ⅲ×1×0（設置・保守） Ⅲ×1×0（撤去・保守） Ⅲ×1×0（保守） D 1 Ⅲ×1×0（保守） D 2 Ⅲ×1×0（保守） N</td><td>・重機及び工事用 車両の誘導</td><td>交通監視員 G 3 G 2（夜間）</td><td>1 人</td><td>-</td><td>※ 2</td></tr><tr><td>松代資材置場</td><td>・資材運搬車両及び一般車両の誘導</td><td>交通誘導警備員 B 2</td><td>1 人</td><td>－</td><td>※ 3</td></tr></table> <p>各配置員については、交通規制工に含まず別途検測する。</p> <p>※ 1 資機材車両、建設副産物（掘削残土含む）運搬車両の転回あるいは流出時に必要</p> <p>※ 2 昼夜間において工事関係車両等の出入口及び重機・工事車両等の誘導が必要な箇所。（配置人数については、施工箇所に応じて人数は増えるものとする、なお、</p>	単価表の項目	配置時間※	区分内容	備考	交通監視員 G 3	8：00～ 17：00	昼間配置 本線規制内で使用する重機及び工事関係車両等の移動に伴う誘導を行う。		交通誘導警備員 B 2	8：00～ 17：00	昼間配置 資機材車両及び工事関係車両の誘導		配 置 場 所		交通安全要員の種別	配置人数	交替要員	摘要	更埴 IC 料金所出口付近 （外プラ進入路入口）	・更埴 I C 外プラ 工事車両誘導	交通監視員 A 2（夜間）	1 人	－	※ 1	長野自動車道（上り線） 麻績 IC 出口付近 バス回転場	・バス回転場 （麻績 I C 出口付近）	交通監視員 B 2 <u>B 2（夜間）</u>	1 人	－	※ 1	長野自動車道（上り線） 更埴 IC～麻績 IC （71.3KP～52.3KP） ・昼夜連続車線規制 Ⅲ×1×0（設置・保守） Ⅲ×1×0（撤去・保守） Ⅲ×1×0（保守） D 1 Ⅲ×1×0（保守） D 2 Ⅲ×1×0（保守） N	・工事車両出入口	交通監視員 E 3 E 2（夜間）	1 人	-	※ 2	長野自動車道（上り線） 更埴 IC～麻績 IC （71.3KP～52.3KP） ・昼夜連続車線規制 Ⅲ×1×0（設置・保守） Ⅲ×1×0（撤去・保守） Ⅲ×1×0（保守） D 1 Ⅲ×1×0（保守） D 2 Ⅲ×1×0（保守） N	・重機及び工事用 車両の誘導	交通監視員 G 3 G 2（夜間）	1 人	-	※ 2	松代資材置場	・資材運搬車両及び一般車両の誘導	交通誘導警備員 B 2	1 人	－	※ 3
単価表の項目	配置時間※	区分内容	備考																																														
交通監視員 G 3	8：00～ 17：00	昼間配置 本線規制内で使用する重機及び工事関係車両等の移動に伴う誘導を行う。																																															
交通誘導警備員 B 2	8：00～ 17：00	昼間配置 資機材車両及び工事関係車両の誘導																																															
配 置 場 所		交通安全要員の種別	配置人数	交替要員	摘要																																												
更埴 IC 料金所出口付近 （外プラ進入路入口）	・更埴 I C 外プラ 工事車両誘導	交通監視員 A 2（夜間）	1 人	－	※ 1																																												
長野自動車道（上り線） 麻績 IC 出口付近 バス回転場	・バス回転場 （麻績 I C 出口付近）	交通監視員 B 2 <u>B 2（夜間）</u>	1 人	－	※ 1																																												
長野自動車道（上り線） 更埴 IC～麻績 IC （71.3KP～52.3KP） ・昼夜連続車線規制 Ⅲ×1×0（設置・保守） Ⅲ×1×0（撤去・保守） Ⅲ×1×0（保守） D 1 Ⅲ×1×0（保守） D 2 Ⅲ×1×0（保守） N	・工事車両出入口	交通監視員 E 3 E 2（夜間）	1 人	-	※ 2																																												
長野自動車道（上り線） 更埴 IC～麻績 IC （71.3KP～52.3KP） ・昼夜連続車線規制 Ⅲ×1×0（設置・保守） Ⅲ×1×0（撤去・保守） Ⅲ×1×0（保守） D 1 Ⅲ×1×0（保守） D 2 Ⅲ×1×0（保守） N	・重機及び工事用 車両の誘導	交通監視員 G 3 G 2（夜間）	1 人	-	※ 2																																												
松代資材置場	・資材運搬車両及び一般車両の誘導	交通誘導警備員 B 2	1 人	－	※ 3																																												
	7 1																																																
備考	特記仕様書 P 7 1 2 6－9－1 （2）交通安全要員の種別の記載訂正																																																

対象	特記仕様書 P 7 2 2 6－9－3 支 払																																
誤	<div>※2 昼夜間において工事関係車両等の出入口及び重機・工事車両等の誘導が必要な箇所。（配置人数については、施工箇所に応じて人数は増えるものとする、なお、受注者の責によらず、交通保安要員の配置場所が大幅に変更となった場合、または、協議等により配置する保安要員の種別及び配置人数が変更となった場合、これらに要する費用について監督員と受注者で協議し定めるものとする。</div> <div>※3 昼夜作業において発生した、資機材及び残存物件等を昼間に運搬・搬出する場合のみ配置するもの。</div> <div>2 6－9－2 数量の検測 共通仕様書 1 9－4－4 に下記を追加する。 配置した交通保安要員の 1 日実働時間が 4 時間半以上の場合は 1 人・日とし、4 時間半に満たない場合は 0. 5 人・日とする。</div> <div>2 6－9－3 支 払 共通仕様書 1 9－4－5 に下記を追加する。</div> <div><table><tr><th></th><th>単価表の項目</th><th>検測の単位</th></tr><tr><td rowspan="10">19－（ 2）</td><td>交通監視員</td><td></td></tr><tr><td>交通監視員 A 2（夜間）</td><td>人・日</td></tr><tr><td>交通監視員 B 2</td><td>人・日</td></tr><tr><td>交通監視員 B 2（夜間）</td><td>人・日</td></tr><tr><td>交通監視員 B 3</td><td>人・日</td></tr><tr><td>交通監視員 E 2（夜間）</td><td>人・日</td></tr><tr><td>交通監視員 E 3</td><td>人・日</td></tr><tr><td>交通監視員 G 2（夜間）</td><td>人・日</td></tr><tr><td>交通監視員 G 3</td><td>人・日</td></tr><tr><td>交通誘導警備員 B 2</td><td>人・日</td></tr></table></div> <div>2 6－1 0 仮設ケーブルダクト工</div> <div>2 6－1 0－1 定 義 仮設ケーブルダクト工とは、設計図書及び監督員の指示に従って、本特記仕様書 7.（4）に示す電力、通信施設関係の撤去・移設を目的とした仮設ケーブルダクトを設置するものをいう。</div> <div>2 6－1 0－2 準用すべき諸基準 ・施設機材仕様書集（東日本高速道路㈱）（以下、「機材仕様書集」という。） ・機械電気通信設備標準設計図集（東日本高速道路㈱）（以下、「機電標準図集」という。）</div> <div>2 6－1 0－3 種 別 仮設ケーブルダクト工の単価表の項目の種別は、次のとおりとする。</div> <div>7 2</div> <div><div>交通監視員B3</div><div>人・日</div></div> <div>7 2</div>		単価表の項目	検測の単位	19－（ 2）	交通監視員		交通監視員 A 2（夜間）	人・日	交通監視員 B 2	人・日	交通監視員 B 2（夜間）	人・日	交通監視員 B 3	人・日	交通監視員 E 2（夜間）	人・日	交通監視員 E 3	人・日	交通監視員 G 2（夜間）	人・日	交通監視員 G 3	人・日	交通誘導警備員 B 2	人・日								
	単価表の項目	検測の単位																															
19－（ 2）	交通監視員																																
	交通監視員 A 2（夜間）	人・日																															
	交通監視員 B 2	人・日																															
	交通監視員 B 2（夜間）	人・日																															
	交通監視員 B 3	人・日																															
	交通監視員 E 2（夜間）	人・日																															
	交通監視員 E 3	人・日																															
	交通監視員 G 2（夜間）	人・日																															
	交通監視員 G 3	人・日																															
	交通誘導警備員 B 2	人・日																															
正	<div>受注者の責によらず、交通保安要員の配置場所が大幅に変更となった場合、または、協議等により配置する保安要員の種別及び配置人数が変更となった場合、これらに要する費用について監督員と受注者で協議し定めるものとする。</div> <div>※3 昼夜作業において発生した、資機材及び残存物件等を昼間に運搬・搬出する場合のみ配置するもの。</div> <div>2 6－9－2 数量の検測 共通仕様書 1 9－4－4 に下記を追加する。 配置した交通保安要員の 1 日実働時間が 4 時間半以上の場合は 1 人・日とし、4 時間半に満たない場合は 0. 5 人・日とする。</div> <div>2 6－9－3 支 払 共通仕様書 1 9－4－5 に下記を追加する。</div> <div><table><tr><th></th><th>単価表の項目</th><th>検測の単位</th></tr><tr><td rowspan="10">19－（ 2）</td><td>交通監視員</td><td></td></tr><tr><td>交通監視員 A 2（夜間）</td><td>人・日</td></tr><tr><td>交通監視員 B 2</td><td>人・日</td></tr><tr><td>交通監視員 B 2（夜間）</td><td>人・日</td></tr><tr><td>交通監視員 E 2（夜間）</td><td>人・日</td></tr><tr><td>交通監視員 E 3</td><td>人・日</td></tr><tr><td>交通監視員 G 2（夜間）</td><td>人・日</td></tr><tr><td>交通監視員 G 3</td><td>人・日</td></tr><tr><td>交通誘導警備員 B 2</td><td>人・日</td></tr><tr><td></td><td></td></tr></table></div> <div>2 6－1 0 仮設ケーブルダクト工</div> <div>2 6－1 0－1 定 義 仮設ケーブルダクト工とは、設計図書及び監督員の指示に従って、本特記仕様書 7.（4）に示す電力、通信施設関係の撤去・移設を目的とした仮設ケーブルダクトを設置するものをいう。</div> <div>2 6－1 0－2 準用すべき諸基準 ・施設機材仕様書集（東日本高速道路㈱）（以下、「機材仕様書集」という。） ・機械電気通信設備標準設計図集（東日本高速道路㈱）（以下、「機電標準図集」という。）</div> <div>2 6－1 0－3 種 別 仮設ケーブルダクト工の単価表の項目の種別は、次のとおりとする。</div> <div><table><tr><th>単価表の項目</th><th>区 分 内 容</th><th>設計図に示す記</th><th>備 考</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table></div> <div>7 2</div> <div>削除</div>		単価表の項目	検測の単位	19－（ 2）	交通監視員		交通監視員 A 2（夜間）	人・日	交通監視員 B 2	人・日	交通監視員 B 2（夜間）	人・日	交通監視員 E 2（夜間）	人・日	交通監視員 E 3	人・日	交通監視員 G 2（夜間）	人・日	交通監視員 G 3	人・日	交通誘導警備員 B 2	人・日			単価表の項目	区 分 内 容	設計図に示す記	備 考				
	単価表の項目	検測の単位																															
19－（ 2）	交通監視員																																
	交通監視員 A 2（夜間）	人・日																															
	交通監視員 B 2	人・日																															
	交通監視員 B 2（夜間）	人・日																															
	交通監視員 E 2（夜間）	人・日																															
	交通監視員 E 3	人・日																															
	交通監視員 G 2（夜間）	人・日																															
	交通監視員 G 3	人・日																															
	交通誘導警備員 B 2	人・日																															
単価表の項目	区 分 内 容	設計図に示す記	備 考																														
備考	特記仕様書 P 7 2 2 6－9－3 支払 単価表の項目の記載訂正																																

対象

誤

特記仕様書
P 94 2 7

割掛対象表の項目に示す工事の内容

【共通仮設費】

割掛項目対象表の項目名称

【共通仮設費】

割掛項目対象表の項目名称	工事の内容
建設機械の貨物自動車等による運搬 【基面正整工・打換工等】	質量20 t 以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をいう。
分解・組立を要する建設機械の貨物自動車等による運搬【土留工】	重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または貨料に要する費用をいう。
工事用機械の現場内移動 【基面正整工・打換工等】	高速道路上で行う舗装工事における、基地から現場までの貨物自動車による運搬移動に要する費用をいう。
仮設材の運搬費（１） 【土留工】	仮設材等（仮橋、鋼矢板、H形鋼、覆工板等）の運搬に要する費用をいう
仮設材の運搬費（１） 【交通規制安全設備工】	仮設材等（仮橋、鋼矢板、H形鋼、覆工板等）の運搬に要する費用をいう
仮設材の運搬費（１） 【仮設防護柵工】	仮設材等（仮橋、鋼矢板、H形鋼、覆工板等）の運搬に要する費用をいう
仮設材の運搬費（２） 【土留工】	仮設材等（仮橋、鋼矢板、H形鋼、覆工板等）に示すもの以外
はく離抵抗試験費	舗装工事における粗骨材及びアスファルト舗装混合物のはく離抵抗性の確認に必要な水浸ホイールトラッキング試験に要する費用をいう。
有料道路料金費 （工事用機械の現場内移動） 基面正整工・打換工等	舗装工（2.4m以上の機械施工）の施工において必要となる機械を運搬する貨物車が利用する道路名及び区間の有料道路通行料金の費用（往復分）をいう。
有料道路料金費 （分・組を要する工事用機械の貨物による運搬） 土留工	土留工の親杭施工において必要となる機械を運搬する貨物車が利用する道路名および区間の有料道路通行料金の費用（往復分）をいう。
有料道路料金費 仮設材の運搬	仮設材の運搬（１）（２）において必要となる貨物車が利用する道路名および区間の有料道路通行料金の費用（往復分）をいう。
有料道路料金費（現場内移動） 廃棄物：AS殻	アスファルト殻の発生に伴い必要となる貨物車が利用する道路名および区間の有料道路通行料金の費用（往復分）をいう。
有料道路料金費（現場内移動） 廃棄物：Co殻	コンクリート殻の発生に伴い必要となる貨物車が利用する道路名および区間の有料道路通行料金の費用（往復分）をいう。
有料道路料金費（現場内移動） 廃棄及び再利用：土砂	土砂類の発生に伴い必要となる貨物車が利用する道路名および区間の有料道路通行料金の費用（往復分）をいう。
有料道路料金費（現場内移動） 流用土	土砂類の発生に伴い必要となる貨物車が利用する道路名および区間の有料道路通行料金の費用（往復分）をいう。
有料道路料金費（現場内移動） 廃棄物：がれき類	がれき類の発生に伴い必要となる貨物車が利用する道路名および区間の有料道路通行料金の費用（往復分）をいう。
有料道路料金費（現場内移動） 廃棄物：廃プラスチック類	廃プラスチック類の発生に伴い、必要となる貨物車が利用する道路名および区間の有料道路通行料金の費用（片道）をいう。

9 4

【基面正整工・打替工等】

【基面正整工・打替工等】

正

2 6－1 8－9 支 払

トンネル補強工事用図面作成の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、1 式当りの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行うトンネル補強工事の施工のための図面修正及び数量の算出、打合せ、交通費・日当・宿泊費、構造照査、検討等トンネル補強工事用図面作成を完成するために必要な費用で諸経費を含めたすべての費用を含むものとする。

	単価表の項目	検測の単位
特一（10）	トンネル補強工事用図面作成 A	式

2 7. 割掛対象表の項目に示す工事の内容

対象表の項目に示す工事の内容は、共通仕様書第1 章「表1－3 割掛対象表の項目に示す工事の内容」による他、次のとおりとする。なお、これに要する費用は関連する単価表の項目の単価に含むものとし、別途支払は行わないものとする。

【共通仮設費】

割掛項目対象表の項目名称	工事の内容
建設機械の貨物自動車等による運搬 【基面正整工】	質量20 t 以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をいう。
分解・組立を要する建設機械の貨物自動車等による運搬【土留工】	重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または貨料に要する費用をいう。
工事用機械の現場内移動 【基面正整工・打換工・仮舗装工等】	高速道路上で行う舗装工事における、基地から現場までの貨物自動車による運搬移動に要する費用をいう。
仮設材の運搬費（１） 【土留工】	仮設材等（仮橋、鋼矢板、H形鋼、覆工板等）の運搬に要する費用をいう
仮設材の運搬費（１） 【交通規制安全設備工】	仮設材等（仮橋、鋼矢板、H形鋼、覆工板等）の運搬に要する費用をいう
仮設材の運搬費（１） 【仮設防護柵工】	仮設材等（仮橋、鋼矢板、H形鋼、覆工板等）の運搬に要する費用をいう
仮設材の運搬費（２）	仮設材等（仮橋、鋼矢板、H形鋼、覆工板等）に示すもの以外

9 3

【基面正整工】

【基面正整工・打替工・仮舗装工等】

備考

特記仕様書
P 94 2 7. 割掛対象表の項目に示す工事の内容

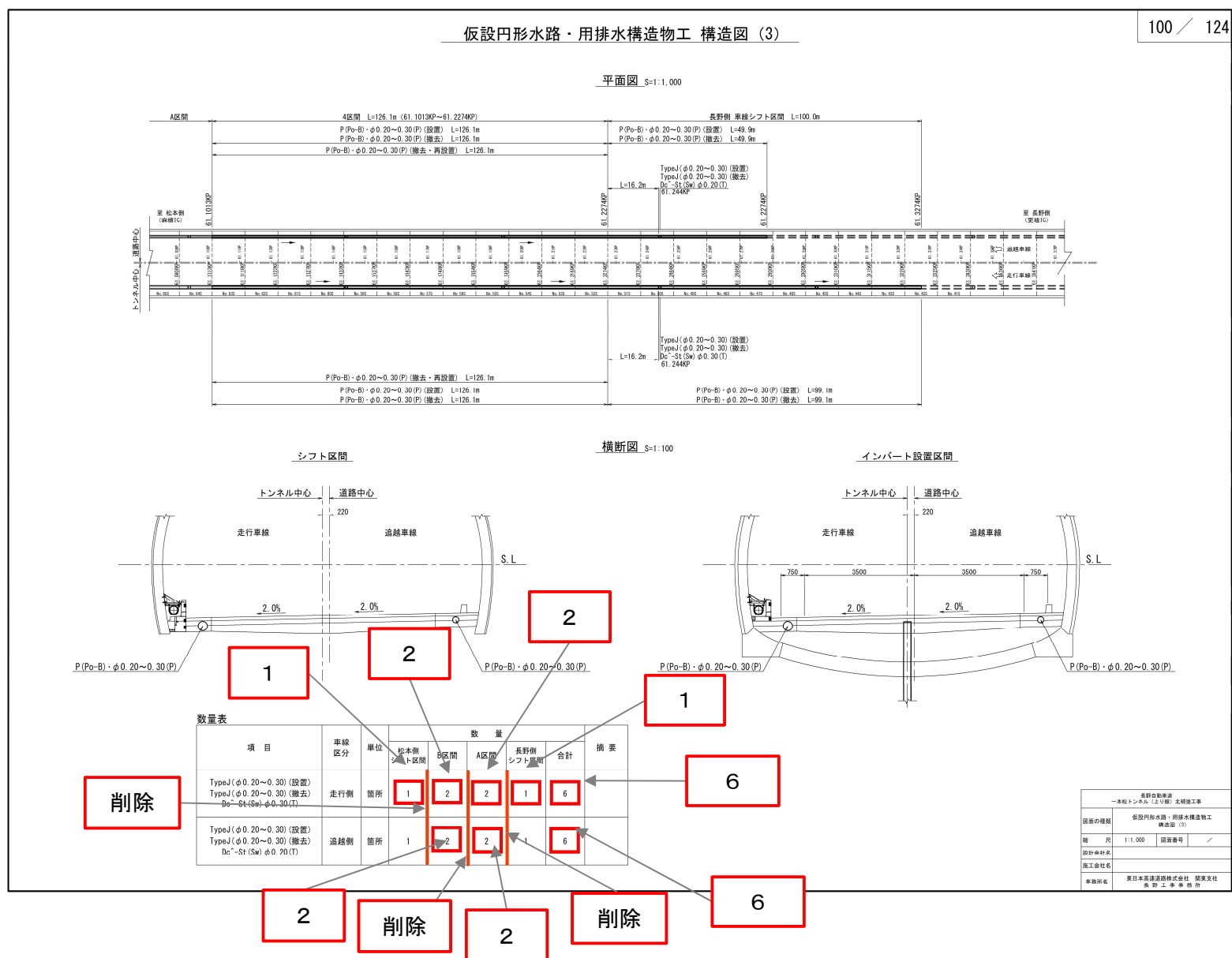
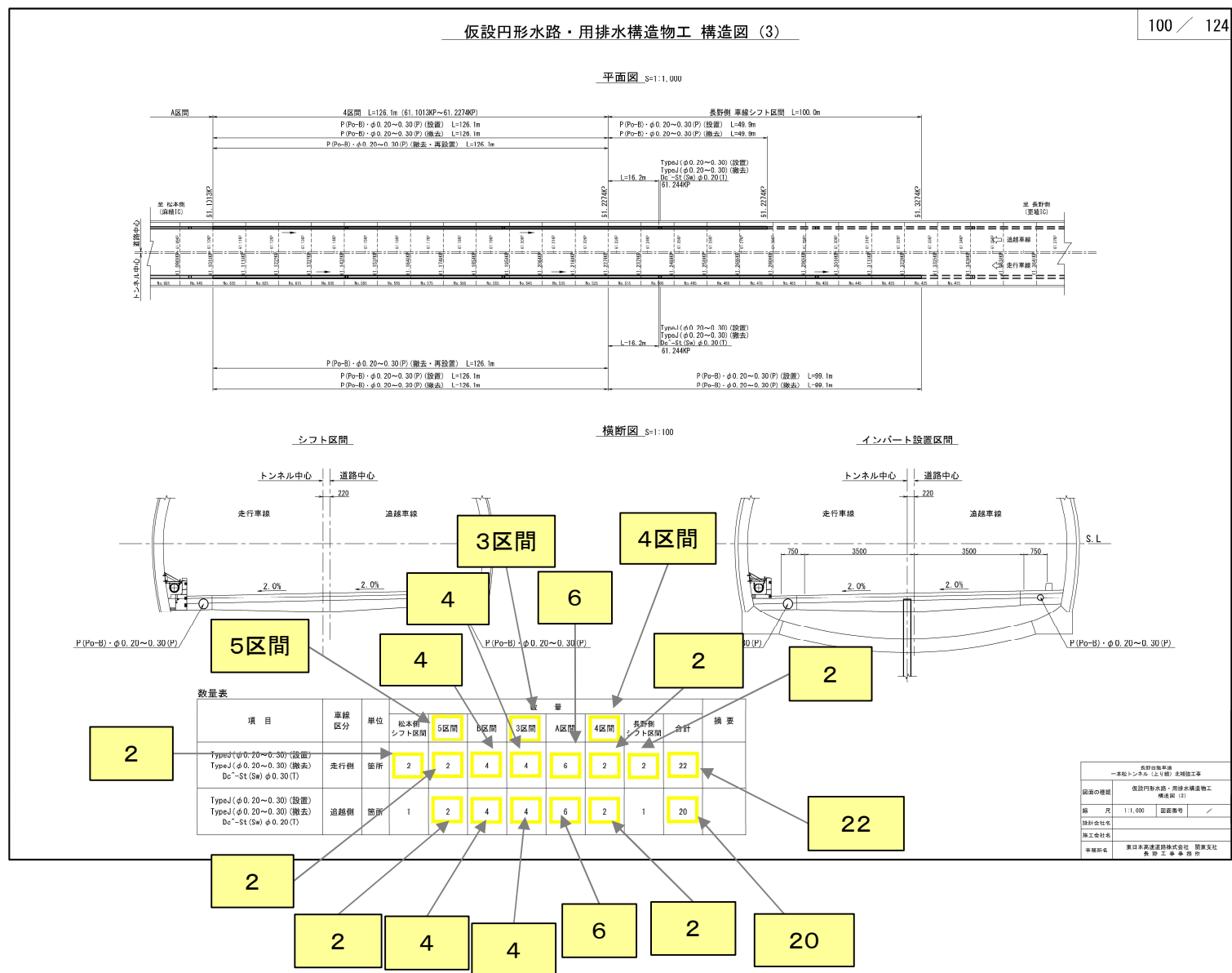
【共通仮設費】

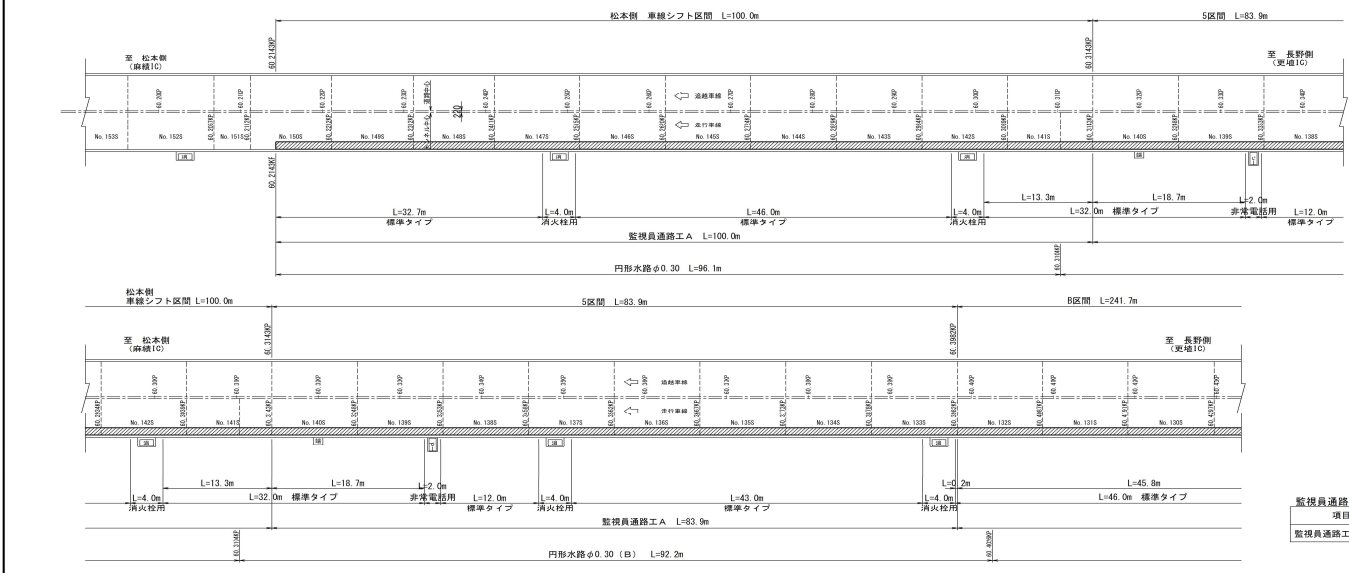
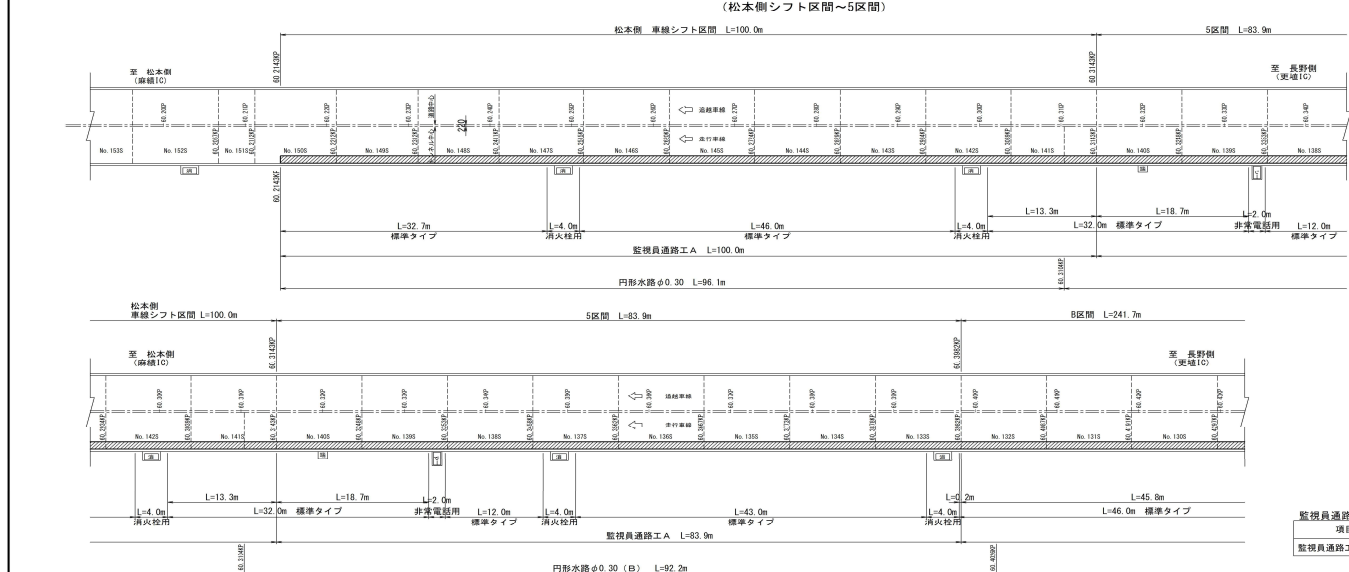
割掛項目対象表の項目名称の記載訂正

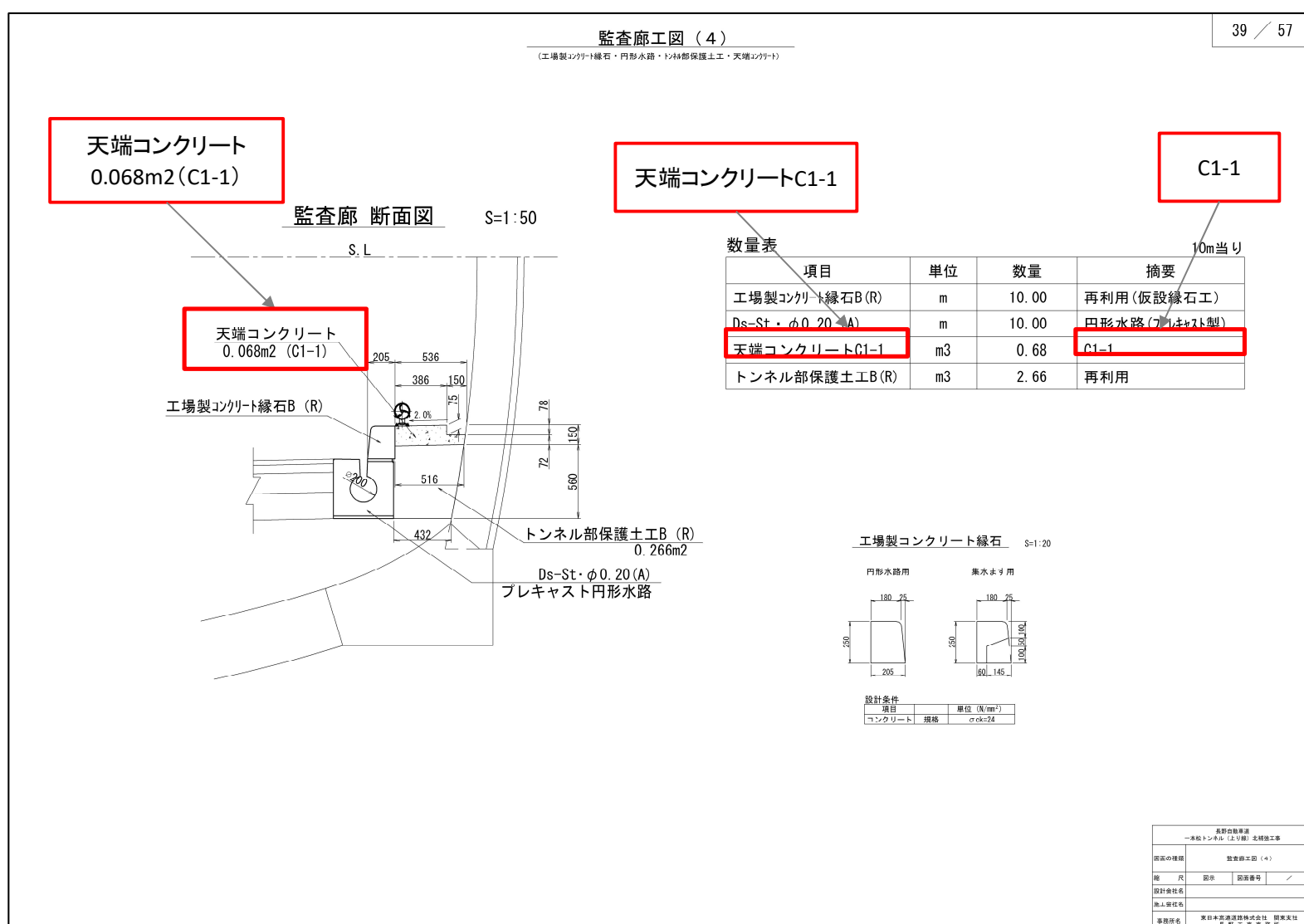
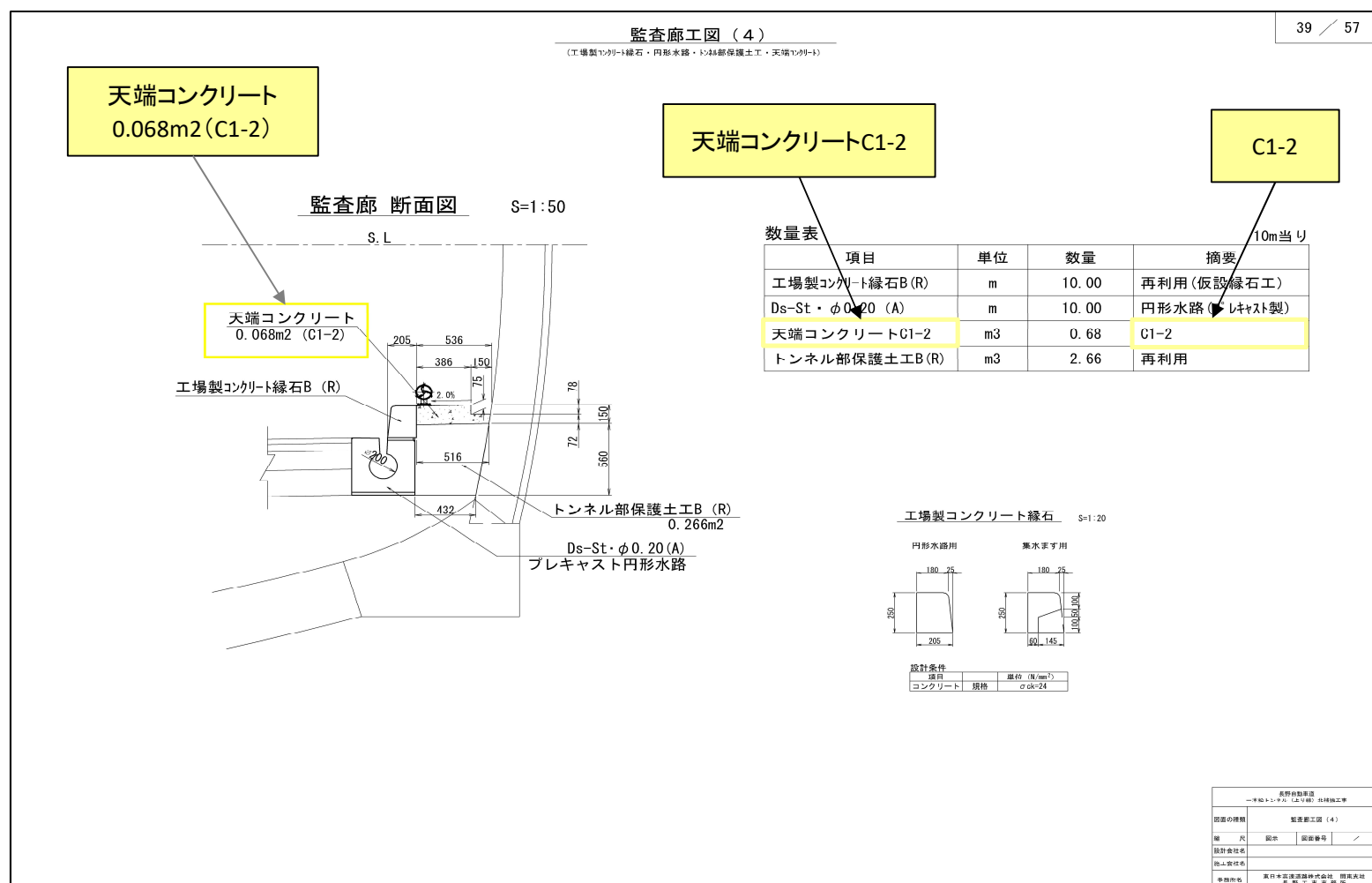
対象	特記仕様書 P 9 6 2 8－2 監督員詰所																
誤	<div><div><p>(5) 本特記仕様書 1 9－1（2）に規定する建設発生土の処分に関する事項について変更あるいは追加する場合がある。</p><p>(6) 交通規制工における昼夜連続車線規制に伴う広報設備（垂幕・看板等の設置）に関する事項を追加する場合がある。</p><p>(7) 渋滞対策工等に関する事項を変更あるいは追加する場合がある。</p><p>(8) 計測工の期間を変更する場合がある。</p><p>(9) 基面整正工の範囲を変更する場合がある。</p><p>(10) 覆工補強工の範囲等を変更する場合がある。</p><p>(11) 一本松トンネル付近における路面補修を追加する場合がある。</p></div><div><p>2 8－2 監督員詰所</p><p>受注者は、着工後直ちに監督員の承諾する場所に、1 0 m2程度の監督員詰所を設置するものとする。これに要する費用は、関連する単価表の項目の単価に含むものとし、別途支払は行わないものとする。</p></div><div><p>2 8－3 随意契約について</p><p>本工事と密接に関連する、一本松トンネル（上り線）南補強工事区間内の工事について、トンネル補強関係工事等を随意契約する場合がある。</p></div><p>2 8－4 工事記録の作成及び提出について</p><p>（1）工事記録情報</p><p>受注者は、工事記録収集システムへデータ入力完了後、別添様式－4「工事記録情報 完了届」をしゅん功届提出予定の2週間程度前までに監督員に提出し、その後入力データの照査を受け、監督員が発行する「工事記録情報 チェック結果票」にて照査の結果の通知を受けるものとする。</p><p>なお、工事記録収集システムに関する問合せは、「保全情報管理員」に問合せるものとし、問合せ先については別途監督員より通知する。</p><p>2 8－5 車両制限令を超える車両の通行に関する通行許可の確認結果の提出</p><p>受注者は、共通仕様書 1－6 2「交通安全管理」（5）における確認については、許可証の原本やオンライン申請においてはダウンロードした電子ファイルデータで確実に確認し、その確認結果を監督員に提出するものとする。</p><p>2 8－6 交通規制内での重機故障時の対応</p><p>高速道路等の交通規制中に、重機等が故障して交通規制解除が遅れた場合は、高速道路等を利用している一般車道に多大な影響を与えることから、「重機等故障時対応マニュアル」（平成 1 9 年 1 2 月 関東支社長野管理事務所）に基づき、機械故障時の対応についての計画書を作成し、交通規制を伴う工事の施工開始前（2週間前）に監督員に提出するものとする。</p></div>																
正	<div><p>【仮設備工事費】</p><table><tr><th>割掛項目対象表の項目名称</th><th>工事の内容</th></tr><tr><td>工事用電力設備費</td><td>動態観測工及び用排水の切回し工において必要となる電力の二次側電力設備の設置・撤去費用</td></tr><tr><td>仮設足場工費</td><td>監視員通路撤去後に通路機能を維持するために監視員通路本復旧までの間、仮設足場（通路）として設置し復旧後撤去するもの。</td></tr></table><p>【雑工事費】</p><table><tr><th>割掛項目対象表の項目名称</th><th>工事の内容</th></tr><tr><td>目地材費</td><td>コンクリート構造物の目地に設置する目地材の費用</td></tr><tr><td>コンクリート打継目費（処理シート①）</td><td>コンクリートの鉛直打継目処理用シートの材料費用を計上するもの</td></tr><tr><td>コンクリート打継目費（処理シート②）</td><td>コンクリートの鉛直打継目処理用シートの材料費用を計上するもの</td></tr><tr><td>用水管路の切廻し費</td><td>インバート補強工のうち土留工施工に伴い既設中央排水路が支障となるため管路を切回す必要がありそれに要する費用をいう。</td></tr></table><p>2 8. 補足事項</p><p>2 8－1 設計図書の変更及び追加について</p><p>次に示す事項については、現在関係機関と協議中であり、関連する工事の設計内容を変更する可能性があるので、受注者は監督員と緊密な連絡を取ると共に、これについて監督員の指示があった場合は速やかにその指示に従うものとし、これらに要する費用は監督員と受注者で協議して定めるものとする。</p><p>(1) 自工区外盛土場の位置及び運搬に関する事項を変更する場合がある。</p><p>(2) 高速道路事業の P R 用に特別な看板の設置を追加する場合がある。</p><p>(3) 現場環境改善に関する対策を追加する場合がある。</p><p>(4) 監視員通路工及び円形水路の一部について試験施工を行う場合がある。</p><p>(5) 本特記仕様書 1 9－1（2）に規定する建設発生土の処分に関する事項について変更あるいは追加する場合がある。</p><p>(6) 交通規制工における昼夜連続車線規制に伴う広報設備（垂幕・看板等の設置・撤去）に関する事項を追加する場合がある。</p><p>(7) 渋滞対策工等に関する事項を変更あるいは追加する場合がある。</p><p>(8) 計測工の期間を変更する場合がある。</p><p>(9) 基面整正工の範囲を変更する場合がある。</p><p>(10) 覆工補強工の範囲等を変更する場合がある。</p><p>(11) 一本松トンネル付近における路面補修を追加する場合がある。</p></div> <div><p>2 8－2 監督員詰所</p><p>監督員詰所は、土木工事共通仕様書 1－3 割掛対象表の項目に示す工事の内容 監督員詰所費の項目によらず監督員詰所の営繕は行わないものとする。</p></div>	割掛項目対象表の項目名称	工事の内容	工事用電力設備費	動態観測工及び用排水の切回し工において必要となる電力の二次側電力設備の設置・撤去費用	仮設足場工費	監視員通路撤去後に通路機能を維持するために監視員通路本復旧までの間、仮設足場（通路）として設置し復旧後撤去するもの。	割掛項目対象表の項目名称	工事の内容	目地材費	コンクリート構造物の目地に設置する目地材の費用	コンクリート打継目費（処理シート①）	コンクリートの鉛直打継目処理用シートの材料費用を計上するもの	コンクリート打継目費（処理シート②）	コンクリートの鉛直打継目処理用シートの材料費用を計上するもの	用水管路の切廻し費	インバート補強工のうち土留工施工に伴い既設中央排水路が支障となるため管路を切回す必要がありそれに要する費用をいう。
割掛項目対象表の項目名称	工事の内容																
工事用電力設備費	動態観測工及び用排水の切回し工において必要となる電力の二次側電力設備の設置・撤去費用																
仮設足場工費	監視員通路撤去後に通路機能を維持するために監視員通路本復旧までの間、仮設足場（通路）として設置し復旧後撤去するもの。																
割掛項目対象表の項目名称	工事の内容																
目地材費	コンクリート構造物の目地に設置する目地材の費用																
コンクリート打継目費（処理シート①）	コンクリートの鉛直打継目処理用シートの材料費用を計上するもの																
コンクリート打継目費（処理シート②）	コンクリートの鉛直打継目処理用シートの材料費用を計上するもの																
用水管路の切廻し費	インバート補強工のうち土留工施工に伴い既設中央排水路が支障となるため管路を切回す必要がありそれに要する費用をいう。																
備考	特記仕様書 P 9 6 2 8－2 監督員詰所の記載訂正																

対象	設計図 全体概要・トンネルインバート補強工 1／124 参考数量総括表（1／6）																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
誤	<div>参考数量総括表（1/6）1／124</div> <table><tr><th rowspan="4">番号</th><th rowspan="4">名称 及び 測点</th><th rowspan="4">区分番号</th><th rowspan="4">項目名称</th><th colspan="20">トンネルインバート補強工 A(昼夜)</th></tr><tr><th colspan="4">【1】</th><th colspan="4">【2】</th><th colspan="4">【3】</th><th colspan="2">【4】</th><th colspan="4">【5】</th></tr><tr><th>集水ます</th><th colspan="3">仮設円形水路</th><th>仮設集水ます</th><th colspan="2">コンクリート</th><th colspan="2">型枠</th><th colspan="4">インバート構造物掘削</th><th colspan="2">インバートストラット工</th><th colspan="4">土留工</th></tr><tr><th>TypeL</th><th>P(Pu-B)-φD、 20～0.30(P) (設置)</th><th>P(Pu-B)-φD、 20～0.30(P) (撤去+再設置)</th><th>P(Pu-B)-φD、 20～0.30(P) (撤去)</th><th>TypeJ (φ0.20～0.30) (設置)</th><th>TypeJ (φ0.20～0.30) (撤去)</th><th>C2-1 (T1)</th><th>C2-1 (T2)</th><th>D (T1)</th><th>D (T2)</th><th>普通部 A</th><th>特殊部 A</th><th>普通部 B</th><th>特殊部 B</th><th>CⅡ-b(H)A</th><th>B-b(H)A</th><th>A</th><th>B</th><th>横矢板設置工</th><th>横矢板撤去工</th></tr><tr><th>単位</th><th>箇所</th><th>m</th><th>m</th><th>m</th><th>箇所</th><th>箇所</th><th>m3</th><th>m3</th><th>m2</th><th>m2</th><th>m3</th><th>m3</th><th>m3</th><th>m3</th><th>基</th><th>基</th><th>本</th><th>本</th><th>m2</th><th>m2</th></tr><tr><td>1</td><td>一本松トンネル(上り線) 左側集水ます</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>5.0</td><td>5.0</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>(11)</td><td>KP60.2143～KP61.3274 車線シフト区間 (坂本側)</td><td>上り線</td><td>1.0</td><td>149.0</td><td></td><td>149.0</td><td>2.0</td><td>2.0</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>7.5</td><td>50.8</td><td>2.8</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>(12)</td><td>KP60.2143～KP60.3982 5区間 L=183.8m インバート設置区間</td><td>上り線</td><td></td><td>167.8</td><td>167.8</td><td>167.8</td><td></td><td></td><td>128.8</td><td>274.1</td><td>272.6</td><td>13.2</td><td>246.3</td><td>826.6</td><td>82.4</td><td>340.0</td><td></td><td></td><td>60.0</td><td>138.8</td><td>33.0</td></tr><tr><td>(13)</td><td>KP60.3982～KP60.6399 8区間 L=241.3m</td><td>上り線</td><td>1.0</td><td>4.0</td><td></td><td>479.8</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td>4.0</td><td></td><td></td><td></td><td>15.0</td><td>171.9</td><td>5.7</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>(14)</td><td>KP60.6399～KP60.8273 3区間 L=187.4m インバート設置区間</td><td>上り線</td><td></td><td>374.8</td><td>374.8</td><td>374.8</td><td></td><td></td><td>317.3</td><td>689.1</td><td>633.6</td><td>25.9</td><td>595.1</td><td>1,918.8</td><td>178.0</td><td>758.4</td><td></td><td></td><td>129.0</td><td>310.0</td><td>80.6</td></tr><tr><td>(15)</td><td>KP60.8273～KP61.1013 4区間 L=274.0m</td><td>上り線</td><td>1.0</td><td>4.0</td><td></td><td>544.4</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td></td><td>4.0</td><td></td><td></td><td></td><td>15.0</td><td>182.1</td><td>5.7</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>(16)</td><td>KP61.1013～KP61.2274 4区間 L=126.3m インバート設置区間</td><td>上り線</td><td></td><td>252.2</td><td>252.2</td><td>252.2</td><td></td><td></td><td>193.4</td><td>411.9</td><td>408.0</td><td>16.5</td><td>369.9</td><td>1,257.4</td><td>120.7</td><td>510.7</td><td></td><td></td><td>88.0</td><td>204.6</td><td>48.7</td></tr><tr><td>(17)</td><td>KP61.2274～KP61.3274 車線シフト区間 (鳥野側)</td><td>上り線</td><td></td><td>2.0</td><td></td><td>149.0</td><td>2.0</td><td>2.0</td><td></td><td>2.0</td><td></td><td></td><td></td><td>7.5</td><td>51.5</td><td>2.8</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>合計</td><td>上り線</td><td>3.0</td><td>2,117.0</td><td>794.8</td><td>2,117.0</td><td>12.0</td><td>12.0</td><td>639.5</td><td>1,375.1</td><td>1,314.2</td><td>55.6</td><td>1,211.3</td><td>4,047.8</td><td>837.4</td><td>1,626.1</td><td>5.0</td><td>5.0</td><td>129.0</td><td>148.0</td><td>653.4</td><td>162.3</td></tr></table>	番号	名称 及び 測点	区分番号	項目名称	トンネルインバート補強工 A(昼夜)																				【1】				【2】				【3】				【4】		【5】				集水ます	仮設円形水路			仮設集水ます	コンクリート		型枠		インバート構造物掘削				インバートストラット工		土留工				TypeL	P(Pu-B)-φD、 20～0.30(P) (設置)	P(Pu-B)-φD、 20～0.30(P) (撤去+再設置)	P(Pu-B)-φD、 20～0.30(P) (撤去)	TypeJ (φ0.20～0.30) (設置)	TypeJ (φ0.20～0.30) (撤去)	C2-1 (T1)	C2-1 (T2)	D (T1)	D (T2)	普通部 A	特殊部 A	普通部 B	特殊部 B	CⅡ-b(H)A	B-b(H)A	A	B	横矢板設置工	横矢板撤去工	単位	箇所	m	m	m	箇所	箇所	m3	m3	m2	m2	m3	m3	m3	m3	基	基	本	本	m2	m2	1	一本松トンネル(上り線) 左側集水ます															5.0	5.0					(11)	KP60.2143～KP61.3274 車線シフト区間 (坂本側)	上り線	1.0	149.0		149.0	2.0	2.0						7.5	50.8	2.8						(12)	KP60.2143～KP60.3982 5区間 L=183.8m インバート設置区間	上り線		167.8	167.8	167.8			128.8	274.1	272.6	13.2	246.3	826.6	82.4	340.0			60.0	138.8	33.0	(13)	KP60.3982～KP60.6399 8区間 L=241.3m	上り線	1.0	4.0		479.8	1.0	1.0		4.0				15.0	171.9	5.7						(14)	KP60.6399～KP60.8273 3区間 L=187.4m インバート設置区間	上り線		374.8	374.8	374.8			317.3	689.1	633.6	25.9	595.1	1,918.8	178.0	758.4			129.0	310.0	80.6	(15)	KP60.8273～KP61.1013 4区間 L=274.0m	上り線	1.0	4.0		544.4	1.0	1.0		4.0				15.0	182.1	5.7						(16)	KP61.1013～KP61.2274 4区間 L=126.3m インバート設置区間	上り線		252.2	252.2	252.2			193.4	411.9	408.0	16.5	369.9	1,257.4	120.7	510.7			88.0	204.6	48.7	(17)	KP61.2274～KP61.3274 車線シフト区間 (鳥野側)	上り線		2.0		149.0	2.0	2.0		2.0				7.5	51.5	2.8							合計	上り線	3.0	2,117.0	794.8	2,117.0	12.0	12.0	639.5	1,375.1	1,314.2	55.6	1,211.3	4,047.8	837.4	1,626.1	5.0	5.0	129.0	148.0	653.4	162.3
番号	名称 及び 測点					区分番号	項目名称	トンネルインバート補強工 A(昼夜)																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
								【1】				【2】				【3】				【4】		【5】																																																																																																																																																																																																																																																																																								
								集水ます	仮設円形水路			仮設集水ます	コンクリート		型枠		インバート構造物掘削				インバートストラット工		土留工																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		TypeL	P(Pu-B)-φD、 20～0.30(P) (設置)	P(Pu-B)-φD、 20～0.30(P) (撤去+再設置)	P(Pu-B)-φD、 20～0.30(P) (撤去)			TypeJ (φ0.20～0.30) (設置)	TypeJ (φ0.20～0.30) (撤去)	C2-1 (T1)	C2-1 (T2)	D (T1)	D (T2)	普通部 A	特殊部 A	普通部 B	特殊部 B	CⅡ-b(H)A	B-b(H)A	A	B	横矢板設置工	横矢板撤去工																																																																																																																																																																																																																																																																																							
単位	箇所	m	m	m	箇所	箇所	m3	m3	m2	m2	m3	m3	m3	m3	基	基	本	本	m2	m2																																																																																																																																																																																																																																																																																										
1	一本松トンネル(上り線) 左側集水ます															5.0	5.0																																																																																																																																																																																																																																																																																													
(11)	KP60.2143～KP61.3274 車線シフト区間 (坂本側)	上り線	1.0	149.0		149.0	2.0	2.0						7.5	50.8	2.8																																																																																																																																																																																																																																																																																														
(12)	KP60.2143～KP60.3982 5区間 L=183.8m インバート設置区間	上り線		167.8	167.8	167.8			128.8	274.1	272.6	13.2	246.3	826.6	82.4	340.0			60.0	138.8	33.0																																																																																																																																																																																																																																																																																									
(13)	KP60.3982～KP60.6399 8区間 L=241.3m	上り線	1.0	4.0		479.8	1.0	1.0		4.0				15.0	171.9	5.7																																																																																																																																																																																																																																																																																														
(14)	KP60.6399～KP60.8273 3区間 L=187.4m インバート設置区間	上り線		374.8	374.8	374.8			317.3	689.1	633.6	25.9	595.1	1,918.8	178.0	758.4			129.0	310.0	80.6																																																																																																																																																																																																																																																																																									
(15)	KP60.8273～KP61.1013 4区間 L=274.0m	上り線	1.0	4.0		544.4	1.0	1.0		4.0				15.0	182.1	5.7																																																																																																																																																																																																																																																																																														
(16)	KP61.1013～KP61.2274 4区間 L=126.3m インバート設置区間	上り線		252.2	252.2	252.2			193.4	411.9	408.0	16.5	369.9	1,257.4	120.7	510.7			88.0	204.6	48.7																																																																																																																																																																																																																																																																																									
(17)	KP61.2274～KP61.3274 車線シフト区間 (鳥野側)	上り線		2.0		149.0	2.0	2.0		2.0				7.5	51.5	2.8																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	合計	上り線	3.0	2,117.0	794.8	2,117.0	12.0	12.0	639.5	1,375.1	1,314.2	55.6	1,211.3	4,047.8	837.4	1,626.1	5.0	5.0	129.0	148.0	653.4	162.3																																																																																																																																																																																																																																																																																								
正																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
備考	設計図 全体概要・トンネルインバート補強工 1／124 参考数量総括表（1／6） トンネルインバート補強工A（昼夜）【1】仮設集水ます 記載訂正																																																																																																																																																																																																																																																																																																													

対象	設計図 全体概要・トンネルインバート補強工 6 / 1 2 4 参考数量総括表 (6 / 6)																																																																																																																																																																																																																																																																	
誤	<div><div>参考数量総括表 (6/6)</div><div>6 / 124</div><table><tr><th rowspan="5">番号</th><th rowspan="5">名称及び測点</th><th>図面項目</th><th colspan="10">トンネルインバート補強工A(昼夜)</th></tr><tr><th>区分番号</th><th colspan="5">【25】</th><th colspan="5">【26】</th></tr><tr><th rowspan="3">項目名称</th><th colspan="5">交通保安要員</th><th colspan="5">渋滞対策工</th></tr><tr><th>交通監視員</th><th>交通監視員</th><th>交通誘導警備員</th><th>交通誘導警備員</th><th>交通監視員</th><th>A</th><th>A</th><th>B</th><th>B</th></tr><tr><th>G</th><th>G (夜間)</th><th>B</th><th>B (夜)</th><th>S (夜)</th><th>(設置・撤去)</th><th>(供用)</th><th>(設置・撤去)</th><th>(供用)</th></tr><tr><th colspan="3">単位</th><th>人・日</th><th>人・日</th><th>人・日</th><th>人・日</th><th>人・日</th><th>台・回</th><th>台・回</th><th>台・回</th><th>台・回</th></tr><tr><td>1</td><td>一本筋トンネル(上り線) 北端工事</td><td>上り線</td><td>753.0</td><td>753.0</td><td>13.0</td><td>1.0</td><td>8.0</td><td>40.0</td><td>2,956.0</td><td>70.0</td><td>5,173.0</td></tr><tr><td colspan="12">車線シフト区間 (松本側)</td></tr><tr><td>1(1)</td><td>KP60.2143~KP61.3274</td><td>上り線</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="12">5区間 L=133.0m インバート設置区間</td></tr><tr><td>1(2)</td><td>KP60.3143~KP60.3982</td><td>上り線</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr><tr><td colspan="12">B区間 L=241.7m</td></tr><tr><td>1(3)</td><td>KP60.3982~KP60.6399</td><td>上り線</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="12">5区間 L=107.4m インバート設置区間</td></tr><tr><td>1(4)</td><td>KP60.6399~KP60.8273</td><td>上り線</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr><tr><td colspan="12">A区間 L=274.0m</td></tr><tr><td>1(5)</td><td>KP60.8273~KP61.1013</td><td>上り線</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="12">A区間 L=126.1m インバート設置区間</td></tr><tr><td>1(6)</td><td>KP61.1013~KP61.2274</td><td>上り線</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr><tr><td colspan="12">車線シフト区間 (長野側)</td></tr><tr><td>1(5)</td><td>KP61.2274~KP61.3274</td><td>上り線</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="3">合 計</td><td>753.0</td><td>753.0</td><td>13.0</td><td>1.0</td><td>8.0</td><td>40.0</td><td>2,956.0</td><td>70.0</td><td>5,173.0</td></tr></table><div>8.0</div><div>8.0</div></div>	番号	名称及び測点	図面項目	トンネルインバート補強工A(昼夜)										区分番号	【25】					【26】					項目名称	交通保安要員					渋滞対策工					交通監視員	交通監視員	交通誘導警備員	交通誘導警備員	交通監視員	A	A	B	B	G	G (夜間)	B	B (夜)	S (夜)	(設置・撤去)	(供用)	(設置・撤去)	(供用)	単位			人・日	人・日	人・日	人・日	人・日	台・回	台・回	台・回	台・回	1	一本筋トンネル(上り線) 北端工事	上り線	753.0	753.0	13.0	1.0	8.0	40.0	2,956.0	70.0	5,173.0	車線シフト区間 (松本側)												1(1)	KP60.2143~KP61.3274	上り線										5区間 L=133.0m インバート設置区間												1(2)	KP60.3143~KP60.3982	上り線						-	-	-	-	B区間 L=241.7m												1(3)	KP60.3982~KP60.6399	上り線										5区間 L=107.4m インバート設置区間												1(4)	KP60.6399~KP60.8273	上り線						-	-	-	-	A区間 L=274.0m												1(5)	KP60.8273~KP61.1013	上り線										A区間 L=126.1m インバート設置区間												1(6)	KP61.1013~KP61.2274	上り線						-	-	-	-	車線シフト区間 (長野側)												1(5)	KP61.2274~KP61.3274	上り線										合 計			753.0	753.0	13.0	1.0	8.0	40.0	2,956.0	70.0	5,173.0
番号	名称及び測点			図面項目	トンネルインバート補強工A(昼夜)																																																																																																																																																																																																																																																													
				区分番号	【25】					【26】																																																																																																																																																																																																																																																								
				項目名称	交通保安要員					渋滞対策工																																																																																																																																																																																																																																																								
					交通監視員	交通監視員	交通誘導警備員	交通誘導警備員	交通監視員	A	A	B	B																																																																																																																																																																																																																																																					
		G	G (夜間)		B	B (夜)	S (夜)	(設置・撤去)	(供用)	(設置・撤去)	(供用)																																																																																																																																																																																																																																																							
単位			人・日	人・日	人・日	人・日	人・日	台・回	台・回	台・回	台・回																																																																																																																																																																																																																																																							
1	一本筋トンネル(上り線) 北端工事	上り線	753.0	753.0	13.0	1.0	8.0	40.0	2,956.0	70.0	5,173.0																																																																																																																																																																																																																																																							
車線シフト区間 (松本側)																																																																																																																																																																																																																																																																		
1(1)	KP60.2143~KP61.3274	上り線																																																																																																																																																																																																																																																																
5区間 L=133.0m インバート設置区間																																																																																																																																																																																																																																																																		
1(2)	KP60.3143~KP60.3982	上り線						-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																							
B区間 L=241.7m																																																																																																																																																																																																																																																																		
1(3)	KP60.3982~KP60.6399	上り線																																																																																																																																																																																																																																																																
5区間 L=107.4m インバート設置区間																																																																																																																																																																																																																																																																		
1(4)	KP60.6399~KP60.8273	上り線						-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																							
A区間 L=274.0m																																																																																																																																																																																																																																																																		
1(5)	KP60.8273~KP61.1013	上り線																																																																																																																																																																																																																																																																
A区間 L=126.1m インバート設置区間																																																																																																																																																																																																																																																																		
1(6)	KP61.1013~KP61.2274	上り線						-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																							
車線シフト区間 (長野側)																																																																																																																																																																																																																																																																		
1(5)	KP61.2274~KP61.3274	上り線																																																																																																																																																																																																																																																																
合 計			753.0	753.0	13.0	1.0	8.0	40.0	2,956.0	70.0	5,173.0																																																																																																																																																																																																																																																							
正	<div><div>参考数量総括表 (6/6)</div><div>6 / 124</div><table><tr><th rowspan="5">番号</th><th rowspan="5">名称及び測点</th><th>図面項目</th><th colspan="10">トンネルインバート補強工A(昼夜)</th></tr><tr><th>区分番号</th><th colspan="5">【25】</th><th colspan="5">【26】</th></tr><tr><th rowspan="3">項目名称</th><th colspan="5">交通保安要員</th><th colspan="5">渋滞対策工</th></tr><tr><th>交通監視員</th><th>交通監視員</th><th>交通誘導警備員</th><th>交通誘導警備員</th><th>交通監視員</th><th>A</th><th>A</th><th>B</th><th>B</th></tr><tr><th>G</th><th>G (夜間)</th><th>B</th><th>B (夜)</th><th>S (夜)</th><th>(設置・撤去)</th><th>(供用)</th><th>(設置・撤去)</th><th>(供用)</th></tr><tr><th colspan="3">単位</th><th>人・日</th><th>人・日</th><th>人・日</th><th>人・日</th><th>人・日</th><th>台・回</th><th>台・回</th><th>台・回</th><th>台・回</th></tr><tr><td>1</td><td>一本筋トンネル(上り線) 北端工事</td><td>上り線</td><td>753.0</td><td>753.0</td><td>13.0</td><td>1.0</td><td>9.0</td><td>40.0</td><td>2,956.0</td><td>70.0</td><td>5,173.0</td></tr><tr><td colspan="12">車線シフト区間 (松本側)</td></tr><tr><td>1(1)</td><td>KP60.2143~KP60.3143</td><td>上り線</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="12">5区間 L=133.0m インバート設置区間</td></tr><tr><td>1(2)</td><td>KP60.3143~KP60.3982</td><td>上り線</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr><tr><td colspan="12">B区間 L=241.7m</td></tr><tr><td>1(3)</td><td>KP60.3982~KP60.6399</td><td>上り線</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="12">5区間 L=107.4m インバート設置区間</td></tr><tr><td>1(4)</td><td>KP60.6399~KP60.8273</td><td>上り線</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr><tr><td colspan="12">A区間 L=274.0m</td></tr><tr><td>1(5)</td><td>KP60.8273~KP61.1013</td><td>上り線</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="12">A区間 L=126.1m インバート設置区間</td></tr><tr><td>1(6)</td><td>KP61.1013~KP61.2274</td><td>上り線</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr><tr><td colspan="12">車線シフト区間 (長野側)</td></tr><tr><td>1(5)</td><td>KP61.2274~KP61.3274</td><td>上り線</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="3">合 計</td><td>753.0</td><td>753.0</td><td>13.0</td><td>1.0</td><td>9.0</td><td>40.0</td><td>2,956.0</td><td>70.0</td><td>5,173.0</td></tr></table><div>9.0</div><div>9.0</div></div>	番号	名称及び測点	図面項目	トンネルインバート補強工A(昼夜)										区分番号	【25】					【26】					項目名称	交通保安要員					渋滞対策工					交通監視員	交通監視員	交通誘導警備員	交通誘導警備員	交通監視員	A	A	B	B	G	G (夜間)	B	B (夜)	S (夜)	(設置・撤去)	(供用)	(設置・撤去)	(供用)	単位			人・日	人・日	人・日	人・日	人・日	台・回	台・回	台・回	台・回	1	一本筋トンネル(上り線) 北端工事	上り線	753.0	753.0	13.0	1.0	9.0	40.0	2,956.0	70.0	5,173.0	車線シフト区間 (松本側)												1(1)	KP60.2143~KP60.3143	上り線										5区間 L=133.0m インバート設置区間												1(2)	KP60.3143~KP60.3982	上り線						-	-	-	-	B区間 L=241.7m												1(3)	KP60.3982~KP60.6399	上り線										5区間 L=107.4m インバート設置区間												1(4)	KP60.6399~KP60.8273	上り線						-	-	-	-	A区間 L=274.0m												1(5)	KP60.8273~KP61.1013	上り線										A区間 L=126.1m インバート設置区間												1(6)	KP61.1013~KP61.2274	上り線						-	-	-	-	車線シフト区間 (長野側)												1(5)	KP61.2274~KP61.3274	上り線										合 計			753.0	753.0	13.0	1.0	9.0	40.0	2,956.0	70.0	5,173.0
番号	名称及び測点			図面項目	トンネルインバート補強工A(昼夜)																																																																																																																																																																																																																																																													
				区分番号	【25】					【26】																																																																																																																																																																																																																																																								
				項目名称	交通保安要員					渋滞対策工																																																																																																																																																																																																																																																								
					交通監視員	交通監視員	交通誘導警備員	交通誘導警備員	交通監視員	A	A	B	B																																																																																																																																																																																																																																																					
		G	G (夜間)		B	B (夜)	S (夜)	(設置・撤去)	(供用)	(設置・撤去)	(供用)																																																																																																																																																																																																																																																							
単位			人・日	人・日	人・日	人・日	人・日	台・回	台・回	台・回	台・回																																																																																																																																																																																																																																																							
1	一本筋トンネル(上り線) 北端工事	上り線	753.0	753.0	13.0	1.0	9.0	40.0	2,956.0	70.0	5,173.0																																																																																																																																																																																																																																																							
車線シフト区間 (松本側)																																																																																																																																																																																																																																																																		
1(1)	KP60.2143~KP60.3143	上り線																																																																																																																																																																																																																																																																
5区間 L=133.0m インバート設置区間																																																																																																																																																																																																																																																																		
1(2)	KP60.3143~KP60.3982	上り線						-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																							
B区間 L=241.7m																																																																																																																																																																																																																																																																		
1(3)	KP60.3982~KP60.6399	上り線																																																																																																																																																																																																																																																																
5区間 L=107.4m インバート設置区間																																																																																																																																																																																																																																																																		
1(4)	KP60.6399~KP60.8273	上り線						-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																							
A区間 L=274.0m																																																																																																																																																																																																																																																																		
1(5)	KP60.8273~KP61.1013	上り線																																																																																																																																																																																																																																																																
A区間 L=126.1m インバート設置区間																																																																																																																																																																																																																																																																		
1(6)	KP61.1013~KP61.2274	上り線						-	-	-	-																																																																																																																																																																																																																																																							
車線シフト区間 (長野側)																																																																																																																																																																																																																																																																		
1(5)	KP61.2274~KP61.3274	上り線																																																																																																																																																																																																																																																																
合 計			753.0	753.0	13.0	1.0	9.0	40.0	2,956.0	70.0	5,173.0																																																																																																																																																																																																																																																							
備考	設計図 全体概要・トンネルインバート補強工 6 / 1 2 4 参考数量総括表 (6 / 6) トンネルインバート補強工A (昼夜) 【2 5】交通保安要員 交通監視員 S (夜) 記載訂正																																																																																																																																																																																																																																																																	



対象 誤	設計図 その他 12／57 監視員通路工図（1）参考図								
	<div>12 / 57</div> <div>監視員通路工図（1）参考図 （監視員通路工A・円形水路φ0.30・円形水路φ0.30(B)） 平面図 S=1:500 （松本側シフト区間～5区間）</div> <div><table><caption>監視員通路工 延長数量表</caption><tr><th>項目</th><th>単位</th><th>数量</th><th>備考</th></tr><tr><td>監視員通路工A</td><td>m</td><td>1,078.5</td><td>先行側</td></tr></table></div> <div><div>監視員通路工A 断面図 S=1:50 （A、B、シフト区間）</div><div>監視員通路工A 断面図 S=1:50 （インバート設置区間(3,4,5区間)）</div><div>監視員通路工A 数量表 10m当り</div><div>監視員通路工A 数量表 10m当り</div><div>凡例</div><div>0.083</div><div>0.083</div></div>	項目	単位	数量	備考	監視員通路工A	m	1,078.5	先行側
項目	単位	数量	備考						
監視員通路工A	m	1,078.5	先行側						
正	<div>12 / 57</div> <div>監視員通路工図（1）参考図 （監視員通路工A・円形水路φ0.30・円形水路φ0.30(B)） 平面図 S=1:500 （松本側シフト区間～5区間）</div> <div><table><caption>監視員通路工 延長数量表</caption><tr><th>項目</th><th>単位</th><th>数量</th><th>備考</th></tr><tr><td>監視員通路工A</td><td>m</td><td>1,078.5</td><td>先行側</td></tr></table></div> <div><div>監視員通路工A 断面図 S=1:50 （A、B、シフト区間）</div><div>監視員通路工A 断面図 S=1:50 （インバート設置区間(3,4,5区間)）</div><div>監視員通路工A 数量表 10m当り</div><div>監視員通路工A 数量表 10m当り</div><div>凡例</div><div>0.83</div><div>0.83</div></div>	項目	単位	数量	備考	監視員通路工A	m	1,078.5	先行側
項目	単位	数量	備考						
監視員通路工A	m	1,078.5	先行側						
備考	設計図 その他 12／57 監視員通路工図（1）参考図 数量表の記載訂正								



対象	割掛対象表参考内訳書 P2																																																																
誤	<table><tr><td colspan="5">【共通仮設費】</td></tr><tr><td>割掛項目対象表の項目名称</td><td>工事の内容</td><td>数量内訳(参考)</td><td colspan="2">図面</td></tr><tr><td>建設機械の貨物自動車等による運搬</td><td>質量20 t以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をいう。</td><td>Asフィニッシャー(2.4~6.0m) ー重量23.3 t ー1台-2往復 大型路面切削機2.0m ー重量26 t ー1台-2往復</td><td colspan="2">Asフィニッシャー(2.4~6.0m)ー重量23.3tー1台-2往復</td></tr><tr><td>【基面整正工・打換工等】</td><td></td><td>基地～現場間運搬距離：L＝19.9Km(片道) (作業基地：麻績IC(内プラ作業基地)</td><td colspan="2">基地～現場間運搬距離:L＝19.9km(片道) (作業基地:麻績IC(内プラ作業基地)</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td colspan="2">2往復</td></tr><tr><td>分解・組立を要する建設機械の貨物自動車等による運搬【土留工】</td><td>重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。</td><td>多関節バックホウ・リーダレス型BM-重量21t-2台-2往復 【ダウサールハンマー】</td><td colspan="2">基地～現場間運搬距離:L＝19.9km(片道) (作業基地:麻績IC(内プラ作業基地)</td></tr><tr><td>工事用機械の現場内移動【基面整正工・打換工等】</td><td></td><td>大型路面切削機2.0m 1台-2往復(昼間) Asフィニッシャー(2.4~6.0m) 1台-2往復(昼間) ロードローラ(10t～12t) 1台-2往復 タイヤローラ(8t～30t) 1台-2往復 振動ローラ(4t級) 1台-2往復 モータグレーダ(3.1m) 2台- 8往復</td><td colspan="2">大型路面切削機2.0m 1台ー2往復(昼間) Asフィニッシャー(2.4~6.0m) 1台ー2往復(昼間) ロードローラ(10t～12t) 1台ー2往復 タイヤローラ(8t～30t) 1台ー2往復 振動ローラ(4t級) 1台ー2往復 モータグレーダ(3.1m) 2台ー8往復</td></tr><tr><td>工事用機械の現場内移動【基面整正工・打換工等】</td><td>高速道路で行う舗装工事における、基地から現場までの貨物自動車による運搬移動に要する費用をいう。</td><td>基地～現場間運搬距離：L＝19.9Km(片道) (作業基地：麻績IC(内プラ作業基地)</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td></td><td>仮設材等の運搬費(1)【土留工】</td><td>仮設材等(仮橋、鋼矢板、H形鋼、覆工板等)の運搬に要する費用をいう ※土留親杭【H形鋼】H250*250*9*14 長野県庁～現場：L＝35.5Km(片道)</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td></td><td>仮設材の運搬費(1)【交通規制安全設備工】</td><td>仮設材等(仮橋、鋼矢板、H形鋼、覆工板等)の運搬に要する費用をいう ※ガードレール基礎【H鋼基礎】 長野県庁～現場：L＝35.5Km(片道)</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td></td><td>仮設材の運搬費(1)【仮設防護柵工】</td><td>仮設材等(仮橋、鋼矢板、H形鋼、覆工板等)の運搬に要する費用をいう ※仮設防護柵工_支柱【H形鋼】H200*200*8*12 長野県庁～現場：L＝35.5Km(片道)</td><td colspan="2"></td></tr></table>					【共通仮設費】					割掛項目対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図面		建設機械の貨物自動車等による運搬	質量20 t以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をいう。	Asフィニッシャー(2.4~6.0m) ー重量23.3 t ー1台-2往復 大型路面切削機2.0m ー重量26 t ー1台-2往復	Asフィニッシャー(2.4~6.0m)ー重量23.3tー1台-2往復		【基面整正工・打換工等】		基地～現場間運搬距離：L＝19.9Km(片道) (作業基地：麻績IC(内プラ作業基地)	基地～現場間運搬距離:L＝19.9km(片道) (作業基地:麻績IC(内プラ作業基地)					2往復		分解・組立を要する建設機械の貨物自動車等による運搬【土留工】	重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	多関節バックホウ・リーダレス型BM-重量21t-2台-2往復 【ダウサールハンマー】	基地～現場間運搬距離:L＝19.9km(片道) (作業基地:麻績IC(内プラ作業基地)		工事用機械の現場内移動【基面整正工・打換工等】		大型路面切削機2.0m 1台-2往復(昼間) Asフィニッシャー(2.4~6.0m) 1台-2往復(昼間) ロードローラ(10t～12t) 1台-2往復 タイヤローラ(8t～30t) 1台-2往復 振動ローラ(4t級) 1台-2往復 モータグレーダ(3.1m) 2台- 8往復	大型路面切削機2.0m 1台ー2往復(昼間) Asフィニッシャー(2.4~6.0m) 1台ー2往復(昼間) ロードローラ(10t～12t) 1台ー2往復 タイヤローラ(8t～30t) 1台ー2往復 振動ローラ(4t級) 1台ー2往復 モータグレーダ(3.1m) 2台ー8往復		工事用機械の現場内移動【基面整正工・打換工等】	高速道路で行う舗装工事における、基地から現場までの貨物自動車による運搬移動に要する費用をいう。	基地～現場間運搬距離：L＝19.9Km(片道) (作業基地：麻績IC(内プラ作業基地)				仮設材等の運搬費(1)【土留工】	仮設材等(仮橋、鋼矢板、H形鋼、覆工板等)の運搬に要する費用をいう ※土留親杭【H形鋼】H250*250*9*14 長野県庁～現場：L＝35.5Km(片道)				仮設材の運搬費(1)【交通規制安全設備工】	仮設材等(仮橋、鋼矢板、H形鋼、覆工板等)の運搬に要する費用をいう ※ガードレール基礎【H鋼基礎】 長野県庁～現場：L＝35.5Km(片道)				仮設材の運搬費(1)【仮設防護柵工】	仮設材等(仮橋、鋼矢板、H形鋼、覆工板等)の運搬に要する費用をいう ※仮設防護柵工_支柱【H形鋼】H200*200*8*12 長野県庁～現場：L＝35.5Km(片道)							
【共通仮設費】																																																																	
割掛項目対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図面																																																														
建設機械の貨物自動車等による運搬	質量20 t以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をいう。	Asフィニッシャー(2.4~6.0m) ー重量23.3 t ー1台-2往復 大型路面切削機2.0m ー重量26 t ー1台-2往復	Asフィニッシャー(2.4~6.0m)ー重量23.3tー1台-2往復																																																														
【基面整正工・打換工等】		基地～現場間運搬距離：L＝19.9Km(片道) (作業基地：麻績IC(内プラ作業基地)	基地～現場間運搬距離:L＝19.9km(片道) (作業基地:麻績IC(内プラ作業基地)																																																														
			2往復																																																														
分解・組立を要する建設機械の貨物自動車等による運搬【土留工】	重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	多関節バックホウ・リーダレス型BM-重量21t-2台-2往復 【ダウサールハンマー】	基地～現場間運搬距離:L＝19.9km(片道) (作業基地:麻績IC(内プラ作業基地)																																																														
工事用機械の現場内移動【基面整正工・打換工等】		大型路面切削機2.0m 1台-2往復(昼間) Asフィニッシャー(2.4~6.0m) 1台-2往復(昼間) ロードローラ(10t～12t) 1台-2往復 タイヤローラ(8t～30t) 1台-2往復 振動ローラ(4t級) 1台-2往復 モータグレーダ(3.1m) 2台- 8往復	大型路面切削機2.0m 1台ー2往復(昼間) Asフィニッシャー(2.4~6.0m) 1台ー2往復(昼間) ロードローラ(10t～12t) 1台ー2往復 タイヤローラ(8t～30t) 1台ー2往復 振動ローラ(4t級) 1台ー2往復 モータグレーダ(3.1m) 2台ー8往復																																																														
工事用機械の現場内移動【基面整正工・打換工等】	高速道路で行う舗装工事における、基地から現場までの貨物自動車による運搬移動に要する費用をいう。	基地～現場間運搬距離：L＝19.9Km(片道) (作業基地：麻績IC(内プラ作業基地)																																																															
	仮設材等の運搬費(1)【土留工】	仮設材等(仮橋、鋼矢板、H形鋼、覆工板等)の運搬に要する費用をいう ※土留親杭【H形鋼】H250*250*9*14 長野県庁～現場：L＝35.5Km(片道)																																																															
	仮設材の運搬費(1)【交通規制安全設備工】	仮設材等(仮橋、鋼矢板、H形鋼、覆工板等)の運搬に要する費用をいう ※ガードレール基礎【H鋼基礎】 長野県庁～現場：L＝35.5Km(片道)																																																															
	仮設材の運搬費(1)【仮設防護柵工】	仮設材等(仮橋、鋼矢板、H形鋼、覆工板等)の運搬に要する費用をいう ※仮設防護柵工_支柱【H形鋼】H200*200*8*12 長野県庁～現場：L＝35.5Km(片道)																																																															
正	<table><tr><td colspan="5">【共通仮設費】</td></tr><tr><td>割掛項目対象表の項目名称</td><td>工事の内容</td><td>数量内訳(参考)</td><td colspan="2">図面</td></tr><tr><td>建設機械の貨物自動車等による運搬</td><td>質量20 t以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をいう。</td><td>大型路面切削機2.0m ー重量26 t ー1台-2往復</td><td colspan="2">削除</td></tr><tr><td>【基面整正工】</td><td></td><td>運搬基地～現場間運搬距離：L＝35.5Km(片道) (運搬基地：県庁所在地)</td><td colspan="2">運搬基地～現場間運搬距離:L＝35.5km(片道) (運搬基地:県庁所在地)</td></tr><tr><td>【基面整正工】</td><td></td><td></td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>分解・組立を要する建設機械の貨物自動車等による運搬【土留工】</td><td>重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。</td><td>多関節バックホウ・リーダレス型BM-重量21t-2台-4往復 【ダウサールハンマー】</td><td colspan="2">4往復</td></tr><tr><td>工事用機械の現場内移動【基面整正工・打換工・仮舗装工等】</td><td></td><td></td><td colspan="2">削除</td></tr><tr><td>工事用機械の現場内移動【基面整正工・打換工・仮舗装工等】</td><td>高速道路で行う舗装工事における、基地から現場までの貨物自動車による運搬移動に要する費用をいう。</td><td>小型路面切削機 1台-2往復 Asフィニッシャー(2.4～6.0m) 1台-12往復(昼間) ロードローラ(10t～12t) 1台-12往復 タイヤローラ(8t～30t) 1台-12往復 振動ローラ(4t級) 1台-12往復 モータグレーダ(3.1m) 2台- 10往復</td><td colspan="2">小型路面切削機 1台ー2往復 Asフィニッシャー(2.4～6.0m) 1台ー12往復(昼間) ロードローラ(10t～12t) 1台ー12往復 タイヤローラ(8t～30t) 1台ー12往復 振動ローラ(4t級) 1台ー12往復</td></tr><tr><td></td><td></td><td>基地～現場間運搬距離：L＝19.9Km(片道) (作業基地：麻績IC(内プラ作業基地)</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td></td><td>仮設材の運搬費(1)【土留工】</td><td>仮設材等(仮橋、鋼矢板、H形鋼、覆工板等)の運搬に要する費用をいう ※土留親杭【H形鋼】H250*250*9*14 長野県庁～現場：L＝35.5Km(片道)</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td></td><td>仮設材の運搬費(1)【交通規制安全設備工】</td><td>仮設材等(仮橋、鋼矢板、H形鋼、覆工板等)の運搬に要する費用をいう ※ガードレール基礎【H鋼基礎】 長野県庁～現場：L＝35.5Km(片道)</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td></td><td>仮設材の運搬費(1)【仮設防護柵工】</td><td>仮設材等(仮橋、鋼矢板、H形鋼、覆工板等)の運搬に要する費用をいう ※仮設防護柵工_支柱【H形鋼】H200*200*8*12 長野県庁～現場：L＝35.5Km(片道)</td><td colspan="2"></td></tr></table>					【共通仮設費】					割掛項目対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図面		建設機械の貨物自動車等による運搬	質量20 t以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をいう。	大型路面切削機2.0m ー重量26 t ー1台-2往復	削除		【基面整正工】		運搬基地～現場間運搬距離：L＝35.5Km(片道) (運搬基地：県庁所在地)	運搬基地～現場間運搬距離:L＝35.5km(片道) (運搬基地:県庁所在地)		【基面整正工】					分解・組立を要する建設機械の貨物自動車等による運搬【土留工】	重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	多関節バックホウ・リーダレス型BM-重量21t-2台-4往復 【ダウサールハンマー】	4往復		工事用機械の現場内移動【基面整正工・打換工・仮舗装工等】			削除		工事用機械の現場内移動【基面整正工・打換工・仮舗装工等】	高速道路で行う舗装工事における、基地から現場までの貨物自動車による運搬移動に要する費用をいう。	小型路面切削機 1台-2往復 Asフィニッシャー(2.4～6.0m) 1台-12往復(昼間) ロードローラ(10t～12t) 1台-12往復 タイヤローラ(8t～30t) 1台-12往復 振動ローラ(4t級) 1台-12往復 モータグレーダ(3.1m) 2台- 10往復	小型路面切削機 1台ー2往復 Asフィニッシャー(2.4～6.0m) 1台ー12往復(昼間) ロードローラ(10t～12t) 1台ー12往復 タイヤローラ(8t～30t) 1台ー12往復 振動ローラ(4t級) 1台ー12往復				基地～現場間運搬距離：L＝19.9Km(片道) (作業基地：麻績IC(内プラ作業基地)				仮設材の運搬費(1)【土留工】	仮設材等(仮橋、鋼矢板、H形鋼、覆工板等)の運搬に要する費用をいう ※土留親杭【H形鋼】H250*250*9*14 長野県庁～現場：L＝35.5Km(片道)				仮設材の運搬費(1)【交通規制安全設備工】	仮設材等(仮橋、鋼矢板、H形鋼、覆工板等)の運搬に要する費用をいう ※ガードレール基礎【H鋼基礎】 長野県庁～現場：L＝35.5Km(片道)				仮設材の運搬費(1)【仮設防護柵工】	仮設材等(仮橋、鋼矢板、H形鋼、覆工板等)の運搬に要する費用をいう ※仮設防護柵工_支柱【H形鋼】H200*200*8*12 長野県庁～現場：L＝35.5Km(片道)		
【共通仮設費】																																																																	
割掛項目対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図面																																																														
建設機械の貨物自動車等による運搬	質量20 t以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をいう。	大型路面切削機2.0m ー重量26 t ー1台-2往復	削除																																																														
【基面整正工】		運搬基地～現場間運搬距離：L＝35.5Km(片道) (運搬基地：県庁所在地)	運搬基地～現場間運搬距離:L＝35.5km(片道) (運搬基地:県庁所在地)																																																														
【基面整正工】																																																																	
分解・組立を要する建設機械の貨物自動車等による運搬【土留工】	重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	多関節バックホウ・リーダレス型BM-重量21t-2台-4往復 【ダウサールハンマー】	4往復																																																														
工事用機械の現場内移動【基面整正工・打換工・仮舗装工等】			削除																																																														
工事用機械の現場内移動【基面整正工・打換工・仮舗装工等】	高速道路で行う舗装工事における、基地から現場までの貨物自動車による運搬移動に要する費用をいう。	小型路面切削機 1台-2往復 Asフィニッシャー(2.4～6.0m) 1台-12往復(昼間) ロードローラ(10t～12t) 1台-12往復 タイヤローラ(8t～30t) 1台-12往復 振動ローラ(4t級) 1台-12往復 モータグレーダ(3.1m) 2台- 10往復	小型路面切削機 1台ー2往復 Asフィニッシャー(2.4～6.0m) 1台ー12往復(昼間) ロードローラ(10t～12t) 1台ー12往復 タイヤローラ(8t～30t) 1台ー12往復 振動ローラ(4t級) 1台ー12往復																																																														
		基地～現場間運搬距離：L＝19.9Km(片道) (作業基地：麻績IC(内プラ作業基地)																																																															
	仮設材の運搬費(1)【土留工】	仮設材等(仮橋、鋼矢板、H形鋼、覆工板等)の運搬に要する費用をいう ※土留親杭【H形鋼】H250*250*9*14 長野県庁～現場：L＝35.5Km(片道)																																																															
	仮設材の運搬費(1)【交通規制安全設備工】	仮設材等(仮橋、鋼矢板、H形鋼、覆工板等)の運搬に要する費用をいう ※ガードレール基礎【H鋼基礎】 長野県庁～現場：L＝35.5Km(片道)																																																															
	仮設材の運搬費(1)【仮設防護柵工】	仮設材等(仮橋、鋼矢板、H形鋼、覆工板等)の運搬に要する費用をいう ※仮設防護柵工_支柱【H形鋼】H200*200*8*12 長野県庁～現場：L＝35.5Km(片道)																																																															
備考	割掛対象表参考内訳書 P2 割掛項目対象表の項目名称・数量内訳(参考)の記載訂正																																																																

対象	割掛対象表参考内訳書 P3			
誤	割掛項目対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図 面
	仮設材の運搬費 (2) 【土留工】	仮設材等(仮橋、鋼矢板、H形鋼、覆工板等)に示すものの以外	土留工(親杭横矢板)の横矢板及び脱輪防止工に使用される鉄矢木について計上 長野県庁～現場：L=35.5Km(片道)	
	はく離抵抗試験費	舗装工事における粗骨材及びアスファルト舗装混合物のはく離抵抗性の確認に必要な水浸ホイールトラッキング試験に要する費用をいう。	試験枚数-14枚 【配合試験】 表層用：高性能舗装Ⅱ型用混合物：2枚 基層用：基層用遮水性As混合物：6枚(=2枚×配合試験の3粒度) 【試験練り】 基層用：基層用遮水性As混合物：6枚(=2枚(最適締固め温度)×3枚(最適アスファルト量及び±0.3%特記で追記するもの))	
	有料道路料金費 (工事用機械の現場内移動) 舗装：基面整正工・打換工等	舗装工(2.4m以上の機械施工)の施工において必要となる機械を運搬する貨物車が利用する右記に示す道路名及び区間の有料道路通行料金の費用(往復分)をいう。	・対象となる重機と貨物車の種類及び運搬回数 ◆大型路面切削機 — 大型 — 2往復 ◆Asフィニッシャー — 大型 — 2往復 ◆タイヤローラ — 大型 — 2往復 ◆ロードローラ — 大型 — 2往復 ◆振動ローラ — 大型 — 2往復 ◆モータグレーダ — 大型 — 8往復 道路名：上信越自動車道～長野自動車道 区 間：更埴IC～麻績IC間 引渡し場所：更埴IC(外ブラ)資材仮置場が対象のもの。	Asフィニッシャー — 大型 — 2往復 タイヤローラ — 大型 — 2往復 ロードローラ — 大型 — 2往復 振動ローラ — 大型 — 2往復 モータグレーダ — 大型 — 8往復
	有料道路料金費 (分・組を要する工事用機械の貨物による運搬) 土留工	土留工の親杭施工において必要となる機械を運搬する貨物車が利用する右記に示す道路名および区間の有料道路通行料金の費用(往復分)をいう。	・対象となる重機と貨物車の種類及び運搬回数 ◆多関節バックホウ・リダレス型BM(2台) — 大型 — 4往復 道路名：長野自動車道 区 間：更埴IC～麻績IC間 引渡し場所：更埴IC(外ブラ)資材仮置場が対象のもの。	
正	割掛項目対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図 面
	仮設材の運搬費 (2) 【土留工】	鋼矢板、H形鋼、覆工板等)に示すものの以外	る鉄矢木について計上 長野県庁～現場：L=35.5Km(片道)	
	はく離抵抗試験費	舗装工事における粗骨材及びアスファルト舗装混合物のはく離抵抗性の確認に必要な水浸ホイールトラッキング試験に要する費用をいう。	試験枚数-14枚 【配合試験】 表層用：高性能舗装Ⅱ型用混合物：2枚 基層用：基層用遮水性As混合物：6枚(=2枚×配合試験の3粒度) 【試験練り】 基層用：基層用遮水性As混合物：6枚(=2枚(最適締固め温度)×3枚(最適アスファルト量及び±0.3%特記で追記するもの))	
	有料道路料金費 (工事用機械の現場内移動) 舗装：基面整正工・打換工等	舗装工(2.4m以上の機械施工)の施工において必要となる機械を運搬する貨物車が利用する右記に示す道路名及び区間の有料道路通行料金の費用(往復分)をいう。	・対象となる重機と貨物車の種類及び運搬回数 ◆大型路面切削機 — 大型 — 2往復 ◆Asフィニッシャー — 大型 — 12往復 ◆タイヤローラ — 大型 — 12往復 ◆ロードローラ — 大型 — 12往復 ◆振動ローラ — 大型 — 12往復 ◆モータグレーダ — 大型 — 10往復 道路名：上信越自動車道～長野自動車道 区 間：更埴IC～麻績IC間 引渡し場所：更埴IC(外ブラ)資材仮置場が対象のもの。	Asフィニッシャー — 大型 — 12往復 タイヤローラ — 大型 — 12往復 ロードローラ — 大型 — 12往復 振動ローラ — 大型 — 12往復 モータグレーダ — 大型 — 10往復
	有料道路料金費 (分・組を要する工事用機械の貨物による運搬) 土留工	土留工の親杭施工において必要となる機械を運搬する貨物車が利用する右記に示す道路名および区間の有料道路通行料金の費用(往復分)をいう。	・対象となる重機と貨物車の種類及び運搬回数 ◆多関節バックホウ・リダレス型BM(2台) — 大型 — 4往復 道路名：長野自動車道 区 間：更埴IC～麻績IC間 引渡し場所：更埴IC(外ブラ)資材仮置場が対象のもの。	
	有料道路料金費 仮設材の運搬	仮設材の運搬 (1)(2)において必要となる貨物車が利用する右	・対象となる工種と貨物車の種類及び運搬回数 ◆仮設防護柵工(H形鋼5.0m) — 中型 — 10往復 ◆土留工(H形鋼3.6m) — 中型 — 10往復 ◆土留工(H形鋼3.7m) — 中型 — 9往復	
備考	割掛対象表参考内訳書 P3 数量内訳(参考)の記載訂正			

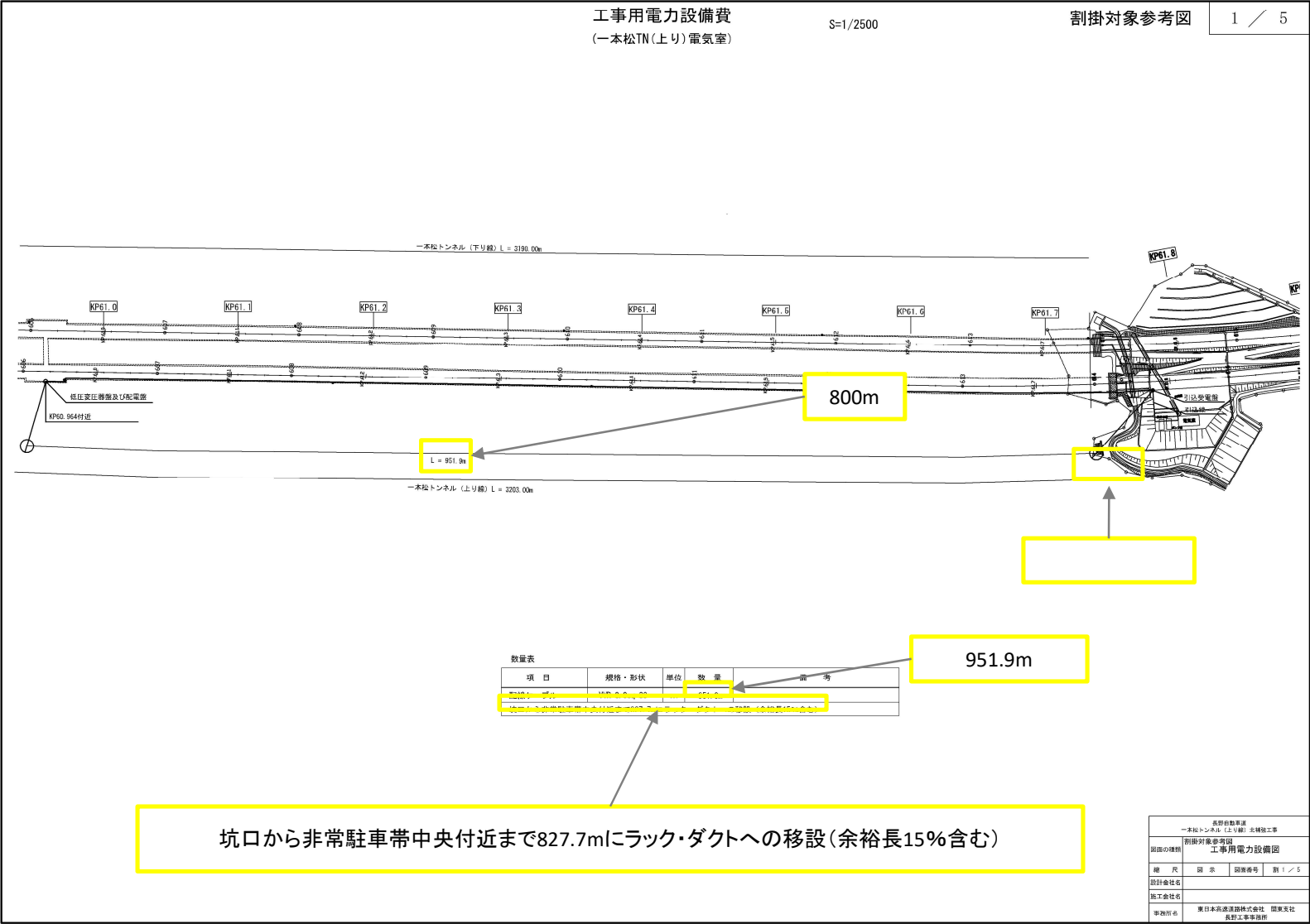
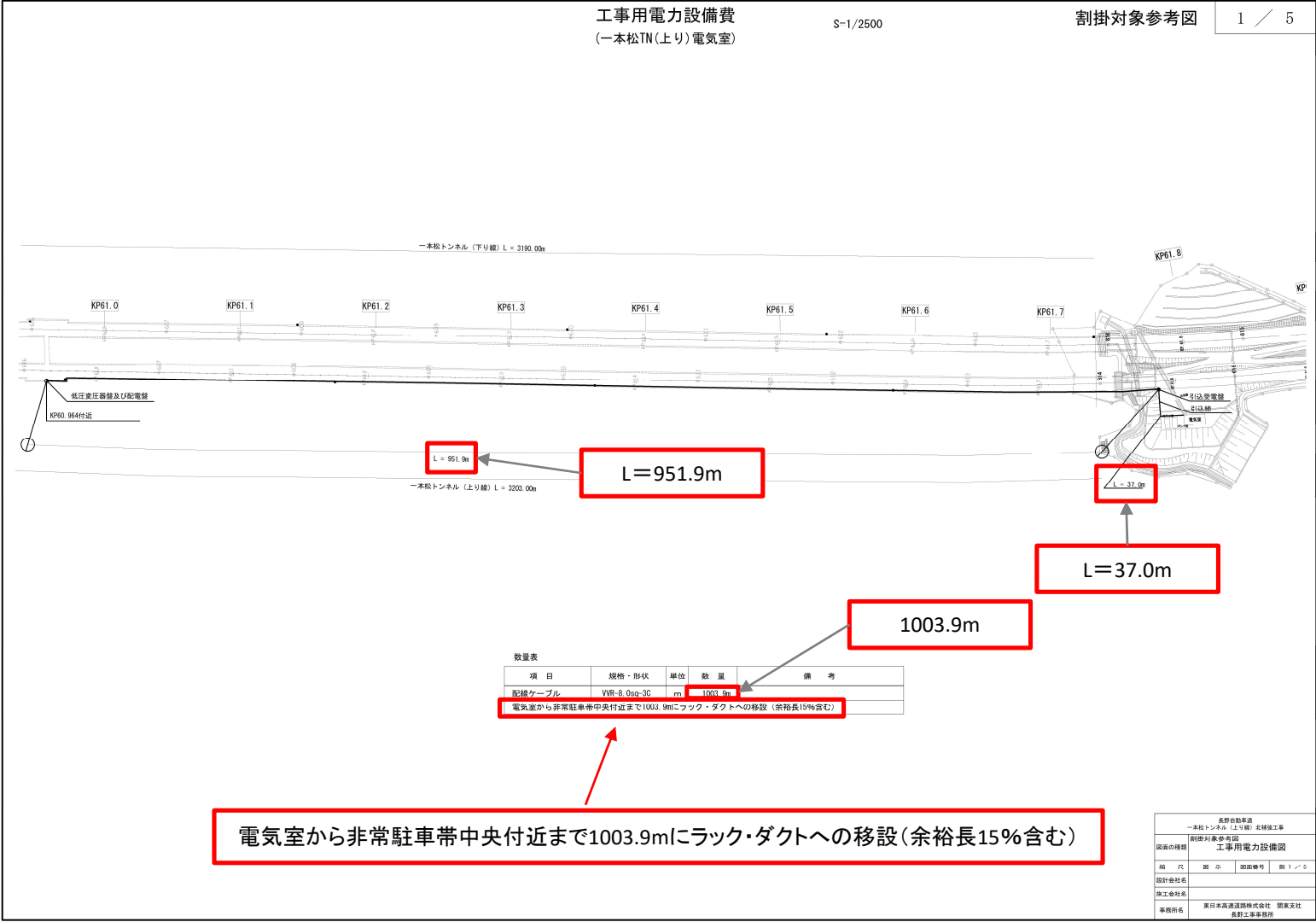
対象	割掛対象表参考内訳書 P4																			
誤	<table><tr><th>割掛項目対象表 の項目名称</th><th>工事の内容</th><th>数量内訳(参考)</th><th>図 面</th></tr><tr><td rowspan="3">有料道路料金費 仮設材の運搬</td><td>仮設材の運搬 (1)(2)において必要となる貨物車が利用する右記に示す道路名および区間の有料道路通行料金の費用(往復分)をいう。</td><td>・対象となる工種と貨物車の種類及び運搬回数 ◆仮設防護柵工(H型钢5.0m)－ 中型 － 2往復 ◆土留工(H型钢3.6m)－ 中型 － 15往復 ◆土留工(H型钢3.7m)－ 中型 － 13往復 ◆交通安全設備工(H型钢)－ 中型 － 44往復 ◆鉄矢木(15型1.4m)－ 中型 － 5往復 道路名：長野自動車道 区 間：更埴IC～麻績IC間 引渡し場所：更埴IC(外ブラ)資材仮置場が対象のもの。</td><td rowspan="3"><div>仮設防護柵工(H型钢5.0m)－ 中型 － 2往復 土留工(H型钢3.6m)－ 中型 － 15往復 土留工(H型钢3.7m)－ 中型 － 13往復 交通安全設備工(H型钢)－ 中型 － 44往復 鉄矢木(15型1.4m)－ 中型 － 5往復</div></td></tr><tr><td>有料道路料金費 (現場内移動) 廃棄物：AS殻</td><td>アスファルト殻の発生に伴い必要となる貨物車が利用する右記に示す道路名および区間の有料道路通行料金の費用(往復分)をいう。</td><td>・対象となる工種と貨物車の種類及び運搬回数 ◆基面整正工(As路面切削)－ 大型 － 64往復 ◆アスファルト舗装版取壊し－ 大型 － 141往復 道路名：長野自動車道 区 間：更埴IC～麻績IC間 引渡し場所：再生資源化施設</td><td><div>64往復</div></td></tr><tr><td>有料道路料金費 (現場内移動) 廃棄物：Co殻</td><td>コンクリート殻の発生に伴い必要となる貨物車が利用する右記に示す道路名および区間の有料道路通行料金の費用(往復分)をいう。</td><td>・対象となる工種と貨物車の種類及び運搬回数 ◆コンクリート舗装版撤去－ 大型 － 97往復 ◆監視員通路－ 大型 － 166往復 ◆監査廊(緑石・天端Co)－ 大型 － 55往復 ◆円形水路φ200－ 大型 － 58往復 ◆円形水路φ300－ 大型 － 82往復 ◆覆工受台工(切欠き)－ 中型 － 14往復 ◆中央排水工 HPφ300－ 中型 － 8往復 ◆横断排水工 HPφ200－ 中型 － 2往復 道路名：長野自動車道 区 間：更埴IC～麻績IC間 引渡し場所：再生資源化施設</td><td><div>コンクリート舗装版撤去－ 大型 － 97往復 監視員通路－ 大型 － 166往復 監査廊(緑石・天端Co)－ 大型 － 55往復 円形水路φ200－ 大型 － 58往復 円形水路φ300－ 大型 － 82往復 覆工受台工(切欠き)－ 中型 － 14往復 中央排水工 HPφ300－ 中型 － 8往復 横断排水工 HPφ200－ 中型 － 2往復</div></td></tr></table>				割掛項目対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図 面	有料道路料金費 仮設材の運搬	仮設材の運搬 (1)(2)において必要となる貨物車が利用する右記に示す道路名および区間の有料道路通行料金の費用(往復分)をいう。	・対象となる工種と貨物車の種類及び運搬回数 ◆仮設防護柵工(H型钢5.0m)－ 中型 － 2往復 ◆土留工(H型钢3.6m)－ 中型 － 15往復 ◆土留工(H型钢3.7m)－ 中型 － 13往復 ◆交通安全設備工(H型钢)－ 中型 － 44往復 ◆鉄矢木(15型1.4m)－ 中型 － 5往復 道路名：長野自動車道 区 間：更埴IC～麻績IC間 引渡し場所：更埴IC(外ブラ)資材仮置場が対象のもの。	<div>仮設防護柵工(H型钢5.0m)－ 中型 － 2往復 土留工(H型钢3.6m)－ 中型 － 15往復 土留工(H型钢3.7m)－ 中型 － 13往復 交通安全設備工(H型钢)－ 中型 － 44往復 鉄矢木(15型1.4m)－ 中型 － 5往復</div>	有料道路料金費 (現場内移動) 廃棄物：AS殻	アスファルト殻の発生に伴い必要となる貨物車が利用する右記に示す道路名および区間の有料道路通行料金の費用(往復分)をいう。	・対象となる工種と貨物車の種類及び運搬回数 ◆基面整正工(As路面切削)－ 大型 － 64往復 ◆アスファルト舗装版取壊し－ 大型 － 141往復 道路名：長野自動車道 区 間：更埴IC～麻績IC間 引渡し場所：再生資源化施設	<div>64往復</div>	有料道路料金費 (現場内移動) 廃棄物：Co殻	コンクリート殻の発生に伴い必要となる貨物車が利用する右記に示す道路名および区間の有料道路通行料金の費用(往復分)をいう。	・対象となる工種と貨物車の種類及び運搬回数 ◆コンクリート舗装版撤去－ 大型 － 97往復 ◆監視員通路－ 大型 － 166往復 ◆監査廊(緑石・天端Co)－ 大型 － 55往復 ◆円形水路φ200－ 大型 － 58往復 ◆円形水路φ300－ 大型 － 82往復 ◆覆工受台工(切欠き)－ 中型 － 14往復 ◆中央排水工 HPφ300－ 中型 － 8往復 ◆横断排水工 HPφ200－ 中型 － 2往復 道路名：長野自動車道 区 間：更埴IC～麻績IC間 引渡し場所：再生資源化施設	<div>コンクリート舗装版撤去－ 大型 － 97往復 監視員通路－ 大型 － 166往復 監査廊(緑石・天端Co)－ 大型 － 55往復 円形水路φ200－ 大型 － 58往復 円形水路φ300－ 大型 － 82往復 覆工受台工(切欠き)－ 中型 － 14往復 中央排水工 HPφ300－ 中型 － 8往復 横断排水工 HPφ200－ 中型 － 2往復</div>
割掛項目対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図 面																	
有料道路料金費 仮設材の運搬	仮設材の運搬 (1)(2)において必要となる貨物車が利用する右記に示す道路名および区間の有料道路通行料金の費用(往復分)をいう。	・対象となる工種と貨物車の種類及び運搬回数 ◆仮設防護柵工(H型钢5.0m)－ 中型 － 2往復 ◆土留工(H型钢3.6m)－ 中型 － 15往復 ◆土留工(H型钢3.7m)－ 中型 － 13往復 ◆交通安全設備工(H型钢)－ 中型 － 44往復 ◆鉄矢木(15型1.4m)－ 中型 － 5往復 道路名：長野自動車道 区 間：更埴IC～麻績IC間 引渡し場所：更埴IC(外ブラ)資材仮置場が対象のもの。	<div>仮設防護柵工(H型钢5.0m)－ 中型 － 2往復 土留工(H型钢3.6m)－ 中型 － 15往復 土留工(H型钢3.7m)－ 中型 － 13往復 交通安全設備工(H型钢)－ 中型 － 44往復 鉄矢木(15型1.4m)－ 中型 － 5往復</div>																	
	有料道路料金費 (現場内移動) 廃棄物：AS殻	アスファルト殻の発生に伴い必要となる貨物車が利用する右記に示す道路名および区間の有料道路通行料金の費用(往復分)をいう。		・対象となる工種と貨物車の種類及び運搬回数 ◆基面整正工(As路面切削)－ 大型 － 64往復 ◆アスファルト舗装版取壊し－ 大型 － 141往復 道路名：長野自動車道 区 間：更埴IC～麻績IC間 引渡し場所：再生資源化施設	<div>64往復</div>															
	有料道路料金費 (現場内移動) 廃棄物：Co殻	コンクリート殻の発生に伴い必要となる貨物車が利用する右記に示す道路名および区間の有料道路通行料金の費用(往復分)をいう。		・対象となる工種と貨物車の種類及び運搬回数 ◆コンクリート舗装版撤去－ 大型 － 97往復 ◆監視員通路－ 大型 － 166往復 ◆監査廊(緑石・天端Co)－ 大型 － 55往復 ◆円形水路φ200－ 大型 － 58往復 ◆円形水路φ300－ 大型 － 82往復 ◆覆工受台工(切欠き)－ 中型 － 14往復 ◆中央排水工 HPφ300－ 中型 － 8往復 ◆横断排水工 HPφ200－ 中型 － 2往復 道路名：長野自動車道 区 間：更埴IC～麻績IC間 引渡し場所：再生資源化施設	<div>コンクリート舗装版撤去－ 大型 － 97往復 監視員通路－ 大型 － 166往復 監査廊(緑石・天端Co)－ 大型 － 55往復 円形水路φ200－ 大型 － 58往復 円形水路φ300－ 大型 － 82往復 覆工受台工(切欠き)－ 中型 － 14往復 中央排水工 HPφ300－ 中型 － 8往復 横断排水工 HPφ200－ 中型 － 2往復</div>															
正	<table><tr><th>割掛項目対象表 の項目名称</th><th>工事の内容</th><th>数量内訳(参考)</th><th>図 面</th></tr><tr><td rowspan="3">有料道路料金費 仮設材の運搬</td><td>仮設材の運搬 (1)(2)において必要となる貨物車が利用する右記に示す道路名および区間の有料道路通行料金の費用(往復分)をいう。</td><td>・対象となる工種と貨物車の種類及び運搬回数 ◆仮設防護柵工(H型钢5.0m)－ 中型 － 10往復 ◆土留工(H型钢3.6m)－ 中型 － 10往復 ◆土留工(H型钢3.7m)－ 中型 － 9往復 ◆交通安全設備工(H型钢)－ 中型 － 220往復 ◆鉄矢木(15型1.4m)－ 中型 － 6往復 道路名：長野自動車道 区 間：更埴IC～麻績IC間 引渡し場所：更埴IC(外ブラ)資材仮置場が対象のもの。</td><td rowspan="3"><div>仮設防護柵工(H型钢5.0m)－ 中型 － 10往復 土留工(H型钢3.6m)－ 中型 － 10往復 土留工(H型钢3.7m)－ 中型 － 9往復 交通安全設備工(H型钢)－ 中型 － 220 往復 鉄矢木(15型1.4m)－ 中型 － 6往復</div></td></tr><tr><td>有料道路料金費 (現場内移動) 廃棄物：AS殻</td><td>アスファルト殻の発生に伴い必要となる貨物車が利用する右記に示す道路名および区間の有料道路通行料金の費用(往復分)をいう。</td><td>・対象となる工種と貨物車の種類及び運搬回数 ◆基面整正工(As路面切削)－ 大型 － 44往復 ◆アスファルト舗装版取壊し－ 大型 － 141往復 道路名：長野自動車道 区 間：更埴IC～麻績IC間 引渡し場所：再生資源化施設</td><td><div>44往復</div></td></tr><tr><td>有料道路料金費 (現場内移動) 廃棄物：Co殻</td><td>コンクリート殻の発生に伴い必要となる貨物車が利用する右記に示す道路名および区間の有料道路通行料金の費用(往復分)をいう。</td><td>・対象となる工種と貨物車の種類及び運搬回数 ◆コンクリート舗装版撤去－ 大型 － 208往復 ◆監視員通路－ 大型 － 190往復 ◆監査廊(緑石・天端Co)－ 大型 － 36往復 ◆円形水路φ200－ 大型 － 61往復 ◆円形水路φ300－ 大型 － 86往復 ◆覆工受台工(切欠き)－ 中型 － 12往復 ◆中央排水工 HPφ300－ 中型 － 9往復 ◆横断排水工 HPφ150－ 中型 － 1往復 道路名：長野自動車道 区 間：更埴IC～麻績IC間 引渡し場所：再生資源化施設</td><td><div>コンクリート舗装版撤去－ 大型 － 208往復 監視員通路－ 大型 － 190往復 監査廊(緑石・天端Co)－ 大型 － 36往復 円形水路φ200－ 大型 － 61往復 円形水路φ300－ 大型 － 86往復 覆工受台工(切欠き)－ 中型 － 12往復 中央排水工 HPφ300－ 中型 － 9往復 横断排水工 HPφ150－ 中型 － 1往復</div></td></tr></table>				割掛項目対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図 面	有料道路料金費 仮設材の運搬	仮設材の運搬 (1)(2)において必要となる貨物車が利用する右記に示す道路名および区間の有料道路通行料金の費用(往復分)をいう。	・対象となる工種と貨物車の種類及び運搬回数 ◆仮設防護柵工(H型钢5.0m)－ 中型 － 10往復 ◆土留工(H型钢3.6m)－ 中型 － 10往復 ◆土留工(H型钢3.7m)－ 中型 － 9往復 ◆交通安全設備工(H型钢)－ 中型 － 220往復 ◆鉄矢木(15型1.4m)－ 中型 － 6往復 道路名：長野自動車道 区 間：更埴IC～麻績IC間 引渡し場所：更埴IC(外ブラ)資材仮置場が対象のもの。	<div>仮設防護柵工(H型钢5.0m)－ 中型 － 10往復 土留工(H型钢3.6m)－ 中型 － 10往復 土留工(H型钢3.7m)－ 中型 － 9往復 交通安全設備工(H型钢)－ 中型 － 220 往復 鉄矢木(15型1.4m)－ 中型 － 6往復</div>	有料道路料金費 (現場内移動) 廃棄物：AS殻	アスファルト殻の発生に伴い必要となる貨物車が利用する右記に示す道路名および区間の有料道路通行料金の費用(往復分)をいう。	・対象となる工種と貨物車の種類及び運搬回数 ◆基面整正工(As路面切削)－ 大型 － 44往復 ◆アスファルト舗装版取壊し－ 大型 － 141往復 道路名：長野自動車道 区 間：更埴IC～麻績IC間 引渡し場所：再生資源化施設	<div>44往復</div>	有料道路料金費 (現場内移動) 廃棄物：Co殻	コンクリート殻の発生に伴い必要となる貨物車が利用する右記に示す道路名および区間の有料道路通行料金の費用(往復分)をいう。	・対象となる工種と貨物車の種類及び運搬回数 ◆コンクリート舗装版撤去－ 大型 － 208往復 ◆監視員通路－ 大型 － 190往復 ◆監査廊(緑石・天端Co)－ 大型 － 36往復 ◆円形水路φ200－ 大型 － 61往復 ◆円形水路φ300－ 大型 － 86往復 ◆覆工受台工(切欠き)－ 中型 － 12往復 ◆中央排水工 HPφ300－ 中型 － 9往復 ◆横断排水工 HPφ150－ 中型 － 1往復 道路名：長野自動車道 区 間：更埴IC～麻績IC間 引渡し場所：再生資源化施設	<div>コンクリート舗装版撤去－ 大型 － 208往復 監視員通路－ 大型 － 190往復 監査廊(緑石・天端Co)－ 大型 － 36往復 円形水路φ200－ 大型 － 61往復 円形水路φ300－ 大型 － 86往復 覆工受台工(切欠き)－ 中型 － 12往復 中央排水工 HPφ300－ 中型 － 9往復 横断排水工 HPφ150－ 中型 － 1往復</div>
割掛項目対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図 面																	
有料道路料金費 仮設材の運搬	仮設材の運搬 (1)(2)において必要となる貨物車が利用する右記に示す道路名および区間の有料道路通行料金の費用(往復分)をいう。	・対象となる工種と貨物車の種類及び運搬回数 ◆仮設防護柵工(H型钢5.0m)－ 中型 － 10往復 ◆土留工(H型钢3.6m)－ 中型 － 10往復 ◆土留工(H型钢3.7m)－ 中型 － 9往復 ◆交通安全設備工(H型钢)－ 中型 － 220往復 ◆鉄矢木(15型1.4m)－ 中型 － 6往復 道路名：長野自動車道 区 間：更埴IC～麻績IC間 引渡し場所：更埴IC(外ブラ)資材仮置場が対象のもの。	<div>仮設防護柵工(H型钢5.0m)－ 中型 － 10往復 土留工(H型钢3.6m)－ 中型 － 10往復 土留工(H型钢3.7m)－ 中型 － 9往復 交通安全設備工(H型钢)－ 中型 － 220 往復 鉄矢木(15型1.4m)－ 中型 － 6往復</div>																	
	有料道路料金費 (現場内移動) 廃棄物：AS殻	アスファルト殻の発生に伴い必要となる貨物車が利用する右記に示す道路名および区間の有料道路通行料金の費用(往復分)をいう。		・対象となる工種と貨物車の種類及び運搬回数 ◆基面整正工(As路面切削)－ 大型 － 44往復 ◆アスファルト舗装版取壊し－ 大型 － 141往復 道路名：長野自動車道 区 間：更埴IC～麻績IC間 引渡し場所：再生資源化施設	<div>44往復</div>															
	有料道路料金費 (現場内移動) 廃棄物：Co殻	コンクリート殻の発生に伴い必要となる貨物車が利用する右記に示す道路名および区間の有料道路通行料金の費用(往復分)をいう。		・対象となる工種と貨物車の種類及び運搬回数 ◆コンクリート舗装版撤去－ 大型 － 208往復 ◆監視員通路－ 大型 － 190往復 ◆監査廊(緑石・天端Co)－ 大型 － 36往復 ◆円形水路φ200－ 大型 － 61往復 ◆円形水路φ300－ 大型 － 86往復 ◆覆工受台工(切欠き)－ 中型 － 12往復 ◆中央排水工 HPφ300－ 中型 － 9往復 ◆横断排水工 HPφ150－ 中型 － 1往復 道路名：長野自動車道 区 間：更埴IC～麻績IC間 引渡し場所：再生資源化施設	<div>コンクリート舗装版撤去－ 大型 － 208往復 監視員通路－ 大型 － 190往復 監査廊(緑石・天端Co)－ 大型 － 36往復 円形水路φ200－ 大型 － 61往復 円形水路φ300－ 大型 － 86往復 覆工受台工(切欠き)－ 中型 － 12往復 中央排水工 HPφ300－ 中型 － 9往復 横断排水工 HPφ150－ 中型 － 1往復</div>															
備考	割掛対象表参考内訳書 P4 数量内訳(参考)の記載訂正																			

対象	割掛参考対象表内訳書 P5			
誤	割掛項目対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図 面
	有料道路料金費 (現場内移動) 廃棄及び再利 用：土砂	土砂類の発生に伴 い必要となる貨物 車が利用する右記 に示す道路名およ び区間の有料道路 通行料金の費用 (往復分)をい う。	・対象となる工種と貨物車の種類及び運搬回数 ◆土留工【中堀土】－ 中型 － 94往復 ◆トンネル部保護土工【中詰砂】－ 中型 － 84往復 道路名：長野自動車道 区 間：更埴IC～麻績IC間 引渡し場所：再生資源化施設	94往復 84往復 引渡し場所:再生資源化施設
	有料道路料金費 (現場内移動) 流用土	土砂類の発生に伴 い必要となる貨物 車が利用する右記 に示す道路名およ び区間の有料道路 通行料金の費用 (往復分)をい う。	・対象となる工種と貨物車の種類及び運搬回数 ◆インバート掘削【普通部A・B】－ 中型 － 692往復 － 大型 － 209往復 ◆インバート掘削【特殊部A・B】－ 大型 － 1520往復 道路名：長野自動車道・上信越自動車道 区間：麻績IC～坂城IC	インバート掘削【普通部A・B】－ 中型 － 692往復 － 大型 － 209往復 インバート掘削【特殊部A・B】－ 大型 － 1520往復 麻績IC～坂城IC
	有料道路料金費 (現場内移動) 廃棄物：がれき 類	がれき類の発生に 伴い必要となる貨 物車が利用する右 記に示す道路名お よび区間の有料道 路通行料金の費用 (往復分)をい う。	・対象となる工種と貨物車の種類及び運搬回数 ◆トンネル部管路工(多孔陶管)－ 大型 － 28往復 ◆内装工_撤去(タイル)－ 中型 － 3往復 道路名：長野自動車道 区 間：更埴IC～麻績IC間 引渡し場所：再生資源化施設	トンネル部管路工(多孔陶管)－ 大型 － 28往復 内装工_撤去(タイル)－ 中型 － 3往復
	有料道路料金費 (現場内移動) 廃棄物：廃ブラ スチック類	廃プラスチック類 の発生に伴い、必 要となる貨物車が 利用する右記に示 す道路名および区 間の有料道路通行 料金の費用(片 道)をいう。	・対象となる工種と貨物車の種類及び運搬回数 ◆トンネル施設移設工【光ケーブル】－ 中型 － 1往復 ◆トンネル施設復旧工【光ケーブル】－ 中型 － 1往復 ◆用排水構造物工【高密度ポリエチレン管】－ 中型 － 1往復 道路名：長野自動車道 区 間：更埴IC～麻績IC間 引渡し場所：再生資源化施設	用排水構造物工【高密度ポリエチレン管】－ 中型 － 1往復
正	割掛項目対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図 面
	有料道路料金費 (現場内移動) 廃棄及び再利 用：土砂	土砂類の発生に伴 い必要となる貨物 車が利用する右記 に示す道路名およ び区間の有料道路 通行料金の費用 (往復分)をい う。	・対象となる工種と貨物車の種類及び運搬回数 ◆土留工【中堀土】－ 中型 － 92往復 ◆トンネル部保護土工【中詰砂】－ 中型 － 11往復 道路名：長野自動車道 区 間：更埴IC～麻績IC間 引渡し場所：蓬平地区盛土場・・土留工 松代資材置場・・トンネル部保護土工	92往復 11往復 引渡し場所:蓬平地区盛土場・・土留工 松代資材置場・・トンネル部保護土工
	有料道路料金費 (現場内移動) 流用土	土砂類の発生に伴 い必要となる貨物 車が利用する右記 に示す道路名およ び区間の有料道路 通行料金の費用 (往復分)をい う。	・対象となる工種と貨物車の種類及び運搬回数 ◆インバート掘削【普通部A・B】－ 中型 － 697往復 － 大型 － 193往復 ◆インバート掘削【特殊部A・B】－ 大型 － 1305往復 ◆監視員通路【トンネル部保護土工】中詰砂－ 中型 － 229往復 ◆監査廊【工場製コンクリート縁石】中詰砂－ 中型 － 122往復 道路名：長野自動車道・上信越自動車道 区間：更埴IC～麻績IC	インバート掘削【普通部A・B】－ 中型 － 697往復 － 大型 － 193往復 インバート掘削【特殊部A・B】－ 大型 － 1305往復 監視員通路【トンネル部保護土工】中詰砂－ 中型 － 229往復 監査廊【工場製コンクリート縁石】中詰砂－ 中型 － 122往復
	有料道路料金費 (現場内移動) 廃棄物：がれき 類	がれき類の発生に 伴い必要となる貨 物車が利用する右 記に示す道路名お よび区間の有料道 路通行料金の費用 (往復分)をい う。	・対象となる工種と貨物車の種類及び運搬回数 ◆トンネル部管路工(多孔陶管)－ 大型 － 15往復 ◆内装工_撤去(タイル)－ 中型 － 2往復 道路名：長野自動車道 区 間：更埴IC～麻績IC間 引渡し場所：再生資源化施設	トンネル部管路工(多孔陶管)－ 大型 － 15往復 内装工_撤去(タイル)－ 中型 － 2往復
	有料道路料金費 (現場内移動) 廃棄物：廃ブラ スチック類	廃プラスチック類 の発生に伴い、必 要となる貨物車が 利用する右記に示 す道路名および区 間の有料道路通行 料金の費用(片 道)をいう。	・対象となる工種と貨物車の種類及び運搬回数 ◆トンネル施設移設工【光ケーブル】－ 中型 － 1往復 ◆トンネル施設復旧工【光ケーブル】－ 中型 － 1往復 ◆用排水構造物工【高密度ポリエチレン管】－ 中型 － 27往復 道路名：長野自動車道 区 間：更埴IC～麻績IC間 引渡し場所：再生資源化施設	27往復
備考	割掛対象表参考内訳書 P5 数量内訳(参考)の記載訂正			

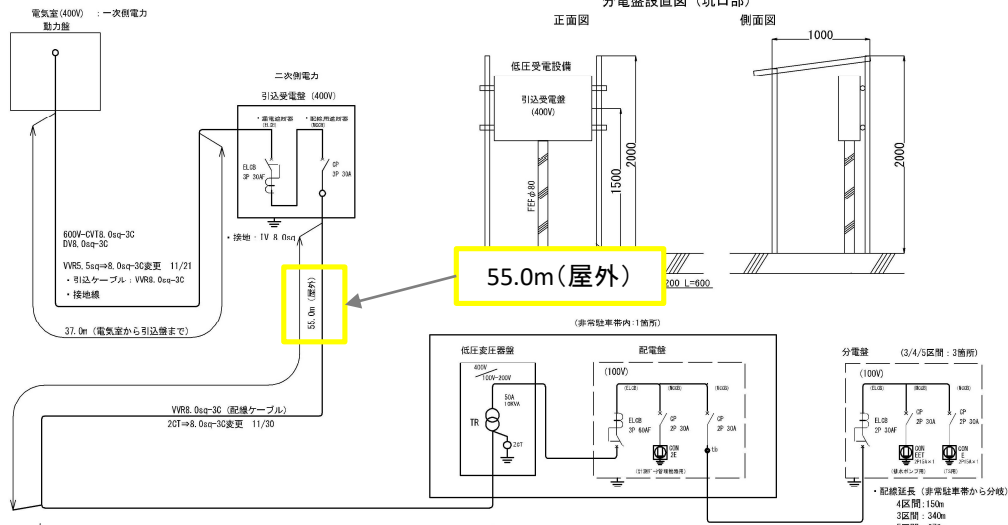
対象	割掛対象表参考内訳書 P6																					
誤	<table><tr><th>割掛項目対象表 の項目名称</th><th>工事の内容</th><th>数量内訳(参考)</th><th>図 面</th></tr><tr><td>有料道路料金費 (現場内移動) 廃棄物：金属くず</td><td>金属くず類の発生に伴い、必要となる貨物車が利用する右記に示す道路名および区間の有料道路通行料金の費用(片道)をいう。</td><td>・対象となる工種と貨物車の種類及び運搬回数 ◆目隠しフェンス工【単管パイプ等】 ー 中型 ー 1往復 ◆脱輪防止工【平鋼等】 ー 中型 ー 1往復 ◆トンネル部管路付帯工【受方式金具】 ー 中型 ー 1往復 道路名：長野自動車道 区 間：更埴IC～麻績IC間 引渡し場所：再生資源化施設</td><td></td></tr><tr><td>有料道路料金費 (貸与製品運搬) 【仮設コンクリート防護柵①】</td><td>貸与製品(仮設コンクリート防護柵)運搬に必要なとなる貨物車が利用する右記に示す道路名および区間の有料道路通行料金の費用(往復)をいう。</td><td>・本特記仕様書13-1及び別表-1に示す貸与製品運搬において必要となる下記に示す道路名及び区間の有料道路通行料金の費用(片道分)をいう。 ◆仮設コンクリート防護柵TypeA ー 大型 ー 43往復 ◆仮設コンクリート防護柵TypeB ー 大型 ー 17往復 道路名：上信越自動車道～長野自動車道 区 間：松井田妙義IC～麻績IC間 引渡し場所：横川SA(上り線) 資材置場が対象のもの</td><td>仮設コンクリート防護柵TypeA ー 大型 ー 43往復 仮設コンクリート防護柵TypeB ー 大型 ー 17往復</td></tr><tr><td>有料道路料金費 (貸与製品運搬) 【仮設コンクリート防護柵②】</td><td>貸与製品(仮設コンクリート防護柵)運搬に必要なとなる貨物車が利用する右記に示す道路名および区間の有料道路通行料金の費用(往復)をいう。</td><td>・本特記仕様書13-1及び別表-1に示す貸与製品の返却において必要となる下記に示す道路名及び区間の有料道路通行料金の費用(片道分)をいう。 ◆仮設コンクリート防護柵TypeA ー 大型 ー 43往復 ◆仮設コンクリート防護柵TypeB ー 大型 ー 17往復 道路名：上信越自動車道～長野自動車道 区 間：更埴IC～麻績IC間 引渡し場所：松代資材置場が対象のもの</td><td>仮設コンクリート防護柵TypeA ー 大型 ー 43往復 仮設コンクリート防護柵TypeB ー 大型 ー 17往復 上信越自動車道～長野自動車道</td></tr><tr><td>有料道路料金費 (現場内移動) 廃棄物：廃ケーブル類</td><td>施設移設工及び施設復旧工に伴い既設ケーブル類(残存物件)の発生に伴い必要となる貨</td><td>・対象となる工種と貨物車の種類及び運搬回数 ◆トンネル施設移設【廃ケーブル】 ー 大型 ー 3往復 ◆トンネル施設復旧【廃ケーブル】 ー 大型 ー 3往復 道路名：長野自動車道 区 間：更埴IC～麻績IC間</td><td>トンネル施設移設【廃ケーブル】 ー 大型 ー 3往復 トンネル施設復旧【廃ケーブル】 ー 大型 ー 3往復</td></tr></table>	割掛項目対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図 面	有料道路料金費 (現場内移動) 廃棄物：金属くず	金属くず類の発生に伴い、必要となる貨物車が利用する右記に示す道路名および区間の有料道路通行料金の費用(片道)をいう。	・対象となる工種と貨物車の種類及び運搬回数 ◆目隠しフェンス工【単管パイプ等】 ー 中型 ー 1往復 ◆脱輪防止工【平鋼等】 ー 中型 ー 1往復 ◆トンネル部管路付帯工【受方式金具】 ー 中型 ー 1往復 道路名：長野自動車道 区 間：更埴IC～麻績IC間 引渡し場所：再生資源化施設		有料道路料金費 (貸与製品運搬) 【仮設コンクリート防護柵①】	貸与製品(仮設コンクリート防護柵)運搬に必要なとなる貨物車が利用する右記に示す道路名および区間の有料道路通行料金の費用(往復)をいう。	・本特記仕様書13-1及び別表-1に示す貸与製品運搬において必要となる下記に示す道路名及び区間の有料道路通行料金の費用(片道分)をいう。 ◆仮設コンクリート防護柵TypeA ー 大型 ー 43往復 ◆仮設コンクリート防護柵TypeB ー 大型 ー 17往復 道路名：上信越自動車道～長野自動車道 区 間：松井田妙義IC～麻績IC間 引渡し場所：横川SA(上り線) 資材置場が対象のもの	仮設コンクリート防護柵TypeA ー 大型 ー 43往復 仮設コンクリート防護柵TypeB ー 大型 ー 17往復	有料道路料金費 (貸与製品運搬) 【仮設コンクリート防護柵②】	貸与製品(仮設コンクリート防護柵)運搬に必要なとなる貨物車が利用する右記に示す道路名および区間の有料道路通行料金の費用(往復)をいう。	・本特記仕様書13-1及び別表-1に示す貸与製品の返却において必要となる下記に示す道路名及び区間の有料道路通行料金の費用(片道分)をいう。 ◆仮設コンクリート防護柵TypeA ー 大型 ー 43往復 ◆仮設コンクリート防護柵TypeB ー 大型 ー 17往復 道路名：上信越自動車道～長野自動車道 区 間：更埴IC～麻績IC間 引渡し場所：松代資材置場が対象のもの	仮設コンクリート防護柵TypeA ー 大型 ー 43往復 仮設コンクリート防護柵TypeB ー 大型 ー 17往復 上信越自動車道～長野自動車道	有料道路料金費 (現場内移動) 廃棄物：廃ケーブル類	施設移設工及び施設復旧工に伴い既設ケーブル類(残存物件)の発生に伴い必要となる貨	・対象となる工種と貨物車の種類及び運搬回数 ◆トンネル施設移設【廃ケーブル】 ー 大型 ー 3往復 ◆トンネル施設復旧【廃ケーブル】 ー 大型 ー 3往復 道路名：長野自動車道 区 間：更埴IC～麻績IC間	トンネル施設移設【廃ケーブル】 ー 大型 ー 3往復 トンネル施設復旧【廃ケーブル】 ー 大型 ー 3往復	
	割掛項目対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図 面																		
	有料道路料金費 (現場内移動) 廃棄物：金属くず	金属くず類の発生に伴い、必要となる貨物車が利用する右記に示す道路名および区間の有料道路通行料金の費用(片道)をいう。	・対象となる工種と貨物車の種類及び運搬回数 ◆目隠しフェンス工【単管パイプ等】 ー 中型 ー 1往復 ◆脱輪防止工【平鋼等】 ー 中型 ー 1往復 ◆トンネル部管路付帯工【受方式金具】 ー 中型 ー 1往復 道路名：長野自動車道 区 間：更埴IC～麻績IC間 引渡し場所：再生資源化施設																			
	有料道路料金費 (貸与製品運搬) 【仮設コンクリート防護柵①】	貸与製品(仮設コンクリート防護柵)運搬に必要なとなる貨物車が利用する右記に示す道路名および区間の有料道路通行料金の費用(往復)をいう。	・本特記仕様書13-1及び別表-1に示す貸与製品運搬において必要となる下記に示す道路名及び区間の有料道路通行料金の費用(片道分)をいう。 ◆仮設コンクリート防護柵TypeA ー 大型 ー 43往復 ◆仮設コンクリート防護柵TypeB ー 大型 ー 17往復 道路名：上信越自動車道～長野自動車道 区 間：松井田妙義IC～麻績IC間 引渡し場所：横川SA(上り線) 資材置場が対象のもの	仮設コンクリート防護柵TypeA ー 大型 ー 43往復 仮設コンクリート防護柵TypeB ー 大型 ー 17往復																		
	有料道路料金費 (貸与製品運搬) 【仮設コンクリート防護柵②】	貸与製品(仮設コンクリート防護柵)運搬に必要なとなる貨物車が利用する右記に示す道路名および区間の有料道路通行料金の費用(往復)をいう。	・本特記仕様書13-1及び別表-1に示す貸与製品の返却において必要となる下記に示す道路名及び区間の有料道路通行料金の費用(片道分)をいう。 ◆仮設コンクリート防護柵TypeA ー 大型 ー 43往復 ◆仮設コンクリート防護柵TypeB ー 大型 ー 17往復 道路名：上信越自動車道～長野自動車道 区 間：更埴IC～麻績IC間 引渡し場所：松代資材置場が対象のもの	仮設コンクリート防護柵TypeA ー 大型 ー 43往復 仮設コンクリート防護柵TypeB ー 大型 ー 17往復 上信越自動車道～長野自動車道																		
有料道路料金費 (現場内移動) 廃棄物：廃ケーブル類	施設移設工及び施設復旧工に伴い既設ケーブル類(残存物件)の発生に伴い必要となる貨	・対象となる工種と貨物車の種類及び運搬回数 ◆トンネル施設移設【廃ケーブル】 ー 大型 ー 3往復 ◆トンネル施設復旧【廃ケーブル】 ー 大型 ー 3往復 道路名：長野自動車道 区 間：更埴IC～麻績IC間	トンネル施設移設【廃ケーブル】 ー 大型 ー 3往復 トンネル施設復旧【廃ケーブル】 ー 大型 ー 3往復																			
正	<table><tr><th>割掛項目対象表 の項目名称</th><th>工事の内容</th><th>数量内訳(参考)</th><th>図 面</th></tr><tr><td>有料道路料金費 (現場内移動) 廃棄物：金属くず</td><td>金属くず類の発生に伴い、必要となる貨物車が利用する右記に示す道路名および区間の有料道路通行料金の費用(片道)をいう。</td><td>・対象となる工種と貨物車の種類及び運搬回数 ◆目隠しフェンス工【単管パイプ等】 ー 中型 ー 1往復 ◆脱輪防止工【平鋼等】 ー 中型 ー 1往復 ◆トンネル部管路付帯工【受方式金具】 ー 中型 ー 1往復 道路名：長野自動車道 区 間：更埴IC～麻績IC間 引渡し場所：再生資源化施設</td><td></td></tr><tr><td>有料道路料金費 (貸与製品運搬) 【仮設コンクリート防護柵①】</td><td>貸与製品(仮設コンクリート防護柵)運搬に必要なとなる貨物車が利用する右記に示す道路名および区間の有料道路通行料金の費用(往復)をいう。</td><td>・本特記仕様書13-1及び別表-1に示す貸与製品運搬において必要となる下記に示す道路名及び区間の有料道路通行料金の費用(片道分)をいう。 ◆仮設コンクリート防護柵TypeA ー 大型 ー 77往復 ◆仮設コンクリート防護柵TypeB ー 大型 ー 7往復 道路名：上信越自動車道～長野自動車道 区 間：松井田妙義IC～麻績IC間 引渡し場所：横川SA(上り線) 資材置場が対象のもの</td><td>仮設コンクリート防護柵TypeA ー 大型 ー 77往復 仮設コンクリート防護柵TypeB ー 大型 ー 7往復</td></tr><tr><td>有料道路料金費 (貸与製品運搬) 【仮設コンクリート防護柵②】</td><td>貸与製品(仮設コンクリート防護柵)運搬に必要なとなる貨物車が利用する右記に示す道路名および区間の有料道路通行料金の費用(往復)をいう。</td><td>・本特記仕様書13-1及び別表-1に示す貸与製品の返却において必要となる下記に示す道路名及び区間の有料道路通行料金の費用(片道分)をいう。 ◆仮設コンクリート防護柵TypeA ー 大型 ー 14往復 ◆仮設コンクリート防護柵TypeB ー 大型 ー 12往復 道路名：長野自動車道 区 間：更埴IC～麻績IC間 引渡し場所：松代資材置場が対象のもの</td><td>仮設コンクリート防護柵TypeA ー 大型 ー 14往復 仮設コンクリート防護柵TypeB ー 大型 ー 12往復 長野自動車道</td></tr><tr><td>有料道路料金費 (現場内移動) 廃棄物：廃ケーブル類</td><td>施設移設工及び施設復旧工に伴い既設ケーブル類(残存物件)の発生に伴い必要となる貨</td><td>・対象となる工種と貨物車の種類及び運搬回数 ◆トンネル施設移設【廃ケーブル】 ー 大型 ー 7往復 ◆トンネル施設復旧【廃ケーブル】 ー 大型 ー 7往復 道路名：長野自動車道 区 間：更埴IC～麻績IC間</td><td>トンネル施設移設【廃ケーブル】 ー 大型 ー 7往復 トンネル施設復旧【廃ケーブル】 ー 大型 ー 7往復</td></tr></table>	割掛項目対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図 面	有料道路料金費 (現場内移動) 廃棄物：金属くず	金属くず類の発生に伴い、必要となる貨物車が利用する右記に示す道路名および区間の有料道路通行料金の費用(片道)をいう。	・対象となる工種と貨物車の種類及び運搬回数 ◆目隠しフェンス工【単管パイプ等】 ー 中型 ー 1往復 ◆脱輪防止工【平鋼等】 ー 中型 ー 1往復 ◆トンネル部管路付帯工【受方式金具】 ー 中型 ー 1往復 道路名：長野自動車道 区 間：更埴IC～麻績IC間 引渡し場所：再生資源化施設		有料道路料金費 (貸与製品運搬) 【仮設コンクリート防護柵①】	貸与製品(仮設コンクリート防護柵)運搬に必要なとなる貨物車が利用する右記に示す道路名および区間の有料道路通行料金の費用(往復)をいう。	・本特記仕様書13-1及び別表-1に示す貸与製品運搬において必要となる下記に示す道路名及び区間の有料道路通行料金の費用(片道分)をいう。 ◆仮設コンクリート防護柵TypeA ー 大型 ー 77往復 ◆仮設コンクリート防護柵TypeB ー 大型 ー 7往復 道路名：上信越自動車道～長野自動車道 区 間：松井田妙義IC～麻績IC間 引渡し場所：横川SA(上り線) 資材置場が対象のもの	仮設コンクリート防護柵TypeA ー 大型 ー 77往復 仮設コンクリート防護柵TypeB ー 大型 ー 7往復	有料道路料金費 (貸与製品運搬) 【仮設コンクリート防護柵②】	貸与製品(仮設コンクリート防護柵)運搬に必要なとなる貨物車が利用する右記に示す道路名および区間の有料道路通行料金の費用(往復)をいう。	・本特記仕様書13-1及び別表-1に示す貸与製品の返却において必要となる下記に示す道路名及び区間の有料道路通行料金の費用(片道分)をいう。 ◆仮設コンクリート防護柵TypeA ー 大型 ー 14往復 ◆仮設コンクリート防護柵TypeB ー 大型 ー 12往復 道路名：長野自動車道 区 間：更埴IC～麻績IC間 引渡し場所：松代資材置場が対象のもの	仮設コンクリート防護柵TypeA ー 大型 ー 14往復 仮設コンクリート防護柵TypeB ー 大型 ー 12往復 長野自動車道	有料道路料金費 (現場内移動) 廃棄物：廃ケーブル類	施設移設工及び施設復旧工に伴い既設ケーブル類(残存物件)の発生に伴い必要となる貨	・対象となる工種と貨物車の種類及び運搬回数 ◆トンネル施設移設【廃ケーブル】 ー 大型 ー 7往復 ◆トンネル施設復旧【廃ケーブル】 ー 大型 ー 7往復 道路名：長野自動車道 区 間：更埴IC～麻績IC間	トンネル施設移設【廃ケーブル】 ー 大型 ー 7往復 トンネル施設復旧【廃ケーブル】 ー 大型 ー 7往復	
	割掛項目対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図 面																		
	有料道路料金費 (現場内移動) 廃棄物：金属くず	金属くず類の発生に伴い、必要となる貨物車が利用する右記に示す道路名および区間の有料道路通行料金の費用(片道)をいう。	・対象となる工種と貨物車の種類及び運搬回数 ◆目隠しフェンス工【単管パイプ等】 ー 中型 ー 1往復 ◆脱輪防止工【平鋼等】 ー 中型 ー 1往復 ◆トンネル部管路付帯工【受方式金具】 ー 中型 ー 1往復 道路名：長野自動車道 区 間：更埴IC～麻績IC間 引渡し場所：再生資源化施設																			
	有料道路料金費 (貸与製品運搬) 【仮設コンクリート防護柵①】	貸与製品(仮設コンクリート防護柵)運搬に必要なとなる貨物車が利用する右記に示す道路名および区間の有料道路通行料金の費用(往復)をいう。	・本特記仕様書13-1及び別表-1に示す貸与製品運搬において必要となる下記に示す道路名及び区間の有料道路通行料金の費用(片道分)をいう。 ◆仮設コンクリート防護柵TypeA ー 大型 ー 77往復 ◆仮設コンクリート防護柵TypeB ー 大型 ー 7往復 道路名：上信越自動車道～長野自動車道 区 間：松井田妙義IC～麻績IC間 引渡し場所：横川SA(上り線) 資材置場が対象のもの	仮設コンクリート防護柵TypeA ー 大型 ー 77往復 仮設コンクリート防護柵TypeB ー 大型 ー 7往復																		
	有料道路料金費 (貸与製品運搬) 【仮設コンクリート防護柵②】	貸与製品(仮設コンクリート防護柵)運搬に必要なとなる貨物車が利用する右記に示す道路名および区間の有料道路通行料金の費用(往復)をいう。	・本特記仕様書13-1及び別表-1に示す貸与製品の返却において必要となる下記に示す道路名及び区間の有料道路通行料金の費用(片道分)をいう。 ◆仮設コンクリート防護柵TypeA ー 大型 ー 14往復 ◆仮設コンクリート防護柵TypeB ー 大型 ー 12往復 道路名：長野自動車道 区 間：更埴IC～麻績IC間 引渡し場所：松代資材置場が対象のもの	仮設コンクリート防護柵TypeA ー 大型 ー 14往復 仮設コンクリート防護柵TypeB ー 大型 ー 12往復 長野自動車道																		
有料道路料金費 (現場内移動) 廃棄物：廃ケーブル類	施設移設工及び施設復旧工に伴い既設ケーブル類(残存物件)の発生に伴い必要となる貨	・対象となる工種と貨物車の種類及び運搬回数 ◆トンネル施設移設【廃ケーブル】 ー 大型 ー 7往復 ◆トンネル施設復旧【廃ケーブル】 ー 大型 ー 7往復 道路名：長野自動車道 区 間：更埴IC～麻績IC間	トンネル施設移設【廃ケーブル】 ー 大型 ー 7往復 トンネル施設復旧【廃ケーブル】 ー 大型 ー 7往復																			
備考	割掛対象表参考内訳書 P6 数量内訳(参考)の記載訂正																					

対象	割掛対象表参考内訳書 P7																															
誤	<table><tr><td>割掛項目対象表 の項目名称</td><td>工事の内容</td><td>数量内訳(参考)</td><td>図 面</td></tr><tr><td></td><td>物車が利用する右 記に示す道路名お よび区間の有料道 路通行料金の費用 (往復)をいう。</td><td>引渡し場所：横川SA(上り線)資材置場</td><td></td></tr></table> <div>横川SA(上り線)資材置場</div> <div>【仮設備工事費】</div> <table><tr><td>割掛項目対象表 の項目名称</td><td>工事の内容</td><td>数量内訳(参考)</td><td>図 面</td></tr><tr><td>工事用電力設備 費</td><td>動態視測工及び用排水の切回し工において必要となる電力の二次側電力設備の設置・撤去費用</td><td>各設備等の設置及び撤去費用含む ・受電設備：引込線：1径間：37.0m(600V-CVT8.0sq-3C)・接地D種(IV8.0sq)・受電盤(600*557*200)・受電盤内設備(BLCB 3P30A*1・MCCB3P30A*1) ・変圧器×1基(50A10kVA)・変圧器盤(ケース*1) ・配電盤×1基(ELCB 3P60AF*1・MCCB 2P 30A*2) ・分電盤×3基(ELCB 2P30AF*1・MCCB 2P 30A*2) ・配電用配線<800m V=8.0sq-3C)・接続材(4個)</td><td>○</td></tr><tr><td>仮設足場工費</td><td>監視員通路撤去後に通路機能を維持するために監視員通路本復旧までの間、仮設足場(通路)として設置し復旧後撤去するもの。</td><td>設置・撤去数量 10178.5掛m2 ・単管パイプ φ48.6 電気めつき L=5.0m(1,090本) ・単管パイプ φ48.6 電気めつき L=2.5m(546本加工) ・直線ジョイント(1,060個) ・直交クランプ(4,880個) ・鋼製布板 240*200*31(1,080枚) ・等辺山形鋼 7*100*100(11,540kg) ・鉄骨クランプ(1,079個) ・ジャッキベース(546本) ・打込み式アンカー：M8*50mm(1,079本)</td><td>○</td></tr></table> <div>800m</div> <div>10178.5掛m2</div> <div>【雑工事費】</div> <table><tr><td>割掛項目対象表 の項目名称</td><td>工事の内容</td><td>数量内訳(参考)</td><td>図 面</td></tr><tr><td>目地材費</td><td>コンクリート建造物の目地に設置する目地材の費用</td><td>インパート施工において、1SP毎に設置 目地材(t=1cm)132.4m2</td><td>○</td></tr></table> <div>132.4m2</div>				割掛項目対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図 面		物車が利用する右 記に示す道路名お よび区間の有料道 路通行料金の費用 (往復)をいう。	引渡し場所：横川SA(上り線)資材置場		割掛項目対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図 面	工事用電力設備 費	動態視測工及び用排水の切回し工において必要となる電力の二次側電力設備の設置・撤去費用	各設備等の設置及び撤去費用含む ・受電設備：引込線：1径間：37.0m(600V-CVT8.0sq-3C)・接地D種(IV8.0sq)・受電盤(600*557*200)・受電盤内設備(BLCB 3P30A*1・MCCB3P30A*1) ・変圧器×1基(50A10kVA)・変圧器盤(ケース*1) ・配電盤×1基(ELCB 3P60AF*1・MCCB 2P 30A*2) ・分電盤×3基(ELCB 2P30AF*1・MCCB 2P 30A*2) ・配電用配線<800m V=8.0sq-3C)・接続材(4個)	○	仮設足場工費	監視員通路撤去後に通路機能を維持するために監視員通路本復旧までの間、仮設足場(通路)として設置し復旧後撤去するもの。	設置・撤去数量 10178.5掛m2 ・単管パイプ φ48.6 電気めつき L=5.0m(1,090本) ・単管パイプ φ48.6 電気めつき L=2.5m(546本加工) ・直線ジョイント(1,060個) ・直交クランプ(4,880個) ・鋼製布板 240*200*31(1,080枚) ・等辺山形鋼 7*100*100(11,540kg) ・鉄骨クランプ(1,079個) ・ジャッキベース(546本) ・打込み式アンカー：M8*50mm(1,079本)	○	割掛項目対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図 面	目地材費	コンクリート建造物の目地に設置する目地材の費用	インパート施工において、1SP毎に設置 目地材(t=1cm)132.4m2	○
割掛項目対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図 面																													
	物車が利用する右 記に示す道路名お よび区間の有料道 路通行料金の費用 (往復)をいう。	引渡し場所：横川SA(上り線)資材置場																														
割掛項目対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図 面																													
工事用電力設備 費	動態視測工及び用排水の切回し工において必要となる電力の二次側電力設備の設置・撤去費用	各設備等の設置及び撤去費用含む ・受電設備：引込線：1径間：37.0m(600V-CVT8.0sq-3C)・接地D種(IV8.0sq)・受電盤(600*557*200)・受電盤内設備(BLCB 3P30A*1・MCCB3P30A*1) ・変圧器×1基(50A10kVA)・変圧器盤(ケース*1) ・配電盤×1基(ELCB 3P60AF*1・MCCB 2P 30A*2) ・分電盤×3基(ELCB 2P30AF*1・MCCB 2P 30A*2) ・配電用配線<800m V=8.0sq-3C)・接続材(4個)	○																													
仮設足場工費	監視員通路撤去後に通路機能を維持するために監視員通路本復旧までの間、仮設足場(通路)として設置し復旧後撤去するもの。	設置・撤去数量 10178.5掛m2 ・単管パイプ φ48.6 電気めつき L=5.0m(1,090本) ・単管パイプ φ48.6 電気めつき L=2.5m(546本加工) ・直線ジョイント(1,060個) ・直交クランプ(4,880個) ・鋼製布板 240*200*31(1,080枚) ・等辺山形鋼 7*100*100(11,540kg) ・鉄骨クランプ(1,079個) ・ジャッキベース(546本) ・打込み式アンカー：M8*50mm(1,079本)	○																													
割掛項目対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図 面																													
目地材費	コンクリート建造物の目地に設置する目地材の費用	インパート施工において、1SP毎に設置 目地材(t=1cm)132.4m2	○																													
正	<table><tr><td>割掛項目対象表 の項目名称</td><td>工事の内容</td><td>数量内訳(参考)</td><td>図 面</td></tr><tr><td></td><td>物車が利用する右 記に示す道路名お よび区間の有料道 路通行料金の費用 (往復)をいう。</td><td>引渡し場所：松代資材置き場</td><td></td></tr></table> <div>松代資材置き場</div> <div>【仮設備工事費】</div> <table><tr><td>割掛項目対象表 の項目名称</td><td>工事の内容</td><td>数量内訳(参考)</td><td>図 面</td></tr><tr><td>工事用電力設備 費</td><td>動態視測工及び用排水の切回し工において必要となる電力の二次側電力設備の設置・撤去費用</td><td>各設備等の設置及び撤去費用含む ・受電設備：引込線：1径間：37.0m(600V-CVT8.0sq-3C)・接地D種(IV8.0sq)・受電盤(600*557*200)・受電盤内設備(BLCB 3P30A*1・MCCB3P30A*1) ・変圧器×1基(50A10kVA)・変圧器盤(ケース*1) ・配電盤×1基(ELCB 3P60AF*1・MCCB 2P 30A*2) ・分電盤×3基(ELCB 2P30AF*1・MCCB 2P 30A*2) ・配電用配線<993.6m V=8.0sq-3C)・接続材(4個)</td><td>○</td></tr><tr><td>仮設足場工費</td><td>監視員通路撤去後に通路機能を維持するために監視員通路本復旧までの間、仮設足場(通路)として設置し復旧後撤去するもの。</td><td>設置・撤去数量 1078.5掛m2 ・単管パイプ φ48.6 電気めつき L=5.0m(1,090本) ・単管パイプ φ48.6 電気めつき L=2.5m(546本加工) ・直線ジョイント(1,060個) ・直交クランプ(4,880個) ・鋼製布板 240*200*31(1,080枚) ・等辺山形鋼 7*100*100(11,540kg) ・鉄骨クランプ(1,079個) ・ジャッキベース(546本) ・打込み式アンカー：M8*50mm(1,079本)</td><td>○</td></tr></table> <div>993.6m</div> <div>1078.5掛m2</div> <div>【雑工事費】</div> <table><tr><td>割掛項目対象表 の項目名称</td><td>工事の内容</td><td>数量内訳(参考)</td><td>図 面</td></tr><tr><td>目地材費</td><td>コンクリート建造物の目地に設置する目地材の費用</td><td>インパート施工において、1SP毎に設置 目地材(t=1cm)104.2m2</td><td>○</td></tr></table> <div>104.2m2</div>				割掛項目対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図 面		物車が利用する右 記に示す道路名お よび区間の有料道 路通行料金の費用 (往復)をいう。	引渡し場所：松代資材置き場		割掛項目対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図 面	工事用電力設備 費	動態視測工及び用排水の切回し工において必要となる電力の二次側電力設備の設置・撤去費用	各設備等の設置及び撤去費用含む ・受電設備：引込線：1径間：37.0m(600V-CVT8.0sq-3C)・接地D種(IV8.0sq)・受電盤(600*557*200)・受電盤内設備(BLCB 3P30A*1・MCCB3P30A*1) ・変圧器×1基(50A10kVA)・変圧器盤(ケース*1) ・配電盤×1基(ELCB 3P60AF*1・MCCB 2P 30A*2) ・分電盤×3基(ELCB 2P30AF*1・MCCB 2P 30A*2) ・配電用配線<993.6m V=8.0sq-3C)・接続材(4個)	○	仮設足場工費	監視員通路撤去後に通路機能を維持するために監視員通路本復旧までの間、仮設足場(通路)として設置し復旧後撤去するもの。	設置・撤去数量 1078.5掛m2 ・単管パイプ φ48.6 電気めつき L=5.0m(1,090本) ・単管パイプ φ48.6 電気めつき L=2.5m(546本加工) ・直線ジョイント(1,060個) ・直交クランプ(4,880個) ・鋼製布板 240*200*31(1,080枚) ・等辺山形鋼 7*100*100(11,540kg) ・鉄骨クランプ(1,079個) ・ジャッキベース(546本) ・打込み式アンカー：M8*50mm(1,079本)	○	割掛項目対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図 面	目地材費	コンクリート建造物の目地に設置する目地材の費用	インパート施工において、1SP毎に設置 目地材(t=1cm)104.2m2	○
割掛項目対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図 面																													
	物車が利用する右 記に示す道路名お よび区間の有料道 路通行料金の費用 (往復)をいう。	引渡し場所：松代資材置き場																														
割掛項目対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図 面																													
工事用電力設備 費	動態視測工及び用排水の切回し工において必要となる電力の二次側電力設備の設置・撤去費用	各設備等の設置及び撤去費用含む ・受電設備：引込線：1径間：37.0m(600V-CVT8.0sq-3C)・接地D種(IV8.0sq)・受電盤(600*557*200)・受電盤内設備(BLCB 3P30A*1・MCCB3P30A*1) ・変圧器×1基(50A10kVA)・変圧器盤(ケース*1) ・配電盤×1基(ELCB 3P60AF*1・MCCB 2P 30A*2) ・分電盤×3基(ELCB 2P30AF*1・MCCB 2P 30A*2) ・配電用配線<993.6m V=8.0sq-3C)・接続材(4個)	○																													
仮設足場工費	監視員通路撤去後に通路機能を維持するために監視員通路本復旧までの間、仮設足場(通路)として設置し復旧後撤去するもの。	設置・撤去数量 1078.5掛m2 ・単管パイプ φ48.6 電気めつき L=5.0m(1,090本) ・単管パイプ φ48.6 電気めつき L=2.5m(546本加工) ・直線ジョイント(1,060個) ・直交クランプ(4,880個) ・鋼製布板 240*200*31(1,080枚) ・等辺山形鋼 7*100*100(11,540kg) ・鉄骨クランプ(1,079個) ・ジャッキベース(546本) ・打込み式アンカー：M8*50mm(1,079本)	○																													
割掛項目対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図 面																													
目地材費	コンクリート建造物の目地に設置する目地材の費用	インパート施工において、1SP毎に設置 目地材(t=1cm)104.2m2	○																													
備考	割掛対象表参考内訳書 P7 数量内訳(参考)の記載訂正																															

対象	割掛対象表参考内訳書 P8																
誤	<table><tr><td>割掛項目対象表 の項目名称</td><td>工事の内容</td><td>数量内訳(参考)</td><td>図 面</td></tr><tr><td>コンクリート打 継目費 (処理シート①)</td><td>コンクリートの鉛直打継目 処理用シートの材料 費用を計上するもの</td><td>覆工受台とインバートの接合部（縦断方向打継面）の型 枠に設置・撤去するものと、覆工受台の新旧コンクリ ート打継が生じる場合に設置・撤去するもの。 受台・インバート：336.6m2 ② 受台・受台：425.2m2</td><td><div>受台・インバート:336.6m2 ② 受台・受台:425.2m2</div></td></tr><tr><td>コンクリート打 継目費 (処理シート②)</td><td>コンクリートの鉛直打継目 処理用シートの材料 費用を計上するもの</td><td>インバートコンクリートを2分割施工するとき、縦断方 向鉛直側面へ設置・撤去するもの。 インバート縦断方向鉛直打継目 170.0m2</td><td><div>170.0m2</div></td></tr><tr><td>用水管路の切廻 し費</td><td>インバート補強工の うち土留工施工に伴 い既設中央排水路が 支障となるため管路 を切回す必要があり それに要する費用を いう。</td><td>数量は3箇所分とする。 ・排水用水中ポンプ：自動運転型_吐出径40mm・・3基 ・ホースカップリング：40A・・3個 ・逆支弁：40A・・3個 ・ねじ込み式鋳鉄製継手ニップル：40A・・6個 ・可鍛鋳鉄エルボ：40A・・3個 ・ねじ込み管継手パイプホースニップル：SUS304程度・・3個 ・サクションホース：φ38mm・4.5m×3本 ・水道用硬質塩化ビニルライニング鉄管：125A・・2.5m×3本 ・FEP管：φ30mm・・4.0m×3本</td><td><div>サクションホース</div></td></tr></table>	割掛項目対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図 面	コンクリート打 継目費 (処理シート①)	コンクリートの鉛直打継目 処理用シートの材料 費用を計上するもの	覆工受台とインバートの接合部（縦断方向打継面）の型 枠に設置・撤去するものと、覆工受台の新旧コンクリ ート打継が生じる場合に設置・撤去するもの。 受台・インバート：336.6m2 ② 受台・受台：425.2m2	<div>受台・インバート:336.6m2 ② 受台・受台:425.2m2</div>	コンクリート打 継目費 (処理シート②)	コンクリートの鉛直打継目 処理用シートの材料 費用を計上するもの	インバートコンクリートを2分割施工するとき、縦断方 向鉛直側面へ設置・撤去するもの。 インバート縦断方向鉛直打継目 170.0m2	<div>170.0m2</div>	用水管路の切廻 し費	インバート補強工の うち土留工施工に伴 い既設中央排水路が 支障となるため管路 を切回す必要があり それに要する費用を いう。	数量は3箇所分とする。 ・排水用水中ポンプ：自動運転型_吐出径40mm・・3基 ・ホースカップリング：40A・・3個 ・逆支弁：40A・・3個 ・ねじ込み式鋳鉄製継手ニップル：40A・・6個 ・可鍛鋳鉄エルボ：40A・・3個 ・ねじ込み管継手パイプホースニップル：SUS304程度・・3個 ・サクションホース：φ38mm・4.5m×3本 ・水道用硬質塩化ビニルライニング鉄管：125A・・2.5m×3本 ・FEP管：φ30mm・・4.0m×3本	<div>サクションホース</div>
割掛項目対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図 面														
コンクリート打 継目費 (処理シート①)	コンクリートの鉛直打継目 処理用シートの材料 費用を計上するもの	覆工受台とインバートの接合部（縦断方向打継面）の型 枠に設置・撤去するものと、覆工受台の新旧コンクリ ート打継が生じる場合に設置・撤去するもの。 受台・インバート：336.6m2 ② 受台・受台：425.2m2	<div>受台・インバート:336.6m2 ② 受台・受台:425.2m2</div>														
コンクリート打 継目費 (処理シート②)	コンクリートの鉛直打継目 処理用シートの材料 費用を計上するもの	インバートコンクリートを2分割施工するとき、縦断方 向鉛直側面へ設置・撤去するもの。 インバート縦断方向鉛直打継目 170.0m2	<div>170.0m2</div>														
用水管路の切廻 し費	インバート補強工の うち土留工施工に伴 い既設中央排水路が 支障となるため管路 を切回す必要があり それに要する費用を いう。	数量は3箇所分とする。 ・排水用水中ポンプ：自動運転型_吐出径40mm・・3基 ・ホースカップリング：40A・・3個 ・逆支弁：40A・・3個 ・ねじ込み式鋳鉄製継手ニップル：40A・・6個 ・可鍛鋳鉄エルボ：40A・・3個 ・ねじ込み管継手パイプホースニップル：SUS304程度・・3個 ・サクションホース：φ38mm・4.5m×3本 ・水道用硬質塩化ビニルライニング鉄管：125A・・2.5m×3本 ・FEP管：φ30mm・・4.0m×3本	<div>サクションホース</div>														
正	<table><tr><td>割掛項目対象表 の項目名称</td><td>工事の内容</td><td>数量内訳(参考)</td><td>図 面</td></tr><tr><td>コンクリート打 継目費 (処理シート①)</td><td>コンクリートの鉛直打継目 処理用シートの材料 費用を計上するもの</td><td>覆工受台とインバートの接合部（縦断方向打継面）の型 枠に設置・撤去するものと、覆工受台の新旧コンクリ ート打継が生じる場合に設置・撤去するもの。 ① 受台・インバート：336.6m2 ② 受台・受台：131.7m2</td><td><div>① 受台・インバート:336.6m2 ② 受台・受台:131.7m2</div></td></tr><tr><td>コンクリート打 継目費 (処理シート②)</td><td>コンクリートの鉛直打継目 処理用シートの材料 費用を計上するもの</td><td>インバートコンクリートを2分割施工するとき、縦断方 向鉛直側面へ設置・撤去するもの。 インバート縦断方向鉛直打継目 168.3m2</td><td><div>168.3m2</div></td></tr><tr><td>用水管路の切廻 し費</td><td>インバート補強工の うち土留工施工に伴 い既設中央排水路が 支障となるため管路 を切回す必要があり それに要する費用を いう。</td><td>数量は3箇所分とする。 ・排水用水中ポンプ：自動運転型_吐出径40mm・・3基 ・ホースカップリング：40A・・3個 ・逆支弁：40A・・3個 ・ねじ込み式鋳鉄製継手ニップル：40A・・6個 ・可鍛鋳鉄エルボ：40A・・3個 ・ねじ込み管継手パイプホースニップル：SUS304程度・・3個 ・サクションホース：φ38mm・4.5m×3本 ・水道用硬質塩化ビニルライニング鉄管：125A・・2.5m×3本 ・FEP管：φ30mm・・4.0m×3本</td><td><div>サクションホース</div></td></tr></table>	割掛項目対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図 面	コンクリート打 継目費 (処理シート①)	コンクリートの鉛直打継目 処理用シートの材料 費用を計上するもの	覆工受台とインバートの接合部（縦断方向打継面）の型 枠に設置・撤去するものと、覆工受台の新旧コンクリ ート打継が生じる場合に設置・撤去するもの。 ① 受台・インバート：336.6m2 ② 受台・受台：131.7m2	<div>① 受台・インバート:336.6m2 ② 受台・受台:131.7m2</div>	コンクリート打 継目費 (処理シート②)	コンクリートの鉛直打継目 処理用シートの材料 費用を計上するもの	インバートコンクリートを2分割施工するとき、縦断方 向鉛直側面へ設置・撤去するもの。 インバート縦断方向鉛直打継目 168.3m2	<div>168.3m2</div>	用水管路の切廻 し費	インバート補強工の うち土留工施工に伴 い既設中央排水路が 支障となるため管路 を切回す必要があり それに要する費用を いう。	数量は3箇所分とする。 ・排水用水中ポンプ：自動運転型_吐出径40mm・・3基 ・ホースカップリング：40A・・3個 ・逆支弁：40A・・3個 ・ねじ込み式鋳鉄製継手ニップル：40A・・6個 ・可鍛鋳鉄エルボ：40A・・3個 ・ねじ込み管継手パイプホースニップル：SUS304程度・・3個 ・サクションホース：φ38mm・4.5m×3本 ・水道用硬質塩化ビニルライニング鉄管：125A・・2.5m×3本 ・FEP管：φ30mm・・4.0m×3本	<div>サクションホース</div>
割掛項目対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図 面														
コンクリート打 継目費 (処理シート①)	コンクリートの鉛直打継目 処理用シートの材料 費用を計上するもの	覆工受台とインバートの接合部（縦断方向打継面）の型 枠に設置・撤去するものと、覆工受台の新旧コンクリ ート打継が生じる場合に設置・撤去するもの。 ① 受台・インバート：336.6m2 ② 受台・受台：131.7m2	<div>① 受台・インバート:336.6m2 ② 受台・受台:131.7m2</div>														
コンクリート打 継目費 (処理シート②)	コンクリートの鉛直打継目 処理用シートの材料 費用を計上するもの	インバートコンクリートを2分割施工するとき、縦断方 向鉛直側面へ設置・撤去するもの。 インバート縦断方向鉛直打継目 168.3m2	<div>168.3m2</div>														
用水管路の切廻 し費	インバート補強工の うち土留工施工に伴 い既設中央排水路が 支障となるため管路 を切回す必要があり それに要する費用を いう。	数量は3箇所分とする。 ・排水用水中ポンプ：自動運転型_吐出径40mm・・3基 ・ホースカップリング：40A・・3個 ・逆支弁：40A・・3個 ・ねじ込み式鋳鉄製継手ニップル：40A・・6個 ・可鍛鋳鉄エルボ：40A・・3個 ・ねじ込み管継手パイプホースニップル：SUS304程度・・3個 ・サクションホース：φ38mm・4.5m×3本 ・水道用硬質塩化ビニルライニング鉄管：125A・・2.5m×3本 ・FEP管：φ30mm・・4.0m×3本	<div>サクションホース</div>														
備考	割掛対象表参考内訳書 P8 数量内訳（参考）の記載訂正																

対象 誤	<div>割掛対象表参考内訳書 P9 参考図 (1/5)</div> <div><div><div>工事用電力設備費 (一本松TN(上り)電気室)</div><div>S=1/2500</div><div>割掛対象参考図 1 / 5</div></div><div></div></div>
正	<div><div><div>工事用電力設備費 (一本松TN(上り)電気室)</div><div>S=1/2500</div><div>割掛対象参考図 1 / 5</div></div><div></div></div>
備考	<div>割掛対象表参考内訳書 P9 参考図 (1/5) 引出線数値及び数量表の記載訂正</div>

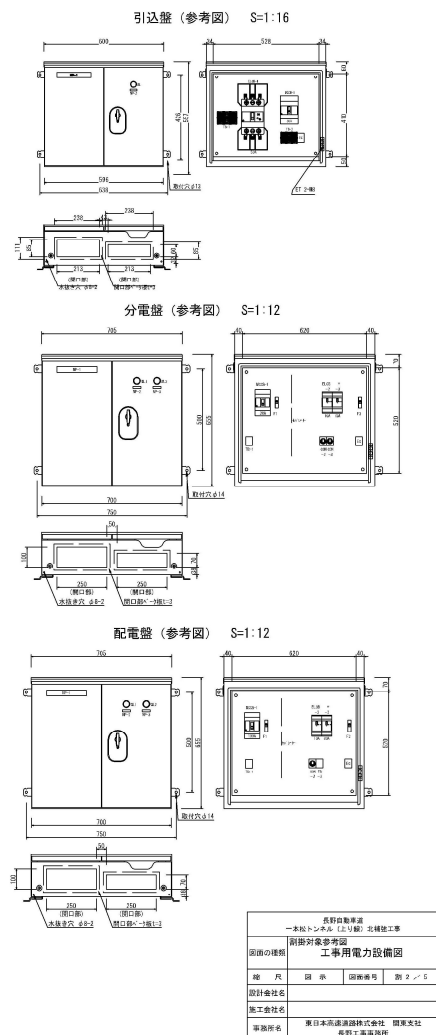
正面图



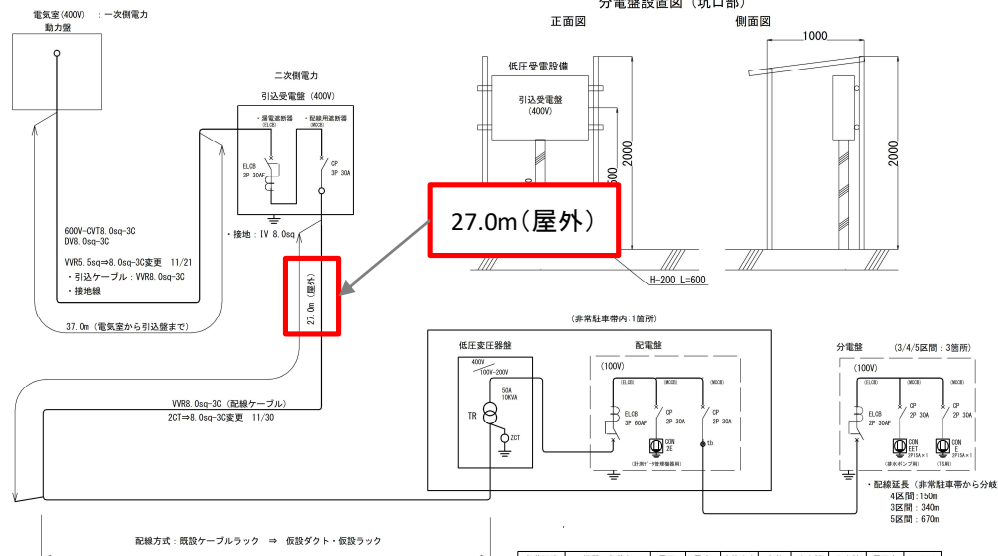
負荷回路	機器・負荷名	電圧	電流	実出力	台数	出力計	入力計	需要率	注記
②	新着機 4台 400W (50.000VA)	100V	2.5A	0.250W	1台	0.250W	0.28kVA	100%	6.0kVA
	新着機 3台 350W (55.377VA)	100V	2.5A	0.250W	1台	0.250W	0.28kVA	100%	
	新着機 3台 350W (55.377VA)	100V	2.5A	0.250W	1台	0.250W	0.28kVA	100%	
④	計装工 トリプルファン	100V	1.5A	0.150W	18台	2.700W	3.10kVA	100%	
	計測・管理用機器	100V	4.33A	1590wその他	の合計	1.60kW	1.84kVA	100%	
					合計	5.05kW	5.78kVA		

※工事期間中で最も負荷容量が大きくなる条件を示す。
※動力室内の回路は上記のとおり想定するが、実際の使用機械の負荷容量、工程などの諸条件を考慮するものとする。

項 目	規格・形状	単位	数 量	備 考
VF-ケーブル	8.0sq	m	15.0	電気室内(ビット内配線)
		m	37.0	屋 外(可とう電線)
		合 計	52.0	
IVケーブル	8.0sq	箇所	1	
引込線	400V	基	1	電気室付近に設置
配電盤	100V	基	1	トンネル内非常駐車庫に設置
ダクトランス	400V/100V・200V	基	1	トンネル内非常駐車庫に設置
分電盤	100V	基	3	トンネル内非常駐車庫に設置



正面图



負荷回路	機器・負荷名	電圧	電流	定電流値	台数	出力計	入力計	需要率	電圧降算率
②	警備用ポンプ 22" 4級用 (0.607kW)	100V	2.5A	0.29kW	1台	0.29kW	0.28kW	100%	
	警備用ポンプ 22" 3級用 (0.377kW)	100V	2.5A	0.29kW	1台	0.29kW	0.28kW	100%	
	警備用ポンプ 22" 5級用 (0.377kW)	100V	2.5A	0.29kW	1台	0.29kW	0.28kW	100%	
	計2台	100V	1.5A	0.19kW	18台	2.70kW	3.10kW	100%	6.0kVA
	計2台	100V	4.33A			0.60kW	1.84kW	100%	
	計2台→警備用ポンプ					0.05kW	5.78kW		
	合計					1.60kW	5.78kW		

間中で最も負荷容量が大きくなる条件を示す。
 内の回路は上記のとおり想定するが、実際の使用機械の負荷容量、工程など
 条件を考慮するものとする。

数量表				
項 目	規格・形状	単位	数量	備 考
VV-ケーブル	8.0sq	m	15.0	電気室外（ビント内配線）
		m	64.0	屋 外
	合 計	m	100.9	屋 外（トンネル内）
1Vケーブル	8.0sq	箇所	1	トンネル内
引込盤	400V	基	1	電気室付近に設置
配電盤	100V	基	1	トンネル内非常駐車帯に設置
ダクトトランス	400V/100V・200V	基	1	トンネル内非常駐車帯に設置
分電盤	100V	基	3	トンネル内非常駐車帯に設置

